

三沢高等学校第一体育館

避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面リスト

図 面 番 号	図 面 名 称	図 面 番 号	図 面 名 称	図 面 番 号	図 面 名 称	図 面 番 号	図 面 名 称
A - 01- 000	タイトル、図面リスト	A - 02- 013	改修前・改修後 アリーナ 展開図（1）	E - 001	特記仕様書	M - 001	特記仕様書（1）
A - 01- 001	改修特記仕様書（その1）	A - 02- 014	改修前・改修後 アリーナ 展開図（2）	E - 002	工事区分表	M - 002	特記仕様書（2）
A - 01- 002	改修特記仕様書（その2）	A - 02- 015	改修前・改修後 器具庫1、2 平面詳細図	E - 003	案内・配置図	M - 003	工事区分表
A - 01- 003	改修特記仕様書（その3）	A - 02- 016	改修前・改修後 器具庫1、2 展開図	E - 004	改修前・改修後 電灯・コンセント分岐1階平面図	M - 004	凡例表
A - 01- 004	改修特記仕様書（その4）	A - 02- 017	改修前 1階天井伏図	E - 005	改修後 動力幹線・設備機器配線図1階平面図（1）	M - 005	空調設備配管1階平面図（改修後）
A - 01- 005	改修特記仕様書（その5）	A - 02- 018	改修後 1階天井伏図	E - 006	改修後 設備機器配線図2階平面図（2）	M - 006	空調設備配管2階平面図（改修後）
A - 01- 006	改修特記仕様書（その6）	A - 02- 019	改修前 床伏図	E - 007	改修後 設備機器配線図1階平面図（3）	M - 007	空調設備ダクト1階平面図（改修後）
A - 01- 007	改修特記仕様書（その7）	A - 02- 020	改修前 建具表（1）	E - 008	電灯分電盤・受電設備 単線結線図 GHPマスター・サブ機 参考系統図	M - 008	空調設備ダクト2階平面図（改修後）
A - 01- 008	改修特記仕様書（その8）	A - 02- 021	改修前 建具表（2）、改修後 建具表	E - 009	改修後 電弱電設備1階平面図	M - 009	空調設備 床下ダクト平面図
A - 01- 009	改修特記仕様書（その9）	A - 02- 022	雑詳細図（1）	E - 010	改修前 弱電設備1階平面図	M - 010	空調設備 床輻射式冷暖房設備詳細図
A - 01- 010	改修特記仕様書（その10）	A - 02- 023	改修前 体育施設配置平面図			M - 011	自動制御設備 計装図
A - 01- 011	改修特記仕様書（その11）	A - 02- 024	改修前 体育施設床下基礎配置図			M - 012	自動制御設備 1階平面図
A - 01- 012	改修特記仕様書（その12）	A - 02- 025	改修後 体育施設床下基礎配置図			M - 013	自動制御設備 2階平面図
		A - 02- 026	改修後 施設平面図			M - 014	ガス設備1階平面図（改修後）
A - 02- 001	案内・配置図	A - 02- 027	改修後 新設鋼製床組図（1）			M - 015	空調設備ダクト1階平面図（改修前）
A - 02- 002	改修前 1階平面図	A - 02- 028	改修後 新設鋼製床組図（2）				
A - 02- 003	改修後 1階平面図						
A - 02- 004	改修前 2階平面図						
A - 02- 005	改修後 2階平面図						
A - 02- 006	屋根伏図						
A - 02- 007	立面図1						
A - 02- 008	立面図2						
A - 02- 009	断面図						
A - 02- 010	改修前・改修後 矩計図（1）						
A - 02- 011	改修前・改修後 矩計図（2）						
A - 02- 012	改修前・改修後 控室（2） 平面詳細図・展開図						

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修		特記仕様書	
I. 工事概要		II. 建築改修工事仕様	
1. 工事場所 青森県三沢市松園町一丁目1-1, 1-2		(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版（以下「標準仕様書」という。）によるほか、下記仕様書等のうち、○を付けたものを適用する。 ○建築工事標準詳細図（令和4年版）（以下「標準詳細図」という。） ・公共木造建築工事標準仕様書（令和7年版） ・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）	
2. 敷地面積 46,376.46㎡		(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。 なお、電気設備工事の特記仕様書は（ ／ ）図、機械設備工事の特記仕様書は（ ／ ）図による。	
3. 工事種目 1) 第一体育館 鉄骨造 2階建 延べ面積 1,058.72㎡		改修一式	
4. 工事内容 1) 第一体育館 － 1. 内装改修を行う。 － 2. 建具改修を行う。		章 項 目 特 記 事 項	
1 各章共通事項		○適用区分 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速（Vo= 34 m/s） 地表面粗度区分 （・Ⅰ ・Ⅱ ○Ⅲ ・Ⅳ） ○積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域別表（ 13 ）	
○施工条件		・ 施工順序 (1.3.5) [1.3.5] （※現場説明書による ○図示 ） ・ 工事中車両の駐車場及び資機材の置き場所（ ・図示 ）	
○環境への配慮		(1.4.1) [1.4.1] 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジブチル及びフタル酸ジエチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。	
5. 指定部分		・ 有 対象部分（ ） 指定部分工期 年 月 日 ・ 無	
6. 工事範囲		※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。 ・ 「3. 工事種目」のうち の工事範囲は下記のとおりとする。 _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____	
訂正		〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100（代） FAX 0176(25)2101 一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	
担当		主任担当 担当 担当	
No. 2605-00		工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	
設計年月日 R8. 6		図面名称 改修特記仕様書（その1）	
図面番号 A-01-001		縮尺 NON	
設計		1級建築士登録第 210460号 高 谷 健 司	

[illegible]

5

建具改修工事

○改修工法

[5. 1. 3] [5. 1. 6]

既存建具の種類

かぶせ工法

撤去工法

適用箇所

・アルミニウム製建具

・樹脂製建具

・鋼製建具

・外部

・内部

・鋼製軽量建具

・ステンレス製建具

○木製建具

新規に建具を設ける場合
壁部分の開口の開け方
※図示による
新規建具周囲の補修工法及び範囲
※図示による
建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による。
・再使用（ ・ブライندوقクス ）

・防火戸

・指定する
適用箇所（ ・建具表による ）
・指定しない
防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動
・連動させる 適用箇所（ ・建具表による ）
・連動させない

○見本の製作等

建具見本の製作
・行う（建具符号： ）
・行わない
建具見本製作の目的等：（ ）
特殊な建具の仮組
・行う（建具符号： ）
・行わない

・防犯建物部品

・適用する（ ・建具表による ） [5. 1. 7]
・適用しない

・アルミニウム製建具

性能値等 [5. 2. 2～5] [表 5. 2. 2]
耐風圧性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
気密性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
水密性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
枠の見込み寸法（ ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ・ ）
（建具符号： ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面処理
外部に面する建具
種別（改修標準仕様書 表5. 2. 2）
・BB-1種
・BB-2種（着色： ・標準色 ・特注色）
屋内の建具
種別（開封標準仕様書 表5. 2. 2）
・BC-1種 ・BC-2種
・BC-2種（着色： ・標準色 ・特注色）
結露水の処理方法
・水貯め式 ・排水式
工法
水切り板、ぜん板
※図示による ・

・網戸等

・樹脂製建具

・鋼製建具

[5. 2. 3、5. 3. 3]

種類

材質

線径

網目

・防虫網

※合成樹脂製
・ガラス繊維入り合成樹脂製
・ステンレス（SUS316）製

※0. 25mm以上

※16～18メッシュ

・防鳥網

ステンレス（SUS304）線材

1. 5mm

網目寸法15mm

性能値等 [5. 2. 2] [5. 3. 2～5]
耐風圧性の等級（ ・ ）
気密性の等級（ ・ ）
水密性の等級（ ・ ）
外部に面する建具の種別
・A種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・B種（建具符号 ・建具表による ・ ）
・C種（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ・ T-1 ・ T-2 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（ ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8 ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
外部に面する建具の日射熱取得性の等級
枠の見込み寸法 ・建具表による ・
材料
ガラス
※複層ガラス（組合せは建具表による）
・
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
表面色 ・標準色 ・特注色
工法
水切り板、ぜん板
※図示による ・
性能値等 [5. 2. 2] [5. 4. 2～4] [表5. 4. 2]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
外部に面する建具の耐風圧性
耐風圧性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5. 4. 2による
・ mm 使用箇所（ ・ ）
標準型鋼製建具の形式及び寸法
※建具表による ・

・鋼製軽量建具

性能値等 [5. 2. 2] [5. 5. 2～4]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
鋼板
・垂鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5. 5. 1による
・ mm 使用箇所（ ・ ）
・防音性能を求める戸（建具表による）
防音充填材（グラスウール又はロックウール）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による ・

・ステンレス製建具

性能値等 [5. 2. 2] [5. 5. 2～4]
簡易気密型ドアセット
・適用する
（建具符号 ・建具表による ・ ）
・適用しない
防音ドア・防音サッシ
遮音性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
断熱ドア・断熱サッシ
断熱性の等級（ ・ ）
（建具符号 ・建具表による ・ ）
耐震性能
建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による
材料
鋼板
・垂鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板
・ステンレス鋼板
ステンレス鋼板
※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1
・
召合わせ、縦小口包み板の性質
※鋼板
ステンレス製くつずりの仕上げ
※HL
形状及び仕上げ
鋼板類の厚さ（mm）
※改修標準仕様書 表5. 5. 1による
・ mm 使用箇所（ ・ ）
・防音性能を求める戸（建具表による）
防音充填材（グラスウール又はロックウール）
標準型鋼製軽量建具の形式及び寸法
※建具表による ・

○木製建具

表面板の厚さ
※改修標準仕様書 表5. 7. 6による
・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・適用しない ・適用する
・かまち戸
かまち樹種（ ・ ） 鏡板樹種（ ・ ）
見込み寸法 ※36mm ・建具表による ・
・ふすま
張りの種別（ ・ I 型 ・ II 型）
上張り（押入等の裏側以外）
・鳥の子
・新鳥の子又はビニル紙程度
縁仕上げ
・塗り縁
・生地縁（素地）
・生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法 ※19. 5mm ・建具表による ・
・戸ぶすま
表面板の仕上 ・建具表による
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・
・紙張り障子
見込み寸法 ※30mm ・建具表による ・
枠、くつずりの材料
・建具表による ・

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176 (25) 2100 (代) FAX 0176 (25) 2101
一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計
高谷 千葉 千葉(周) 中村

印
主担任 担当 担当
No. 2605-00
工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事
設計年月日 R8. 6
図面番号 A-01-006
図面名称 改修特記仕様書（その他）
縮尺 NON
設 計
1級建築士登録第 210460号
高 谷 健 司

○建具用金物	金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書 表5. 8. 1により適用は建具表による	・自閉式上吊り 引戸装置	性能値等 ※改修標準仕様書 表5. 10. 1 ・以下による 手動開き力 () 手動閉じ力 () 閉じ速度の調整 () 制動区間 () 開閉繰返し () 耐衝撃性 ()	・ガラス	[3. 7][5. 14. 2～4] ・フロート板ガラスの品種及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・ ・型板ガラスの厚さによる種類 ・建具表による ・ ・網入板ガラス及び線入板ガラスの網又は線の形状、板の 表面の状態及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による ・ ・合わせガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせ ガラスの合計厚さ及び特性による種類 ・建具表による 落球衝撃はく離特性及びショットバック衝撃特性による 種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ-Ⅰ類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 ・強化ガラス 形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びに よる種類及び特性による種類 ・建具表による 破片の状態及びショットバック衝撃特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅲ類 ・熱線吸収板ガラス 板ガラスによる種類、厚さによる種類 ・建具表による 性能による種類 ・1種 ・2種 ・複層ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラス の厚さ ・建具表による 断熱性による区分 ・T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性及び日射遮蔽性による区分 ・G ・S 封入気体の種類 ・空気 ・アルゴン ・ ・熱線反射ガラス 材料板ガラスの種類、厚さによる種類 ・建具表による 日射熱遮蔽性による区分 ・A類 ・B類 ・倍強度ガラス 材料板ガラスの種類及び厚さの呼びによる種類 ・建具表による	・ガラスブロック 積み	[5. 14. 5] 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整 目地位置 (mm) 防火性能 ・160×160 ・95 ・ ・200×200 ・95 ・ 壁用金属枠及び補強材 ※図示による 力骨 材質 ※ステンレス鋼(SUS304) 寸法 ※径5.5mm 形状 ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色(・白 ・グレー) シーリングの種類 (・SR-1 ・PS-1) 金属製化粧カバー 材質 ・ステンレス製 ・アルミニウム製 寸法 ※図示による 形状 ※図示による 目地部の横力骨の納まり ※ガラスブロック製造所の仕様による ・図示による 工法 1章 適用区分による風圧力の (・1 ・1.15 ・1.3) 倍の風圧力に対応した工法			
	○鍵	マスターキー ・製作する ・製作しない ○既存のマスターキーに合わせる 鍵の製作本数 ※各室3本1組(室名札付き) 鍵箱 ・なし ・あり	[5. 8. 4]	シャッターの種類 ・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 () pa 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による ・) 電動式シャッターの障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による ・) 屋内用防火シャッター若しくは防煙シャッターの 危害防止装置 (設置箇所 ・建具表による ・) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・ ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板の カバー、雨掛りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 ・	[5. 11. 2、3]	・軽量シャッター	開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式(手動併用) 耐風圧強度() pa 安全装置(電動シャッター) ・急降下停止装置 (設置箇所 ・建具表による ・) ※障害物感知装置 (設置箇所 ・建具表による ・) スラットの材質の種類 ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量(※Z06又はF06 ・) ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金 めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量(※AZ90 ・) スラットの形状 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形	[5. 12. 2～4]	・オーバーヘッド ドア	[5. 13. 2、3] セクション材料 による区分 風圧力に よる強さ の区分 開閉方式 による 区分 収納形式 による区分 ガイドレール の材料 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラス タイプ ・50 ・75 ・100 ・125 ※バラス式 ・チェーン式 ・電動式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形 ※溶融亜鉛 めっき鋼板 ・ステンレス鋼板
・自動ドア 開閉装置	戸の開閉方式 ・建具表による ・ ・引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 1 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 種類・開閉方式 () 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性(サイクル) () 防錆 () 電源 () ・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 2 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 温度上昇 () 耐久性(サイクル) () 防錆 () 電源 () ・引き戸用検出装置 性能値 ※改修標準仕様書 表5. 9. 3 (防錆 ・適用する ・適用しない) ・以下による 耐電圧 () 防錆 () 防滴 () 電源 () 引き戸用検出装置の種類(改修標準仕様書 表5. 9. 4) ・建具表による ・ タッチスイッチの種類 ・無線式タッチスイッチ ・光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房用操作スイッチの種類 ・大形押しボタンスイッチ ・非接触スイッチ 凍結防止措置 ・行う ・行わない	[5. 9. 2、3]	・軽量シャッター	・オーバーヘッド ドア	[5. 13. 2、3]	・ガラス用 フィルム	・ガラス用 フィルム			

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十番町2-4-1 TEL 0176(25)2100(代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No. 2605000	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	図面番号 A-01-007	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷健司
	一級 青森県知事登録 第397号	株式会社 石川設計	高谷 千葉 千葉(周) 中村	設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修特記仕様書(その7)		縮尺 NON		

6

内装改修工事

○改修範囲

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
○図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示による

・既存床の撤去及び下地補修

ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（・図示による
・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、改修標準仕様書 4章 外壁改修工事による。
改修後の床の清掃範囲
※図示による
・

○既存壁の撤去及び下地補修

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り（全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による）

・木下地等の表面仕上げ

見え掛り面の表面仕上げの程度
※ブレーナー加工仕上げ
適用部材（部位）（
・超自動機械かんな掛け仕上げ
適用部材（部位）（
・サンダー掛け仕上げ
適用部材（部位）（
・

・木材の施工一般

材料のホルムアルデヒド放散量
※改修標準仕様書6.5.2(1)㊦による

・製材

・JAS 1083-5 に基づく下地用製材

施工箇所	樹種名	等級 (材面の品質)	寸法 (mm)	含水率	保存 処理
		・ ※2級		※A種 ・B種	・
		・ ※2級		※A種 ・B種	・

・JAS 1083-2 に基づく造作用製材

施工箇所	樹種名	等級 (材面の品質)	寸法 (mm)	含水率	保存 処理
見え掛り面		※上小節 ・		※A種 ・B種	・
見え掛り面以外		※小節以上 ・		※A種 ・B種	・

・JAS 1083-6 に基づく広葉樹製材

施工箇所	樹種名	等級 (材面の品質)	寸法 (mm)	含水率	保存 処理
		※1等 ・		※10%以下 ・A種 ・B種	・
		※1等 ・		※10%以下 ・A種 ・B種	・

・JAS 1083（製材）以外の製材

施工箇所	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理 の適用	含水率
		(造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種
		(造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・B種

・造作用集成材

○JAS 1152 に基づく造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	見付け 材面 (面数)	寸法 (mm)	見付け材 面の品質
図示		図示			※1等 ・2等
					※1等 ・2等

・JAS 1152 に基づく化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	化粧 薄板の 厚さ (mm)	見付け 材面 (面数)	寸法 (mm)	見付け材 面の品質
		化粧薄板 : 芯材 :				※1等 ・2等
		化粧薄板 : 芯材 :				※1等 ・2等

・JAS 1152 以外の造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法 (mm)	見付け材面の 品質	含水率
				※15%以下 ・
				※15%以下 ・

・JAS 1152 以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧 薄板の 厚さ (mm)	見付け 材面の 品質	含水率
	化粧薄板 : 芯材 :				※15%以下 ・
	化粧薄板 : 芯材 :				※15%以下 ・

・造作用単板積層材

・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材

施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理
			・無 (・1等 ・2等 ・3等) ・有 (・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・適用する (・適用しない
			・無 (・1等 ・2等 ・3等) ・有 (・天然木化粧加工 ・塗装加工)	・適用する (・適用しない

・JAS 0701 以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理
		・無 (・有 (・天然木 化粧加工 ・塗装加工)	※14%以下 ・	・適用する (・適用しない
		・無 (・有 (・天然木 化粧加工 ・塗装加工)	※14%以下 ・	・適用する (・適用しない

・JAS 3079 に基づく直交集成板

施工箇所	品名	樹種名	強度 等級 (曲げ 性能)	種別	接着 性能 (使用 環境)	寸法 (mm)
	・異等級構成 直交集成板 ・同一等級構成 直交集成板			・A種 構成 ・B種 構成	・A ・B ・C	

○合板等

○JAS 0233 に基づく普通合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着 の 程度	板面の品質	単板の 樹種名	防虫処理
図示	※5.5 ・	※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上		・適用する (・適用しない
	※5.5 ・	※1類 ・2類	広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上		・適用する (・適用しない

・JAS 0233 に基づく構造用合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着 の 程度	等級	板面の 品質	曲げ 強度 (強度 等級)	防虫 処理	単板の 樹種名
	※12 ・	※1類 ・特類	・1級 ※2級 以上 ・	※C-D 以上 ・		・適用 する ・適用 しない	
	※12 ・	※1類 ・特類	・1級 ※2級 以上 ・	※C-D 以上 ・		・適用 する ・適用 しない	

屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・JAS 0233 に基づく化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着 の 程度	防虫処理
			・特類 ・1類	・適用する (・適用しない
			・特類 ・1類	・適用する (・適用しない

屋外又は常時湿潤状態となる場所に使用する場合は、接着の程度を特類とする。

・JAS 0233 に基づく天然木化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	化粧板に使用する 単板の樹種名	防虫処理
		・1類 ・2類		・適用する (・適用しない
		・1類 ・2類		・適用する (・適用しない

○接合具等

○接着剤

・JAS 0233 に基づく特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の 程度	表面 性能	単板の 樹種名	化粧加工 の方法	防虫処理
		・1類 ・2類	・F ・FW ・W ・SW		・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・	・適用する (・適用しない
		・1類 ・2類	・F ・FW ・W ・SW		・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・	・適用する (・適用しない

・JIS A 5908 に基づくパーティクルボード

施工箇所	種類	表裏面の状態 による区分	曲げ強さに よる区分	耐水性に よる区分	厚さ (mm)
			※13タイプ ・	・Mタイプ ・P ・	※15 ・
			※13タイプ ・	・Mタイプ ・P ・	※15 ・

・JAS 0360 に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)	曲げ性能 (等級) (・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験)
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

・JIS A 5905 に基づくMDF

施工箇所	表裏面の状態 による区分	曲げ強さに よる区分	耐水性に よる区分	難燃性に よる区分	厚さ (mm)

造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物の形状、寸法及び材質
かすがい
※改修標準仕様書 表6.5.3に示す程度の市販品
・
座金
※改修標準仕様書 表6.5.4に示す程度の市販品
・
箱金物及び短冊金物
※改修標準仕様書 表6.5.5に示す程度の市販品
・

接着剤のホルムアルデヒドの放散量
※F☆☆☆☆
・

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101
一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計 高谷 千葉 千葉(周) 中村

棟印

主任担当 担当 担当

№. 2605-000
設計年月日 R8.6

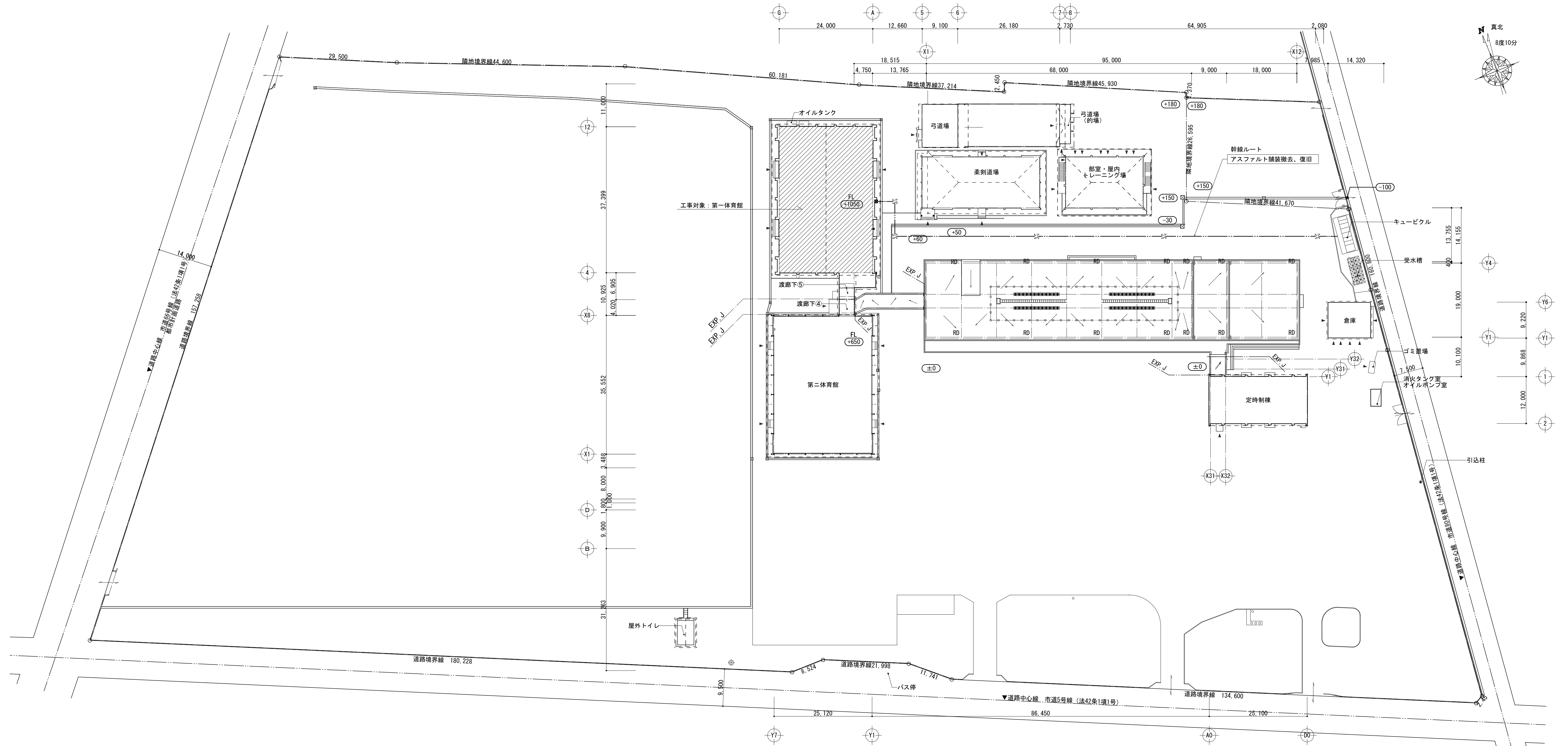
工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事
図面名称 改修特記仕様書（その8）

図面番号 A-01-008
縮尺 NON

設計
1級建築士登録第 210460号
高谷健司

6	内装改修工事	・接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート ・ ・現場塗装仕上げ ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステインの上、ワックス塗り ・生地のままワックス塗り	種別 [6. 12. 2] ・A種（畳表：・JS（特等麻系） ・J1（1等麻系）） ・B種 ・C種（畳床：・PS-C20 ・PS-C25 ・PS-C30） ・D種（畳床：・KT-I ・KT-II ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N） 下地の種類 ・標準仕様書 表12. 6. 1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン  ） 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳（畳表：・C1 ・C2） MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆・ 合板のホルムアルデヒド放散量 ※改修標準仕様書6. 13. 2 (3) (イ) の(a)～(d)のいずれか 合板の防虫処理の適用 ・行う ・行わない 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆・ <table><tr><th>種類等</th><th>厚さ (mm)、規格等</th></tr></table> 木質系セメント板  ・木毛セメント板 ・硬質 (HW) ・中質 (MW) ・普通 (NW) ・木片セメント板 ・硬質 (HF) ・普通 (NF) 繊維強化セメント板 ・けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK 火山性ガラス質複層板（VSボード） ・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による 繊維板  ・ミディアム密度ファイバーボード® (MDF) ・ハードボード® ・スタンダードボード® (無処理) ・素地ハードボード® ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・内装用化粧ハードボード® (DI) ・テンボードボード® (処理) ・素地ハードボード® ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・外装用化粧ハードボード® (DE) ・インシュレーションボード® ・A級インシュレーションボード® (A-IB) ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	種類等	厚さ (mm)、規格等	種別 [6. 12. 2] ・A種（畳表：・JS（特等麻系） ・J1（1等麻系）） ・B種 ・C種（畳床：・PS-C20 ・PS-C25 ・PS-C30） ・D種（畳床：・KT-I ・KT-II ・KT-Ⅲ ・KT-K ・KT-N） 下地の種類 ・標準仕様書 表12. 6. 1による床組 ・ポリスチレンフォーム床下地（ノンフロン  ） 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳（畳表：・C1 ・C2） MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆・ 合板のホルムアルデヒド放散量 ※改修標準仕様書6. 13. 2 (3) (イ) の(a)～(d)のいずれか 合板の防虫処理の適用 ・行う ・行わない 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆・ <table><tr><th>種類等</th><th>厚さ (mm)、規格等</th></tr></table> 木質系セメント板  ・木毛セメント板 ・硬質 (HW) ・中質 (MW) ・普通 (NW) ・木片セメント板 ・硬質 (HF) ・普通 (NF) 繊維強化セメント板 ・けい酸カルシウム板 (タイプ2) 普通ボード 0.8FK 火山性ガラス質複層板（VSボード） ・火山性ガラス質複層板 種類 ※図示による 繊維板  ・ミディアム密度ファイバーボード® (MDF) ・ハードボード® ・スタンダードボード® (無処理) ・素地ハードボード® ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・内装用化粧ハードボード® (DI) ・テンボードボード® (処理) ・素地ハードボード® ・未研磨板 (RN) ・研磨板 (RS) ・外装用化粧ハードボード® (DE) ・インシュレーションボード® ・A級インシュレーションボード® (A-IB) ・天井仕上げ材 ・内装仕上げ材	種類等	厚さ (mm)、規格等	パーティクルボード  ・単板張りパーティクルボード® ・無研磨板 (VN) ・研磨板 (VS) ・化粧パーティクルボード® ・単板オーバーレイ (DV) ・プラスチックオーバーレイ (DO) ・塗装 (DC) 吸音材料 ・ロックウール化粧吸音板 (DR) ・フラットタイプ® ・凹凸タイプ® ・ロックウール吸音ボード® (1号) ・グラスウール吸音ボード® (32K) せっこうボード ・せっこうボード® (GB-R) ・シーリングせっこうボード® (GB-S) ・強化せっこうボード® (GB-F) ○化粧せっこうボード® (GB-D) ・せっこうラスタード® (GB-L) ・不燃積層せっこうボード® (GB-NC) ・化粧なし（下地張り用） ・化粧あり（トラバチン模様） 合板類 ・普通合板  単板の樹種名： 板面品質： ・天然木化粧合板  化粧板の単板の樹種名： ・特殊加工化粧合板  品目： 接着の程度： 単板の樹種名： 化粧加工の方法 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装 天井のボード類（ロックウール吸音板を除く）の重ね張りを 行う場合 ※図示による ・ 合板類の張付け ・A種 ・B種 せっこうボードの目地工法等 目地工法の種類 ※仕上表による 突付け工法及び目透し工法のエッジの種類 ・ベベルエッジ ・スクエアエッジ 化粧加工の方法 （・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・） 壁紙張り [6. 14. 2、3][表6. 14. 1～表6. 14. 3] ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th colspan="6">壁紙の種類</th><th rowspan="2">防火性能</th><th rowspan="2">備考 (参考価格)</th></tr><tr><th>紙</th><th>繊維</th><th>塩化ビニル樹脂</th><th>プラスチック</th><th>無機質</th><th>その他</th></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・不燃 ・準不燃</td><td></td></tr></table>	施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)	紙	繊維	塩化ビニル樹脂	プラスチック	無機質	その他		・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃			・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃		・モルタル塗り ・タイル張り （設計者等表示欄）※ ※設計者等表示欄は建築士法に基づき、建築士等がその業務に必要な表示行為を行う場合等に作成する。	接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆・ モルタル及びせっこうプラスター面の素地ごしらの種別 ※B種 ・A種 コンクリート面の素地ごしらの種別 ※B種 ・A種 せっこうボード面及びけい酸カルシウム板面の素地ごしらの種別 ※B種 ・A種 モルタル [6. 15. 3、5、6] ・現場調査材料 ・既調査材料 既製目地材 ・設ける 施工箇所（ ） 形状（※図示による ・ ） ・設けない 床の目地 ・設ける 目地割り ※2m程度（最大目地間隔3m程度） ・ 目地の種類 ※押し目地 ・ ・設けない 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理 ・図示による ・ 伸縮目地の位置 [6. 16. 2～4] 床タイル ※縦、横とも4m以内ごと ・図示による ・ 床タイル以外 ・図示による ・ 伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書3章による 見本焼き ・行う（施工箇所： ） ・行わない 試験張り ・行う（範囲、仕様等は図示による） ・行わない ・セメントモルタルによるタイル（セラミックタイル）張り タイルの形状、寸法等	施工箇所	種類	形状/形状 (mm)	再生材料の適用 	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施工無ゆ	無有ゆ	役物無有	色無有	耐凍害性 有無	耐滑り性 有無		Ⅰ Ⅱ Ⅲ	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ				・	・	・	・	・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	・	・	・	・	標準的な曲がりの役物は一体成形とする。 既調査モルタル（品質・性能、試験方法は別表による） モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 既調査目地材（品質・性能、試験方法は別表による） 壁タイル張りの工法 内外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り 下地モルタル塗りをを行うコンクリート素地面の処理 ・ ・有機系接着剤によるタイル（セラミックタイル）張り タイルの形状、寸法等	施工箇所	種類	形状/形状 (mm)	再生材料の適用 	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施工無ゆ	無有ゆ	役物無有	色無有	耐凍害性 有無	耐滑り性 有無		Ⅰ Ⅱ Ⅲ	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ				・	・	・	・	・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	・	・	・	・				・	・	・	・	・	・	・	・	・
種類等		厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																																						
種類等	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																																							
施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考 (参考価格)																																																																																																																																																																
	紙	繊維	塩化ビニル樹脂	プラスチック	無機質	その他																																																																																																																																																																		
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃																																																																																																																																																																	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃																																																																																																																																																																	
	・	・	・	・	・	・	・不燃 ・準不燃																																																																																																																																																																	
施工箇所	種類	形状/形状 (mm)	再生材料の適用 	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施工無ゆ	無有ゆ	役物無有	色無有	耐凍害性 有無	耐滑り性 有無																																																																																																																																																													
				Ⅰ Ⅱ Ⅲ	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
施工箇所	種類	形状/形状 (mm)	再生材料の適用 	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	吸水率による区分 Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施工無ゆ	無有ゆ	役物無有	色無有	耐凍害性 有無	耐滑り性 有無																																																																																																																																																													
				Ⅰ Ⅱ Ⅲ	Ⅰ Ⅱ Ⅲ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ	施無ゆ																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
			・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																													
訂正			〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176 (25) 2100（代） FAX 0176 (25) 2101	校印	主任担当	担当	担当	№	2 6 0 5 - 0 0	工事名	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	図面番号	A-01-010	設計																																																																																																																																																										
			一級 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日	R 8 . 6	図面名称	改修特記仕様書（その10）	縮尺	NON	1級建築士登録第 210460号 高 谷 健 司																																																																																																																																																										

[illegible]



建 築 設 計 概 要	
敷 地	
建築場所	三沢市松園町一丁目1-1, 1-2
用途地域	都市計画区域内 第二種中高層住居専用地域
防火指定	—
その他の指定	法第22条区域
敷地面積	46,376.46 m ²
建ぺい率	60%
容 積 率	200%
備 考	

建 物		
	第一体育館	
工事種別	改修	
建物用途	高等学校	
耐火建築物	準耐火建築物 (ロ-2)	
構造種別・階数	S造・2階建て	
建築面積	1,018.77 m ²	
各階床面積		
	2階床面積	111.28
	1階床面積	947.44 m ²
	計	1,058.72 m ²
竣工年		

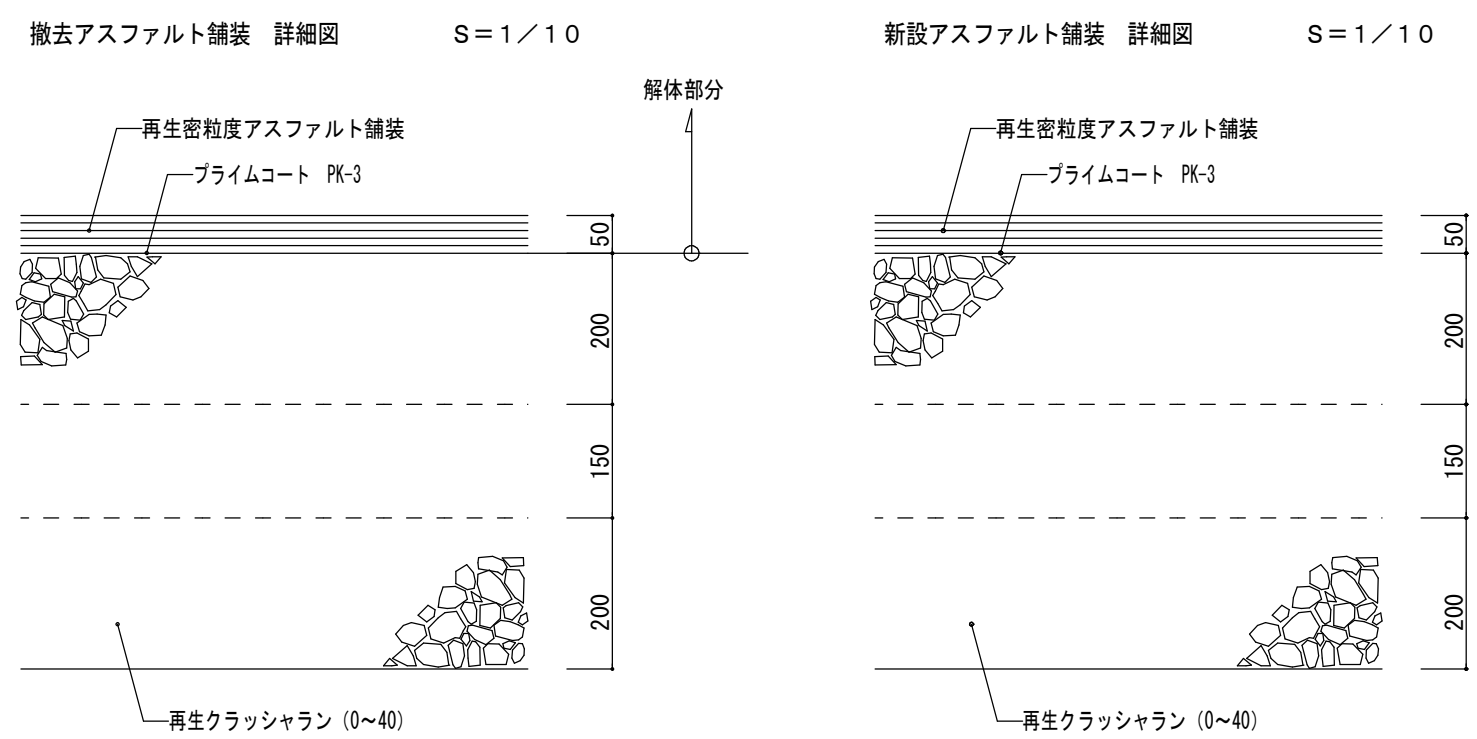
工事概要

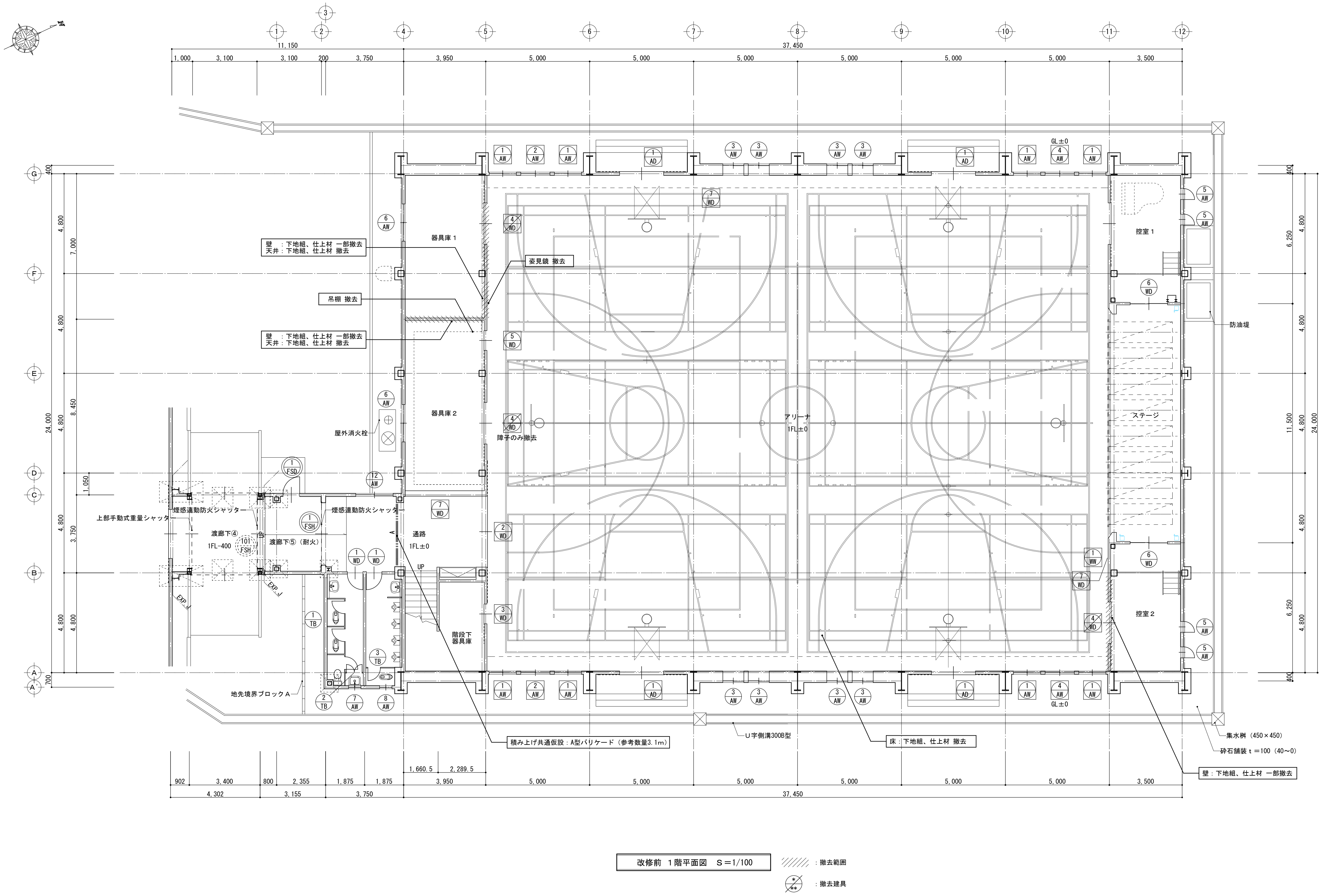
- ・第一体育館へ空調設備の新設を行う。
- ・空調設備新設に伴う内部改修、電気設備改修を行う。

配置図 S=1/500

±0 : 地盤レベルを示す
※設計G.L.±0とする

〰 : 工事対象建物



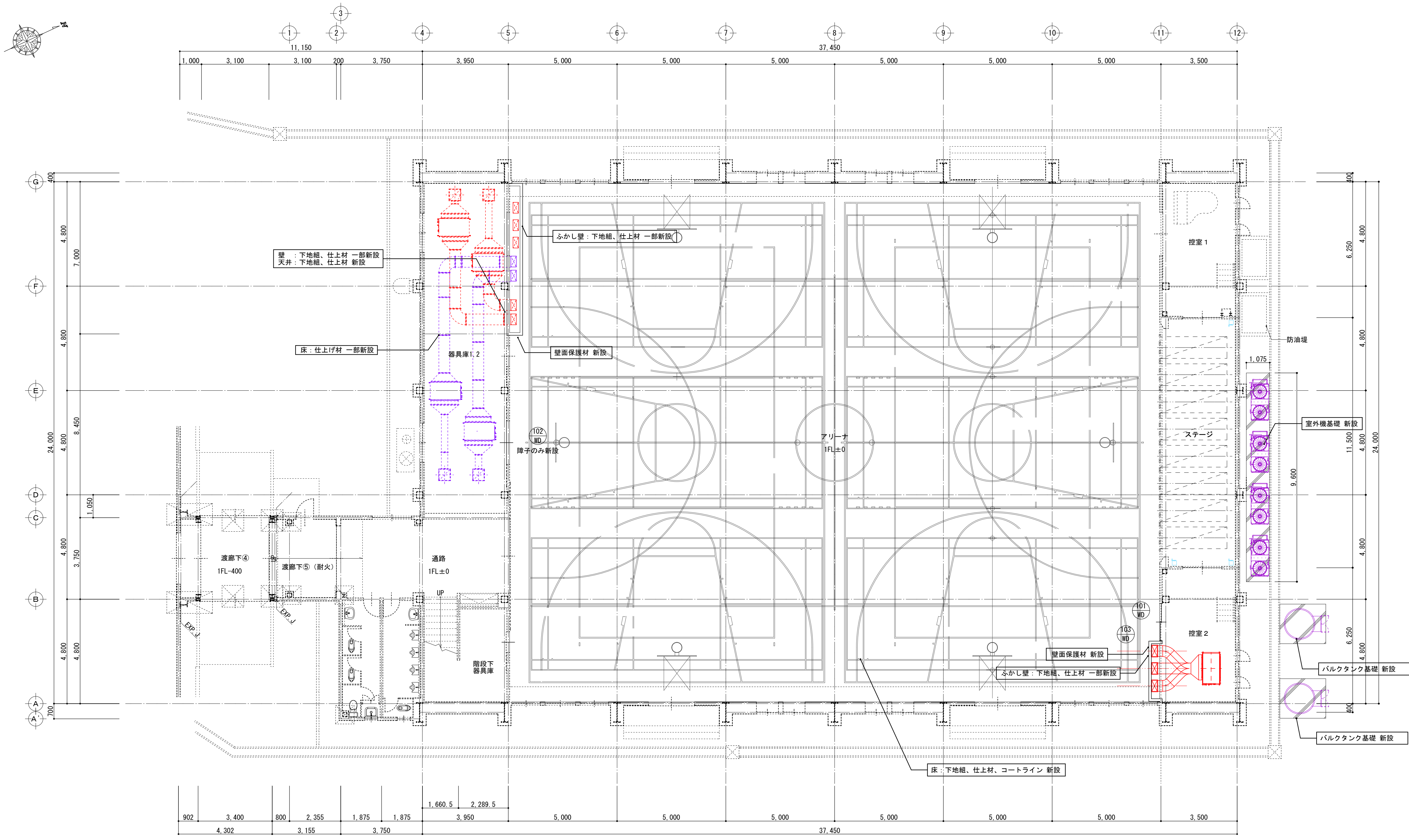


改修前 1 階平面図 S=1/100

//// : 撤去範囲

⊗ : 撤去建具

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町 2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化 (空調設備整備) 改修工事	図面番号 A-02-002	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷 健司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修前 1 階平面図	縮尺 A 1 : 1 / 100 A 3 : 1 / 200	

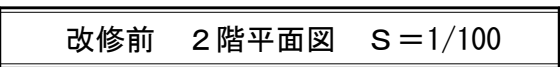
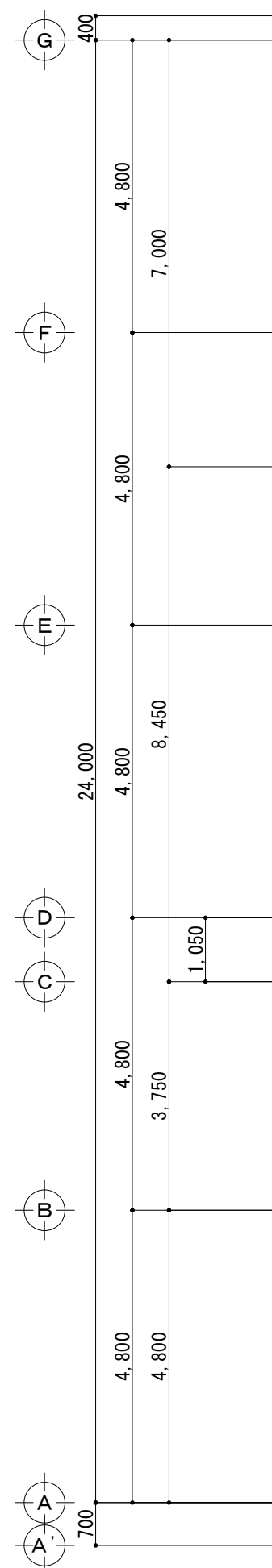


改修後 1 階平面図 S=1/100

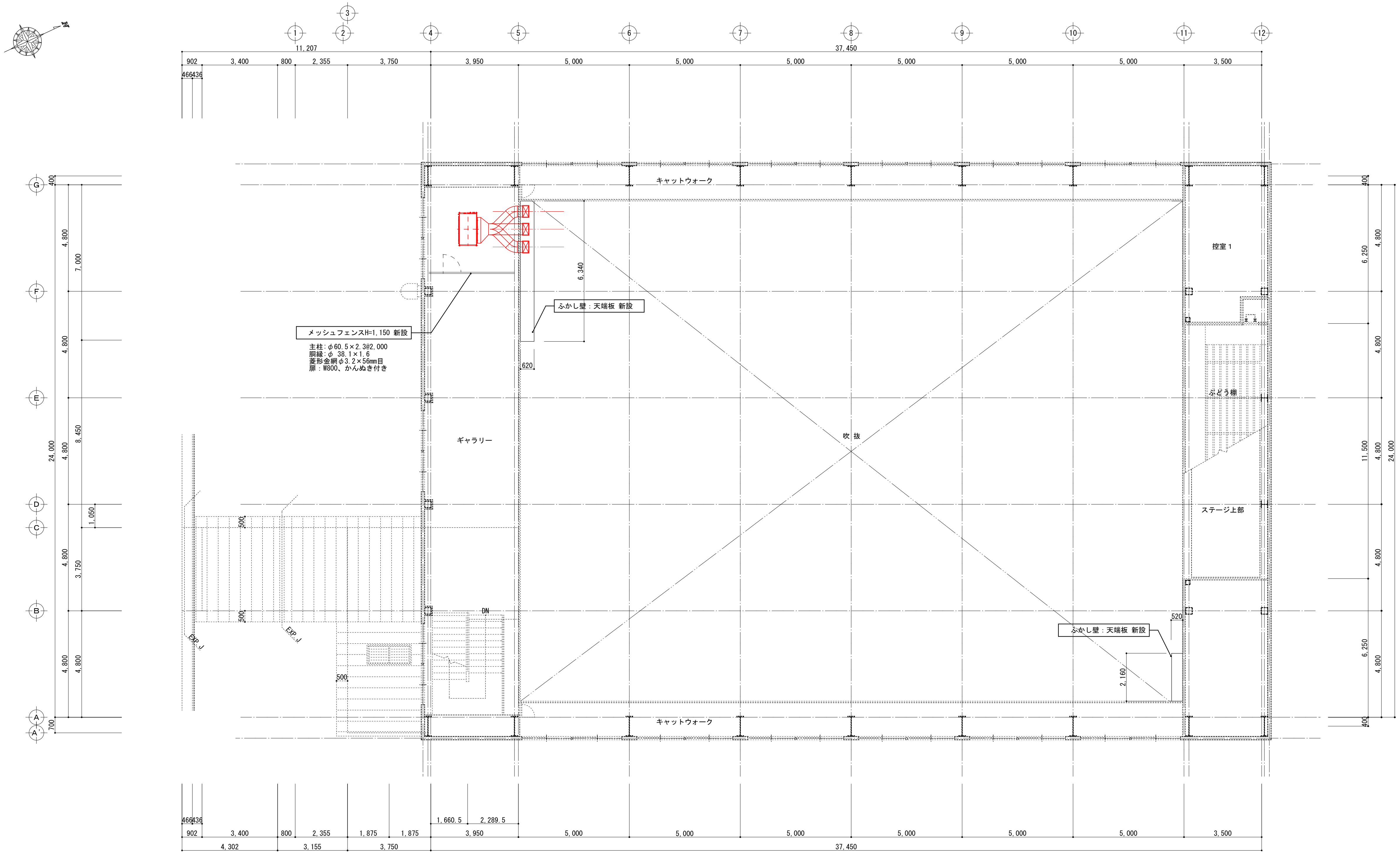
..... : 既存のまま

⊙ : 新設建具

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町 2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	検印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	図面番号 A-02-003	設計 高谷 健司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修後 1 階平面図	縮尺 A 1 : 1 / 100 A 3 : 1 / 200	1級建築士登録第 210460号

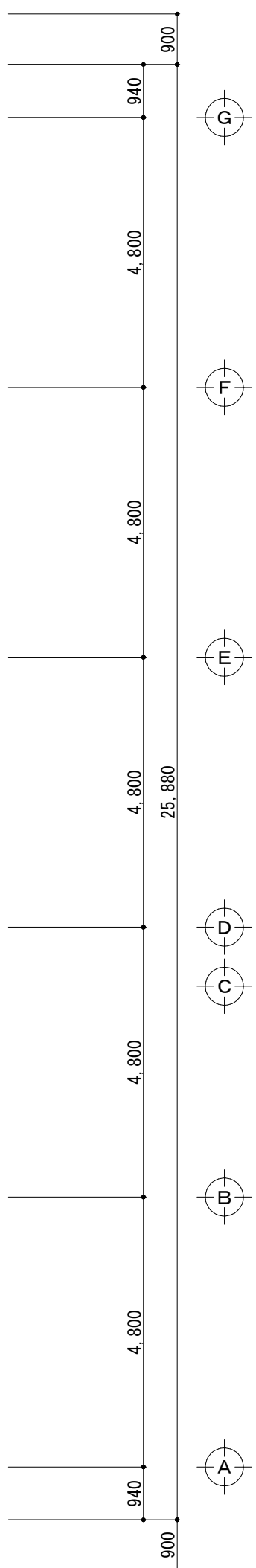


訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	N o . 2 6 0 5 - 0 0	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	図面番号 A-02-004	設 計 1級建築士登録第 210460 号 高 谷 健 司
	一般 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R 8 . 6	図面名称 改修前 2階平面図	縮尺 A 1 : 1 / 1 0 0 A 3 : 1 / 2 0 0	



改修後 2階平面図 S=1/100 : 既存のまま

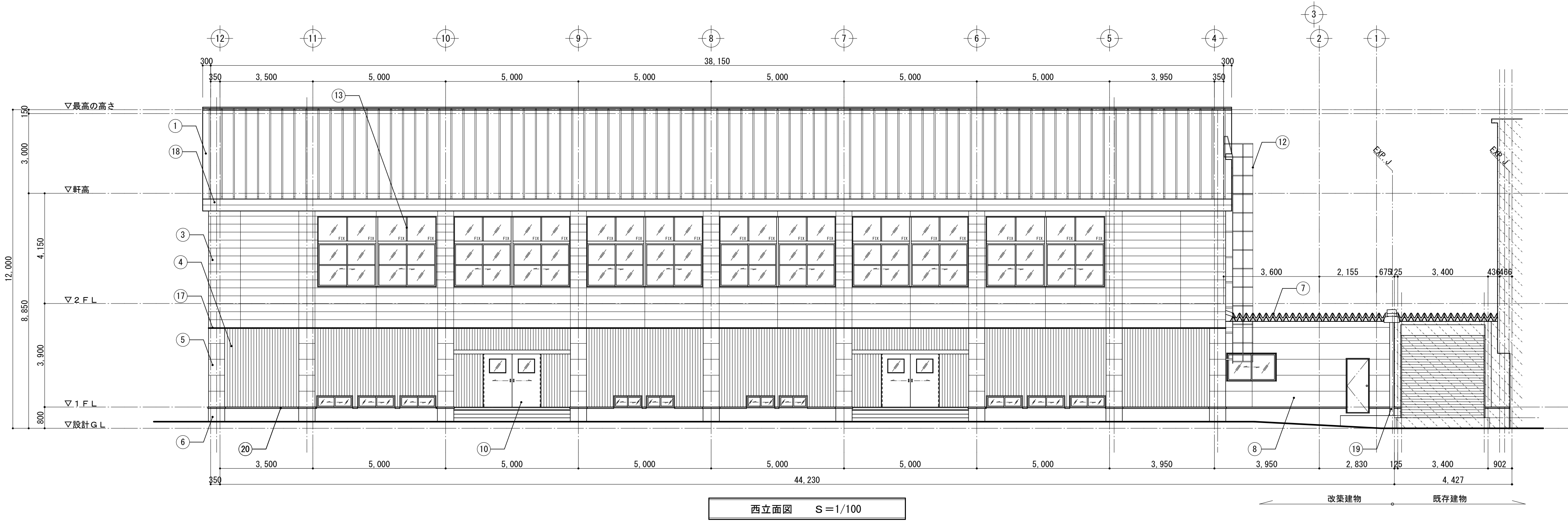
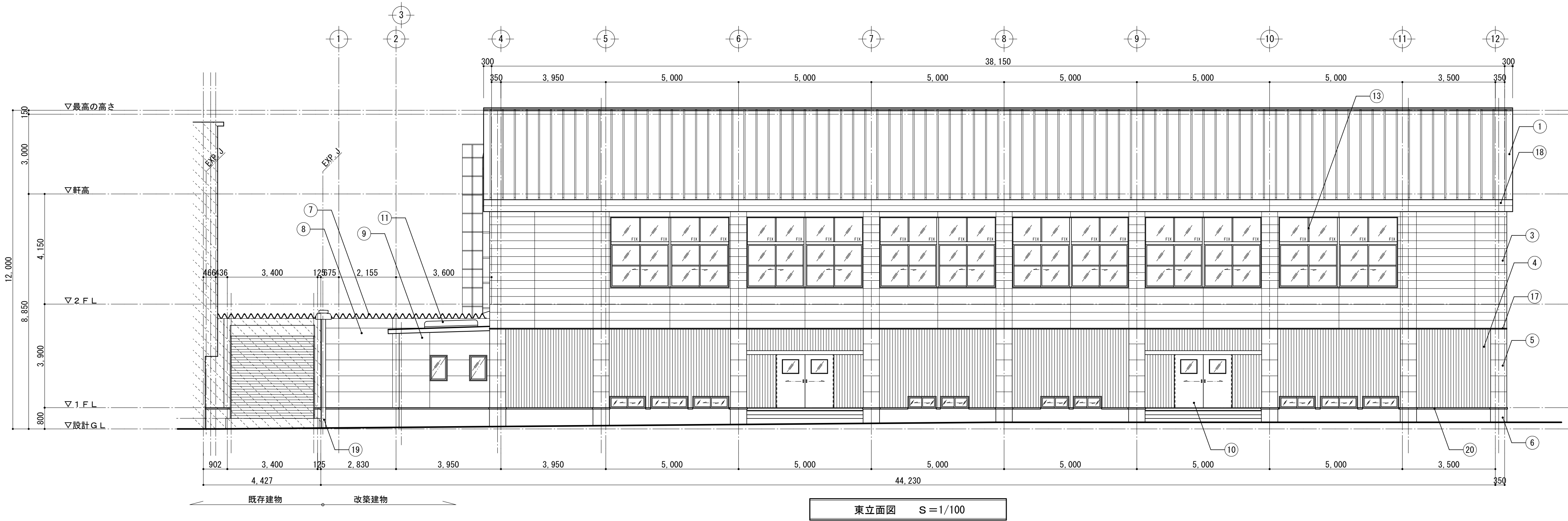
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101				検印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計 1級建築士登録第 210460号 高 谷 健 司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計				高谷	千葉	千葉(周)	中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	A-02-005	
									設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修後 2階平面図	縮尺 A 1 : 1 / 100 A 3 : 1 / 200	



屋根伏図 $S=1/100$

[illegible]

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	検印	主任担当	担当	担当	N o .	工事名	図面番号	設 計
	一級 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	A-02-006	1級建築士登録第 210460号
						設計年月日 R 8 . 6	図面名称 屋根伏図	縮尺 A 1 : 1 / 1 0 0 A 3 : 1 / 2 0 0	高 谷 健 司



①	屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4 瓦葺き	⑧	渡り廊下外壁：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600（内部ロックウール t=30吹付）	⑮	便所屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8折板葺きH=170（ハゼタイプ）（無機質断熱材裏張t=5）
②	棟板金：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.5 曲加工	⑨	便所外壁：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600	⑯	ケラバ包み：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4
③	2階外壁：中空押出成形セメント版t=20横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=300	⑩	アルミ製引分ハンガーブラッシュ戸	⑰	外壁見切縁：アルミニウム製t=1.0（既製品） 柱部分 アルミニウム製t=1.0曲加工
④	1階外壁：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.5成形板張（スパンドレル）	⑪	トップライト：1930×900（アクリルドーム+網入ガラスt=6.8）	⑱	鼻隠し包み：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4横葺
⑤	柱型：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600	⑫	ステンレス製タラップ（安全ガード付）	⑲	外壁用アルミ製E×P・J：クリアランス50mm用（耐火仕様）
⑥	コンクリート打放し仕上	⑬	アルミ製造窓引違い（複層ガラス）	⑳	水切：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8曲加工
⑦	屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8折板葺きH=150（無機質断熱材裏張t=5）	⑭	コンクリート製防油堤		

既存 参考図

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



校印

主任担当

担当

担当

No.

2605-00

設計年月日

R 8. 6

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面名称

立面図1

図面番号

A-02-007

縮尺

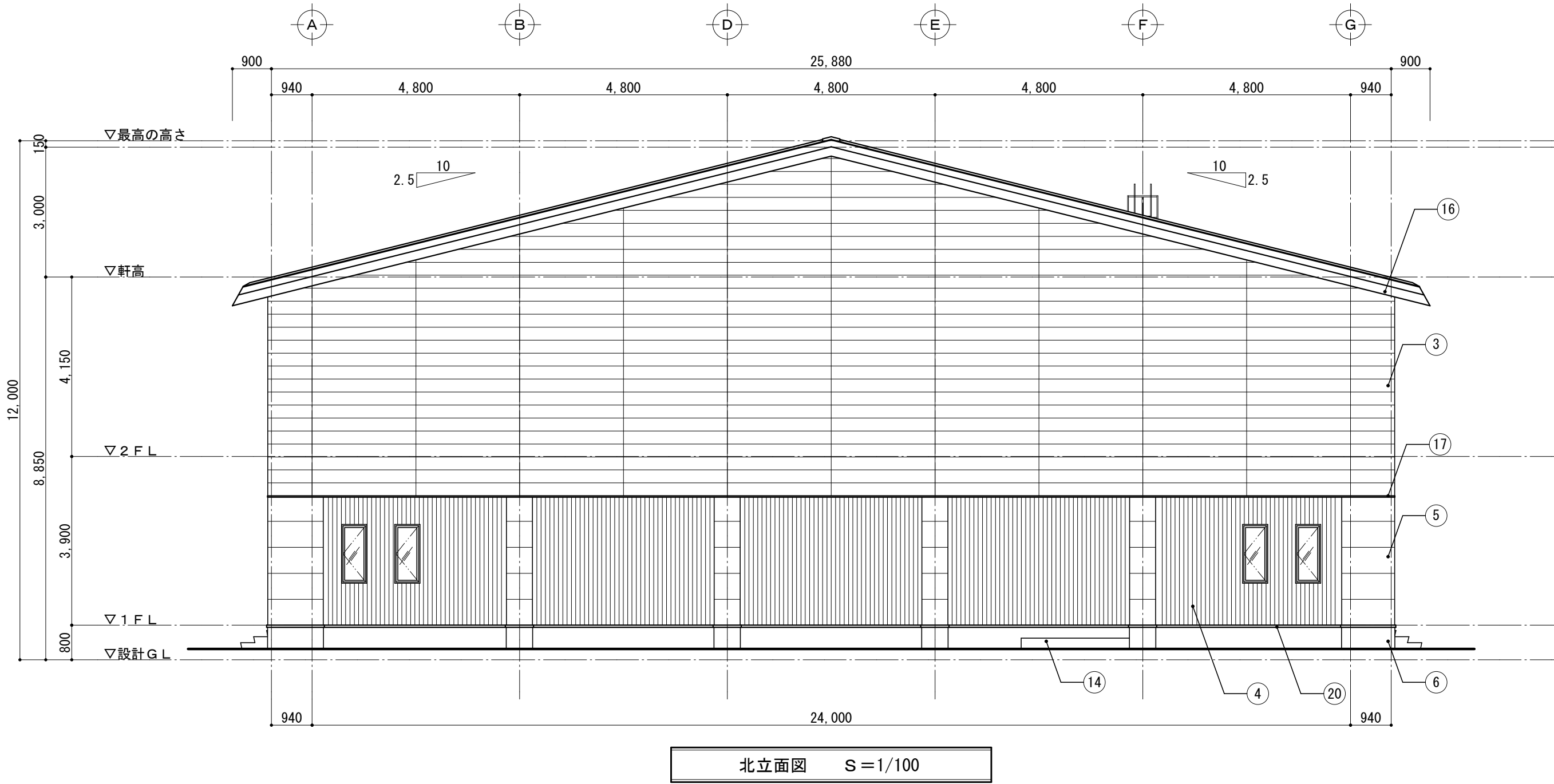
A 1 : 1 / 100

A 3 : 1 / 200

設計

1級建築士登録第 210460号

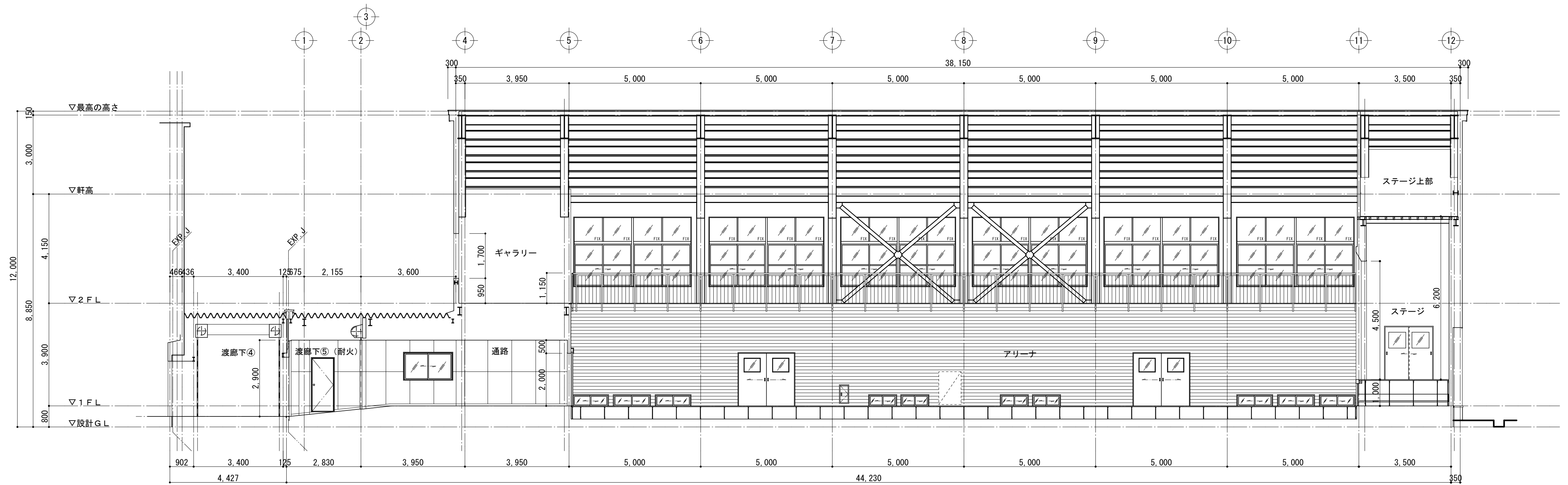
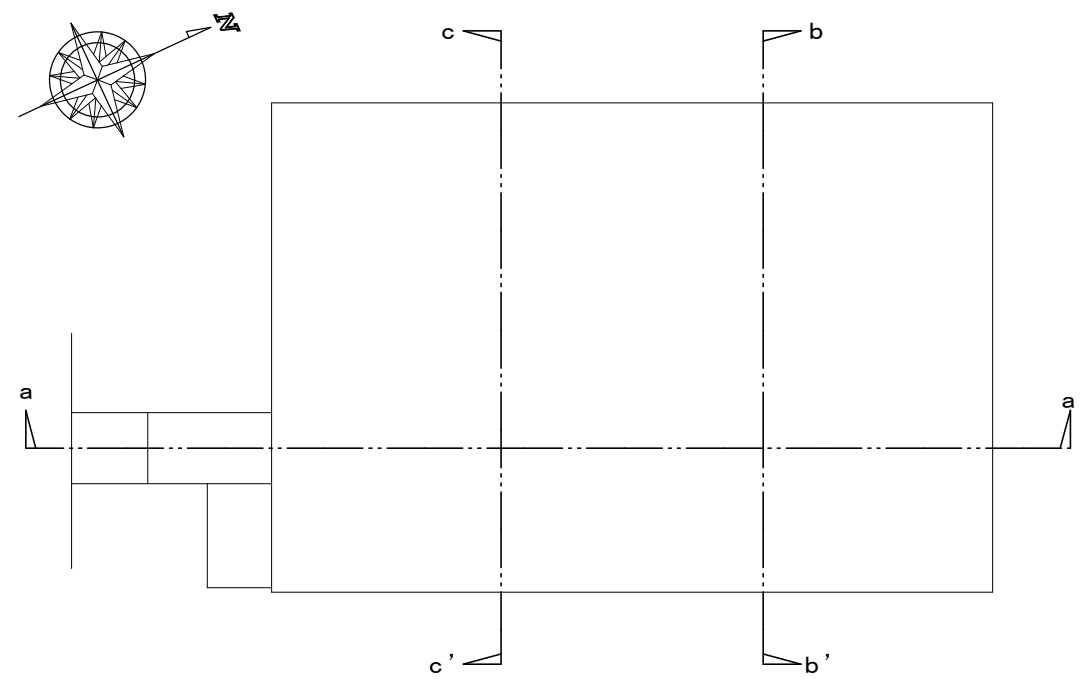
高谷 健司



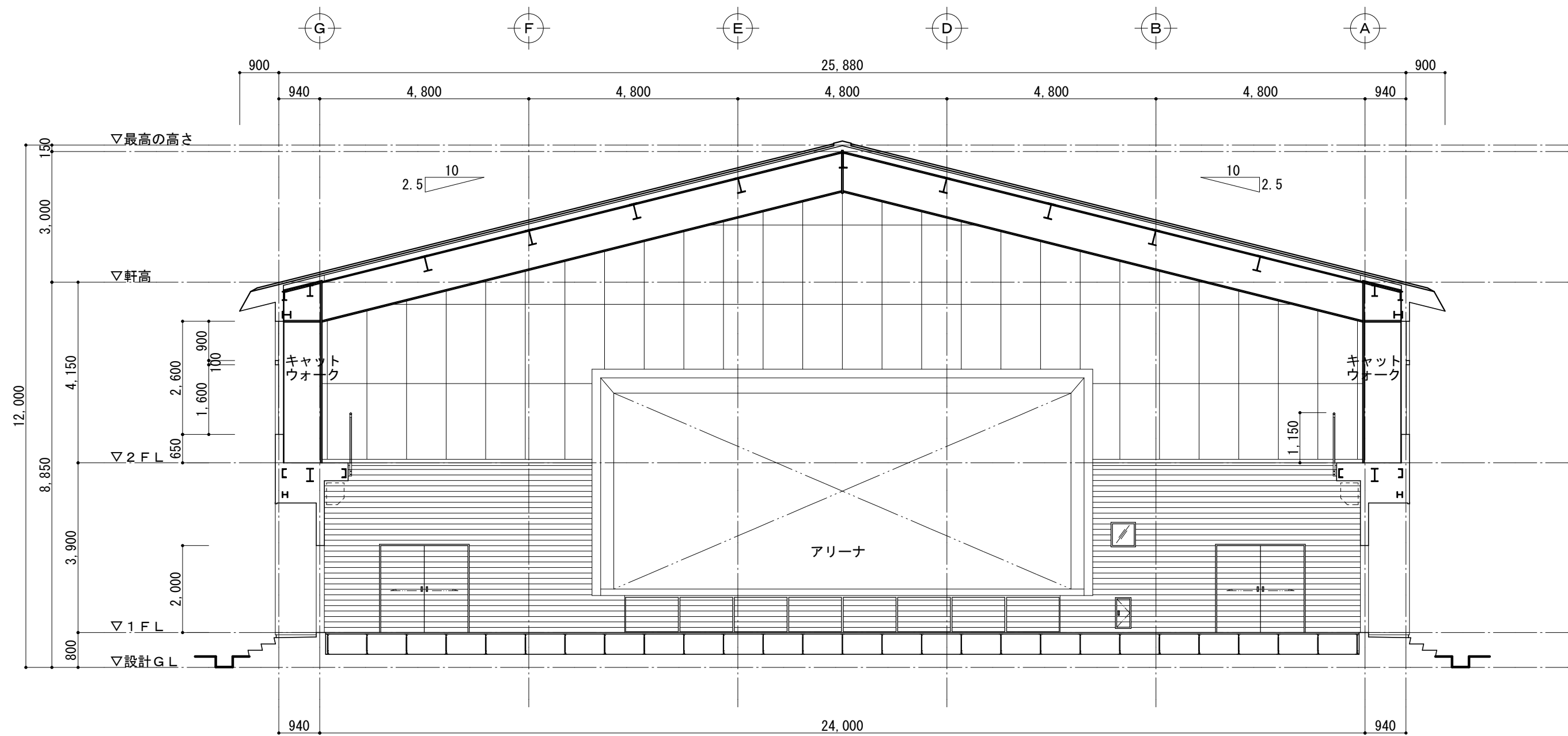
①	屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4 瓦葺き	⑧	渡り廊下外壁：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600 （内部ロックウール t=30吹付）	⑮	便所屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8折板葺きH=170（ハゼタイプ）（無機質断熱材裏張t=5）
②	棟板包：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.5 曲加工	⑨	便所外壁：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600	⑯	ケラバ包み：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4
③	2階外壁：中空押出成形セメント版t=20横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=300	⑩	アルミ製引分ハンガーブラッシュ戸	⑰	外壁見切縁：アルミニウム製t=1.0（既製品） 柱部分 アルミニウム製t=1.0曲加工
④	1階外壁：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.5成形板張（スパンドレル）	⑪	トップライト：1930×900（アクリルドーム＋網入ガラスt=6.8）	⑱	鼻隠し包み：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.4横葺
⑤	柱型：中空押出成形セメント版t=26横張（通気工法金具止）の上透湿弾性塗材（防水形外装薄塗材E）W=600	⑫	ステンレス製タラップ（安全ガード付）	⑲	外壁用アルミ製E×P・J：クリアランス50mm用（耐火仕様）
⑥	コンクリート打放し仕上	⑬	アルミ製連窓引違い（複層ガラス）	⑳	水切：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8曲加工
⑦	屋根：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8折板葺きH=150（無機質断熱材裏張t=5）	⑭	コンクリート製防油堤		

既存 参考図

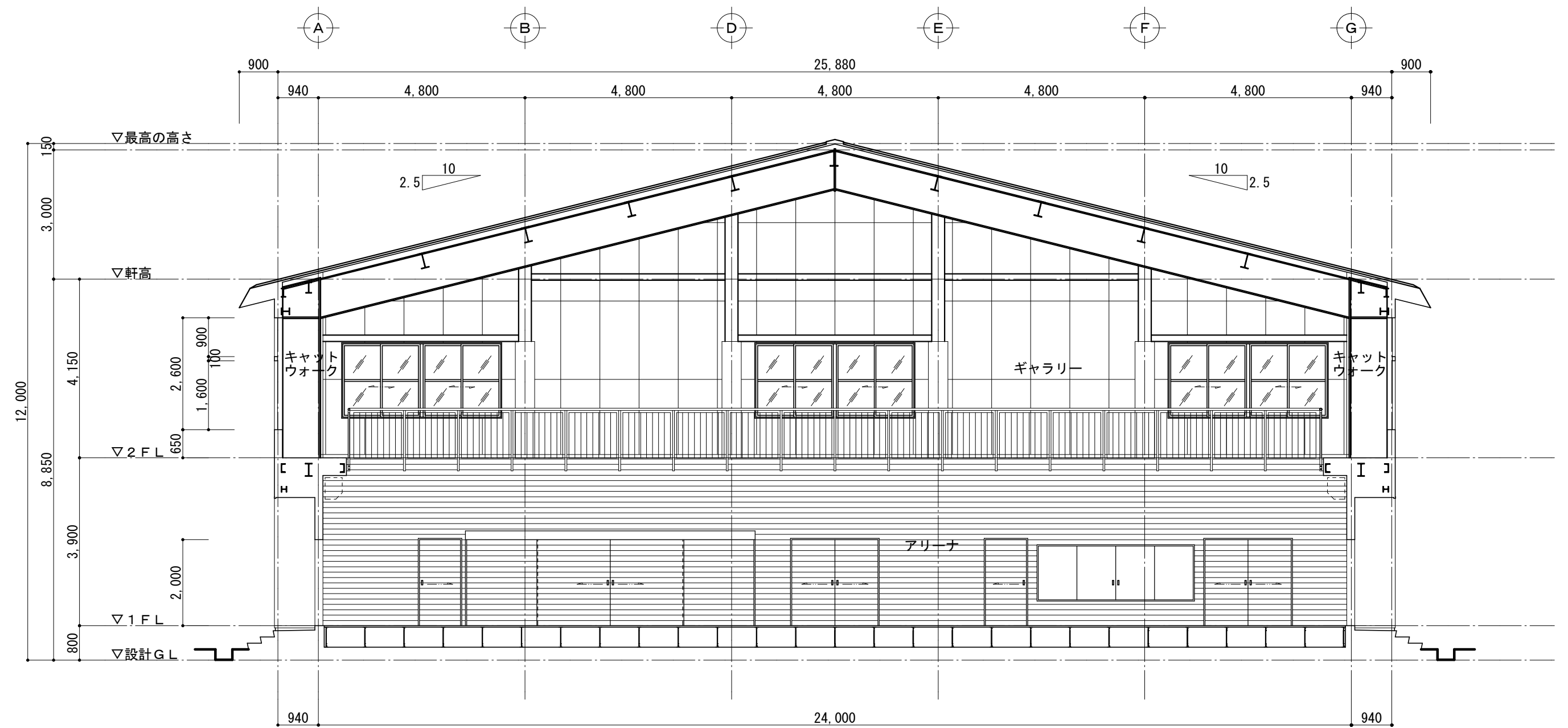
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100（代） FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	図面番号 A-02-008	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷 健司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R8. 6	図面名称 立面図2	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	



a ~ a' 断面図 S=1/100



b ~ b' 断面図 S=1/100



c ~ c' 断面図 S=1/100

既存 参考図

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



校印

主任担当

担当

担当

No.

2605-00

設計年月日

R 8. 6

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

図面名称

断面図

図面番号

A-02-009

縮尺

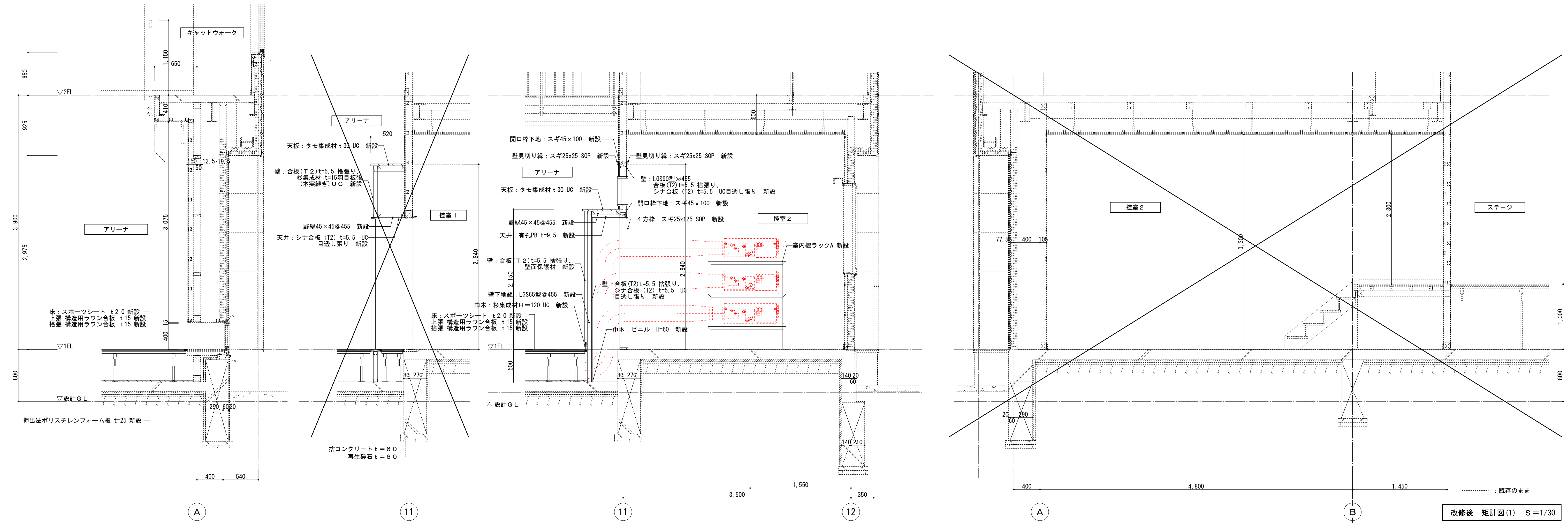
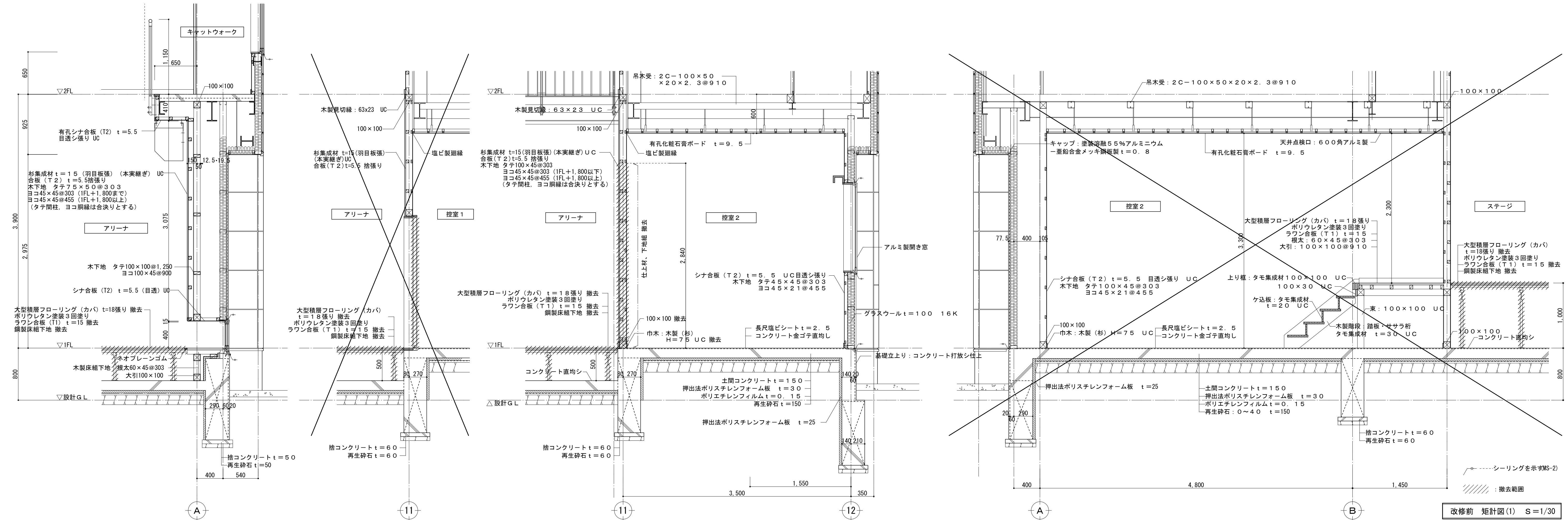
A 1 : 1 / 100

A 3 : 1 / 200

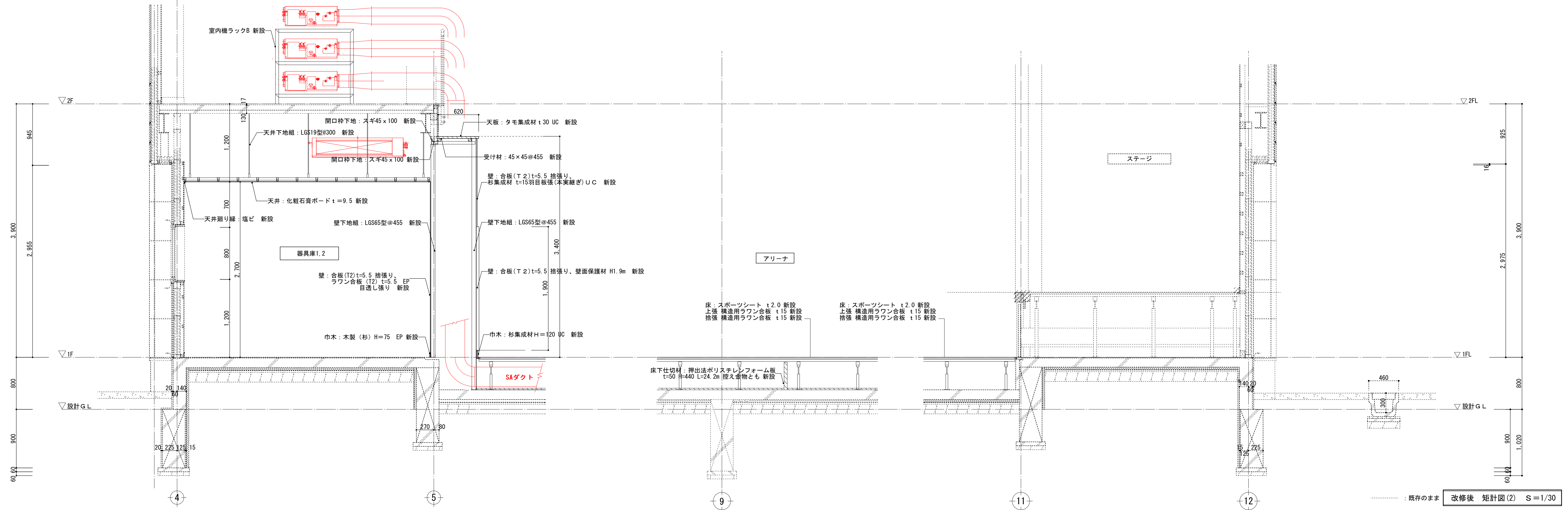
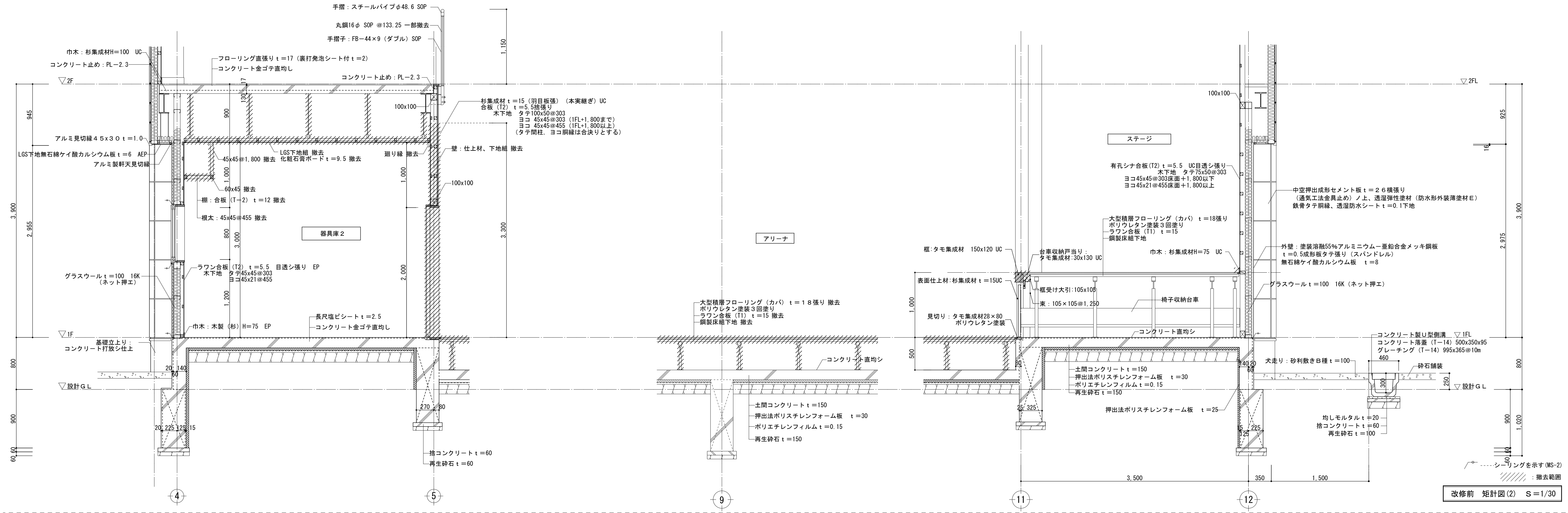
設計

1級建築士登録第 210460号

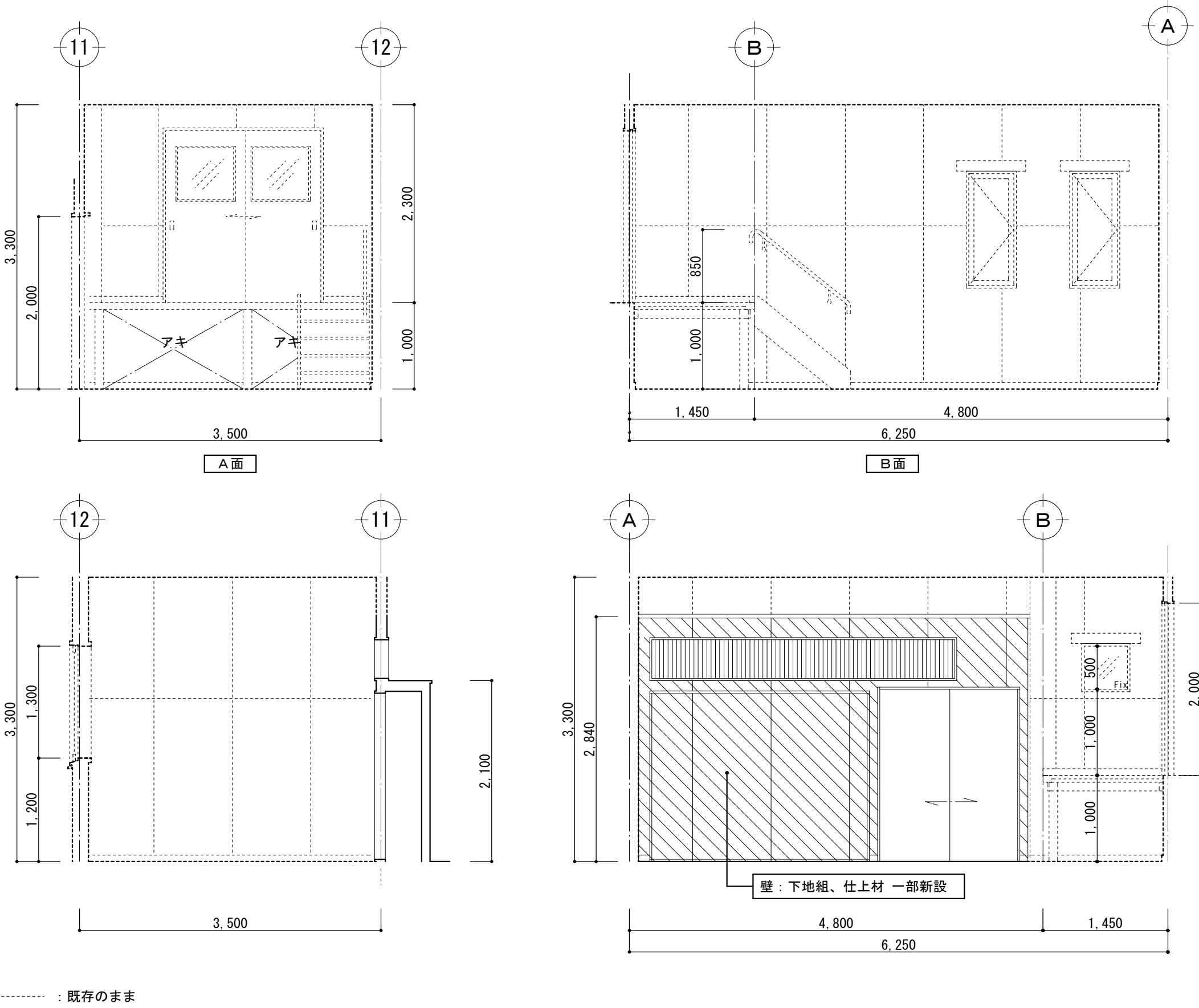
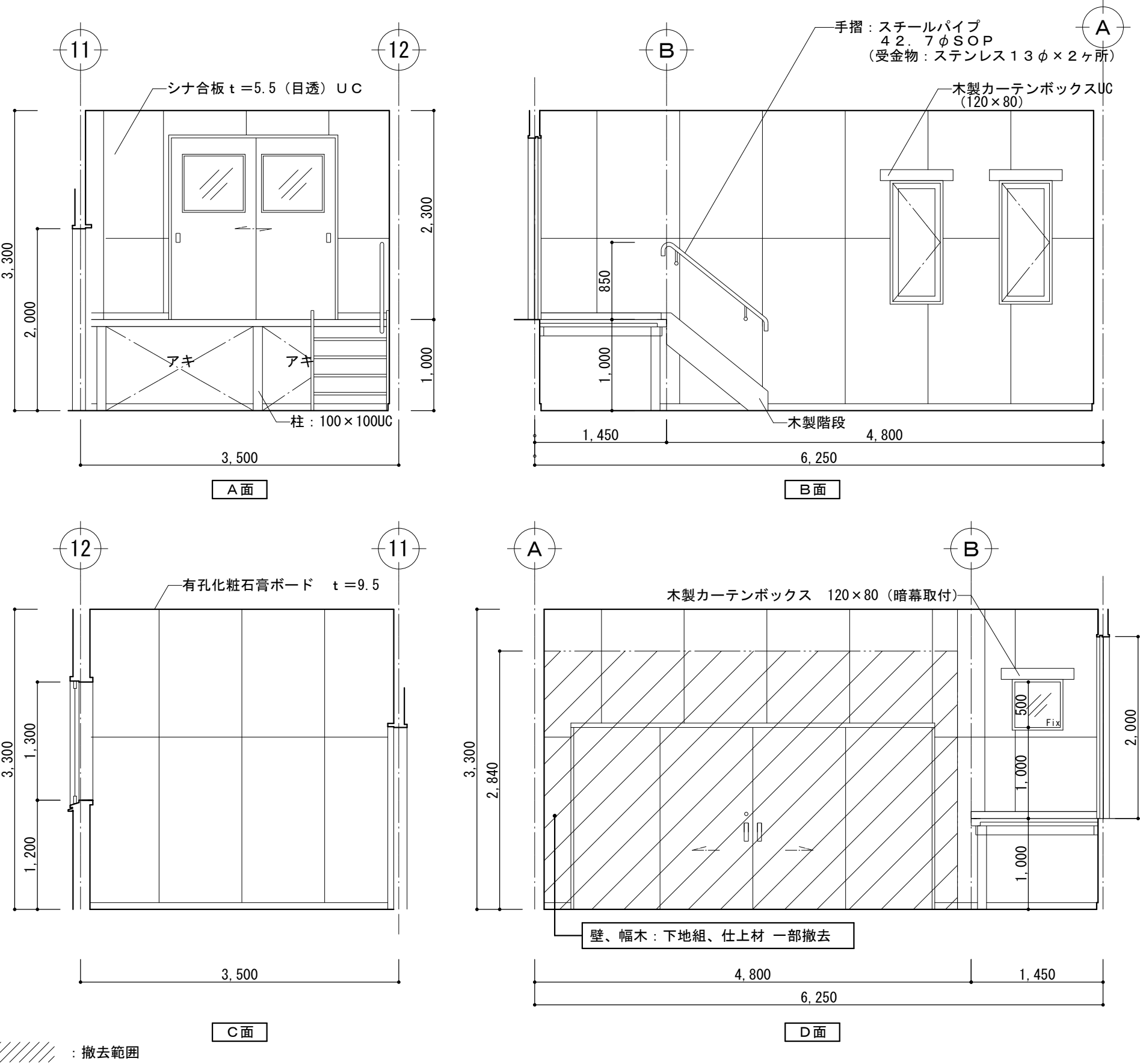
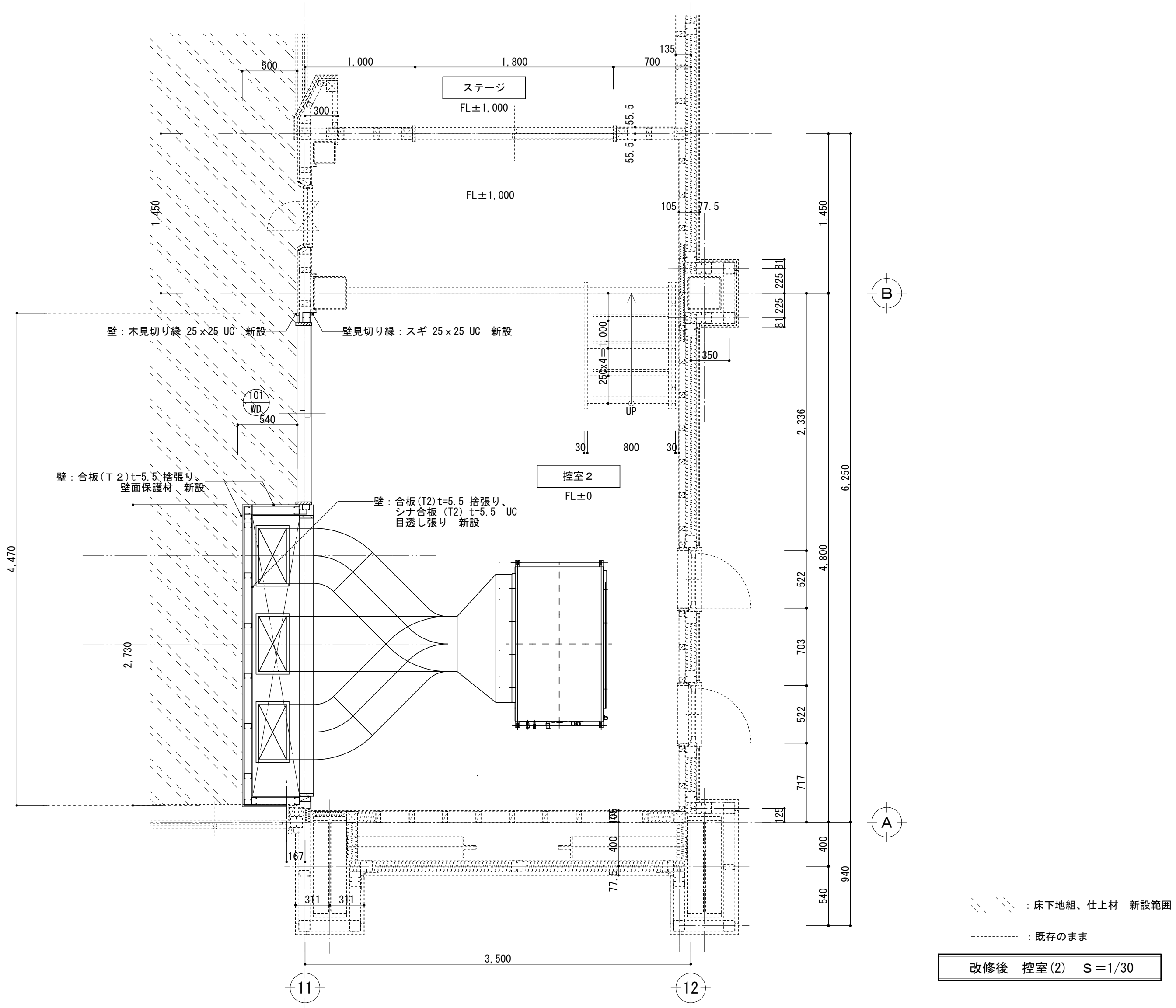
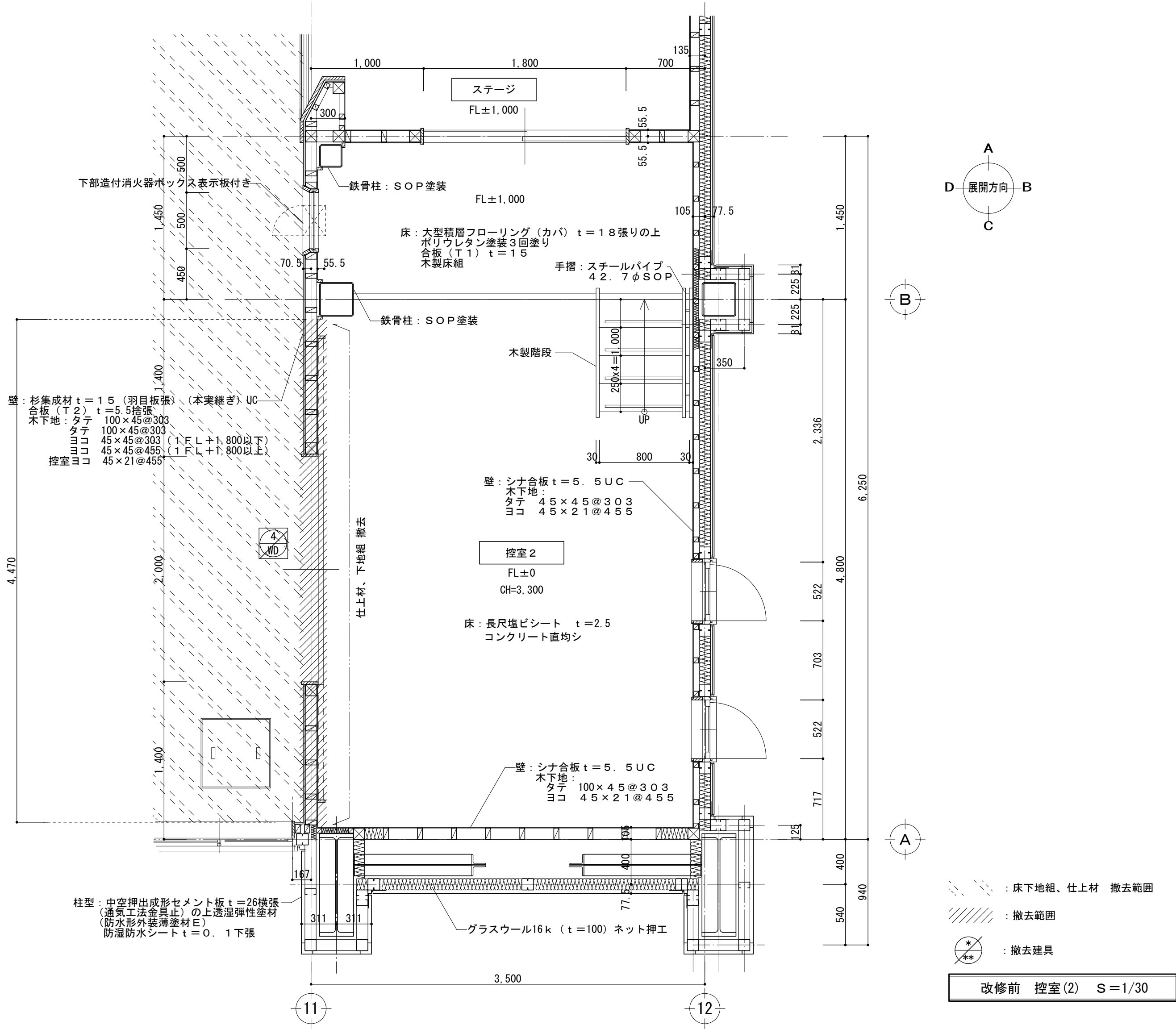
高谷 健司



訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	2605-00	A-02-010	1級建築士登録第 210460号
							設計年月日 R 8. 6	縮尺 A1: 1/30 A3: 1/60	高谷健司
							図面名称 改修前・改修後 矩計図(1)		

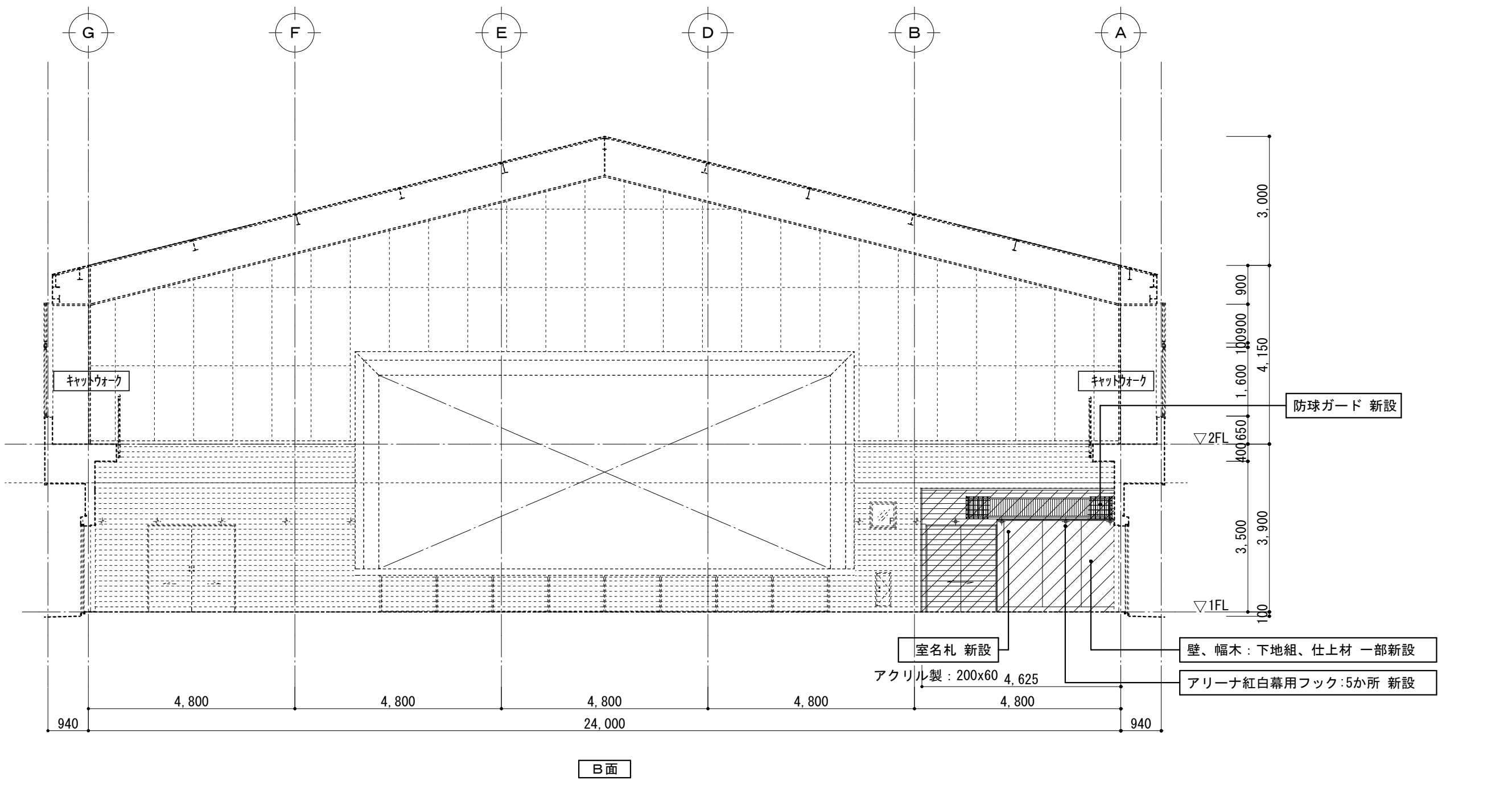
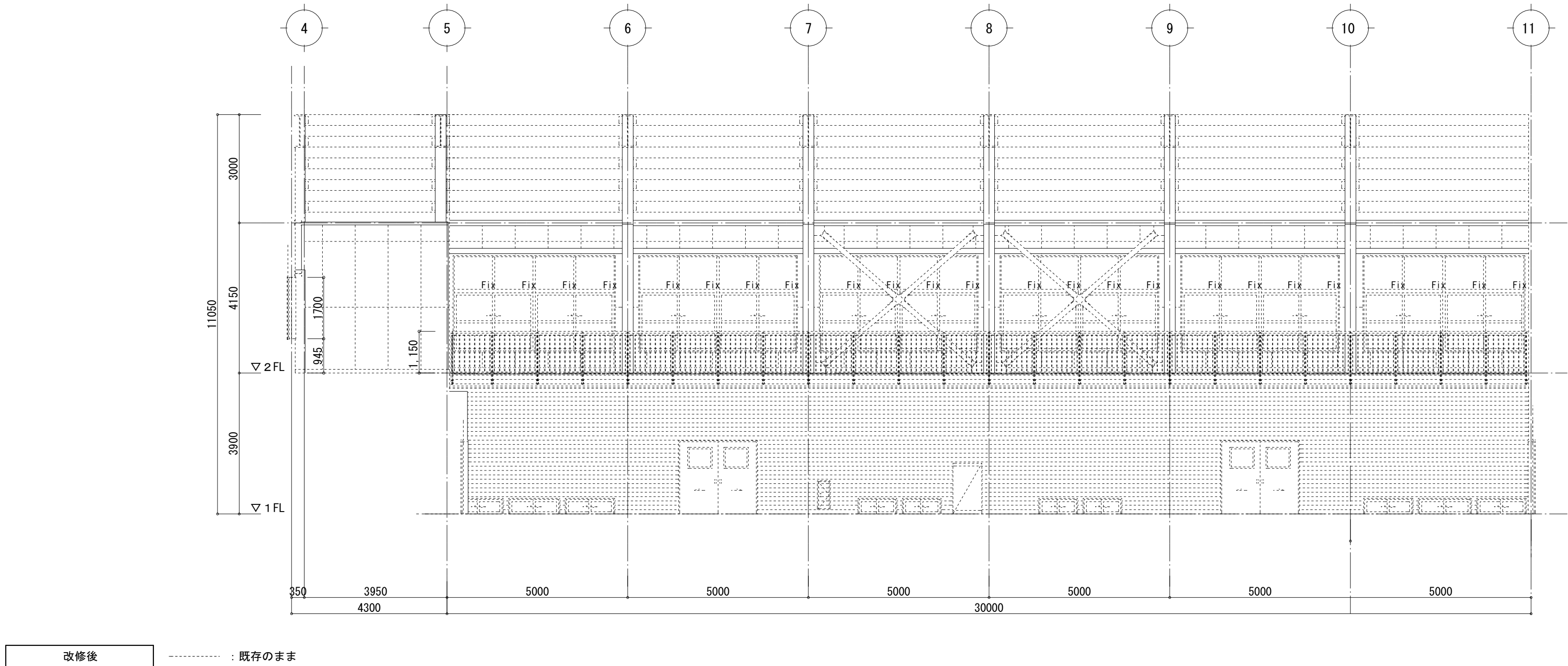
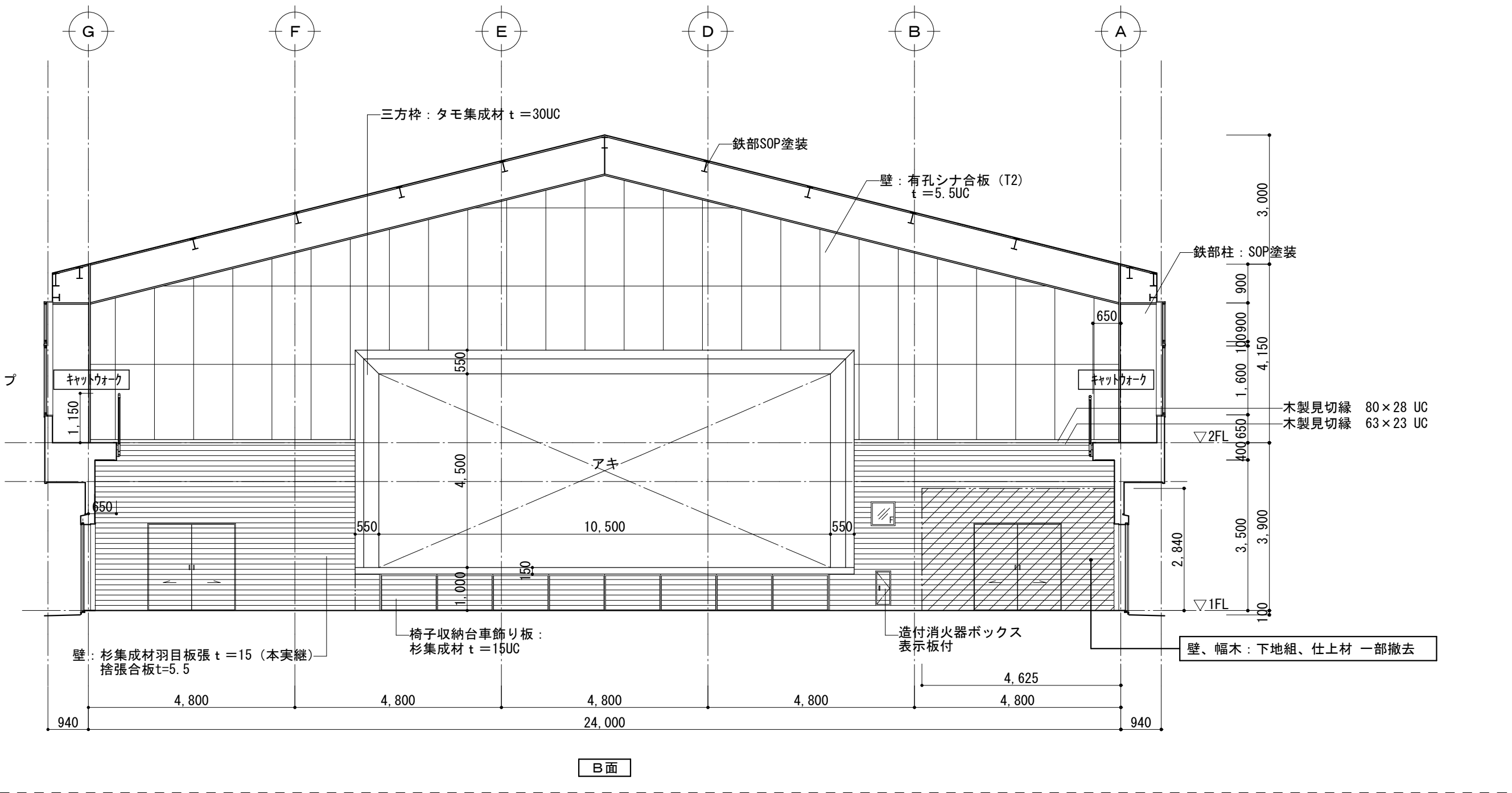
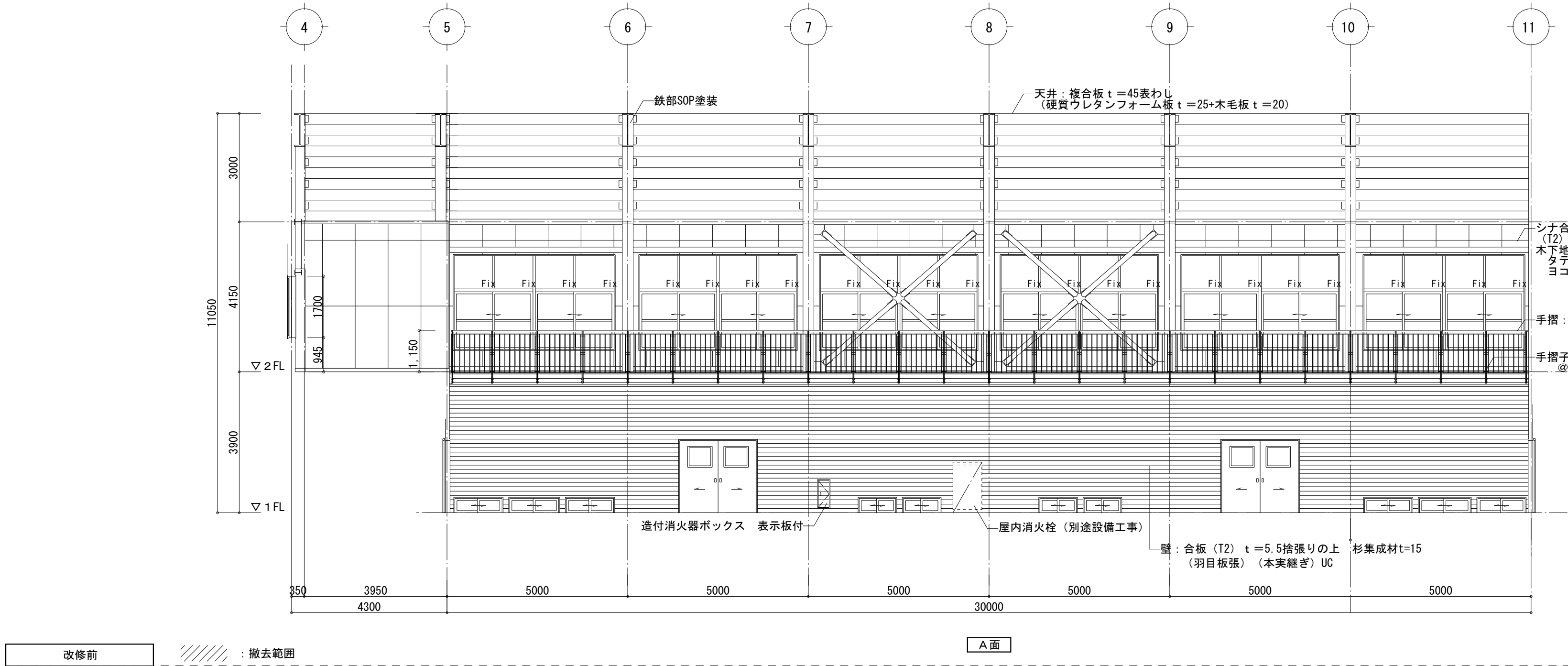


訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	2605-00	A-02-011	設計
							三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事		1級建築士登録第 210460号
							設計年月日 R 8. 6	縮尺 A1:1/30 A3:1/60	高谷健司
							図面名称 改修前・改修後 矩計図(2)		

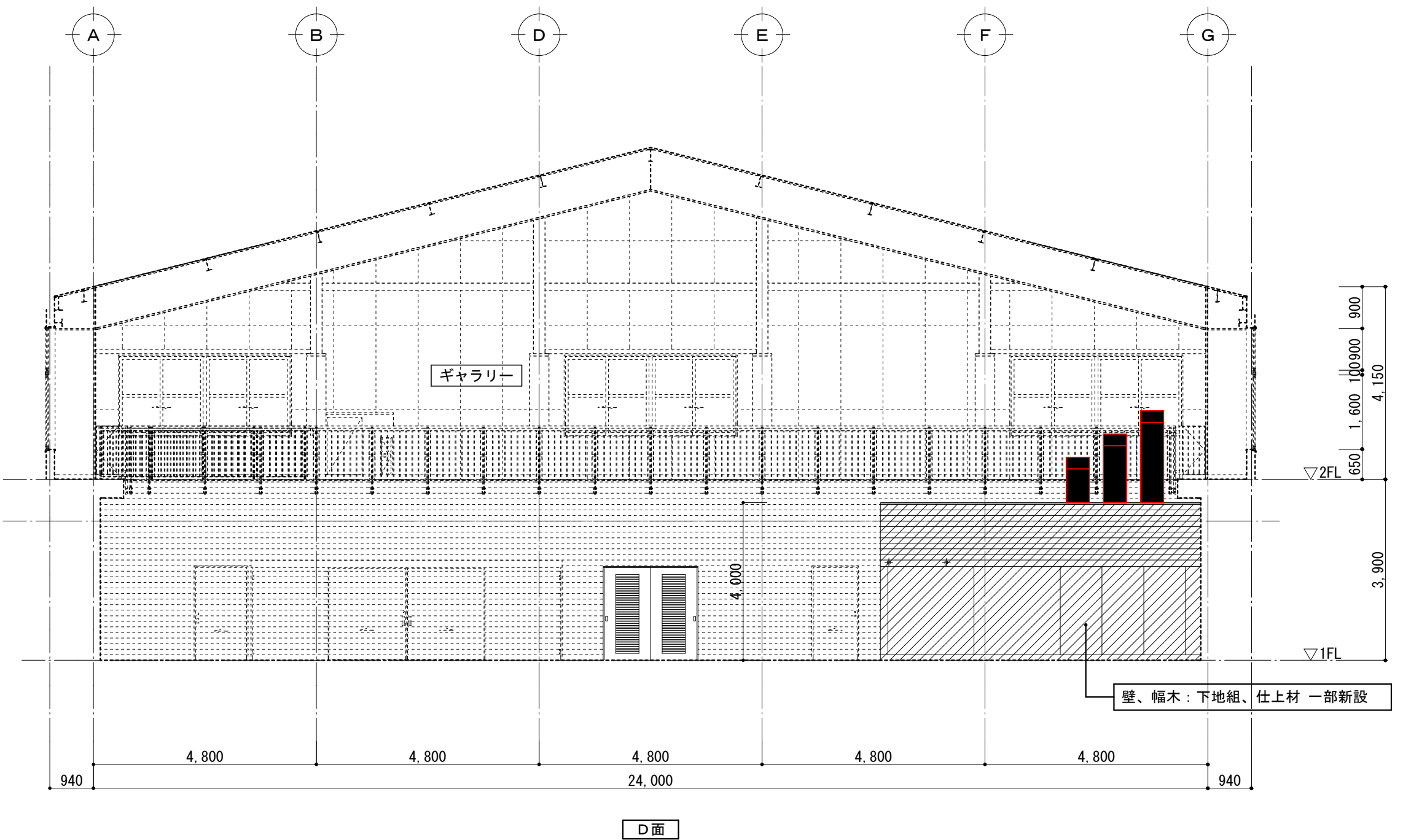
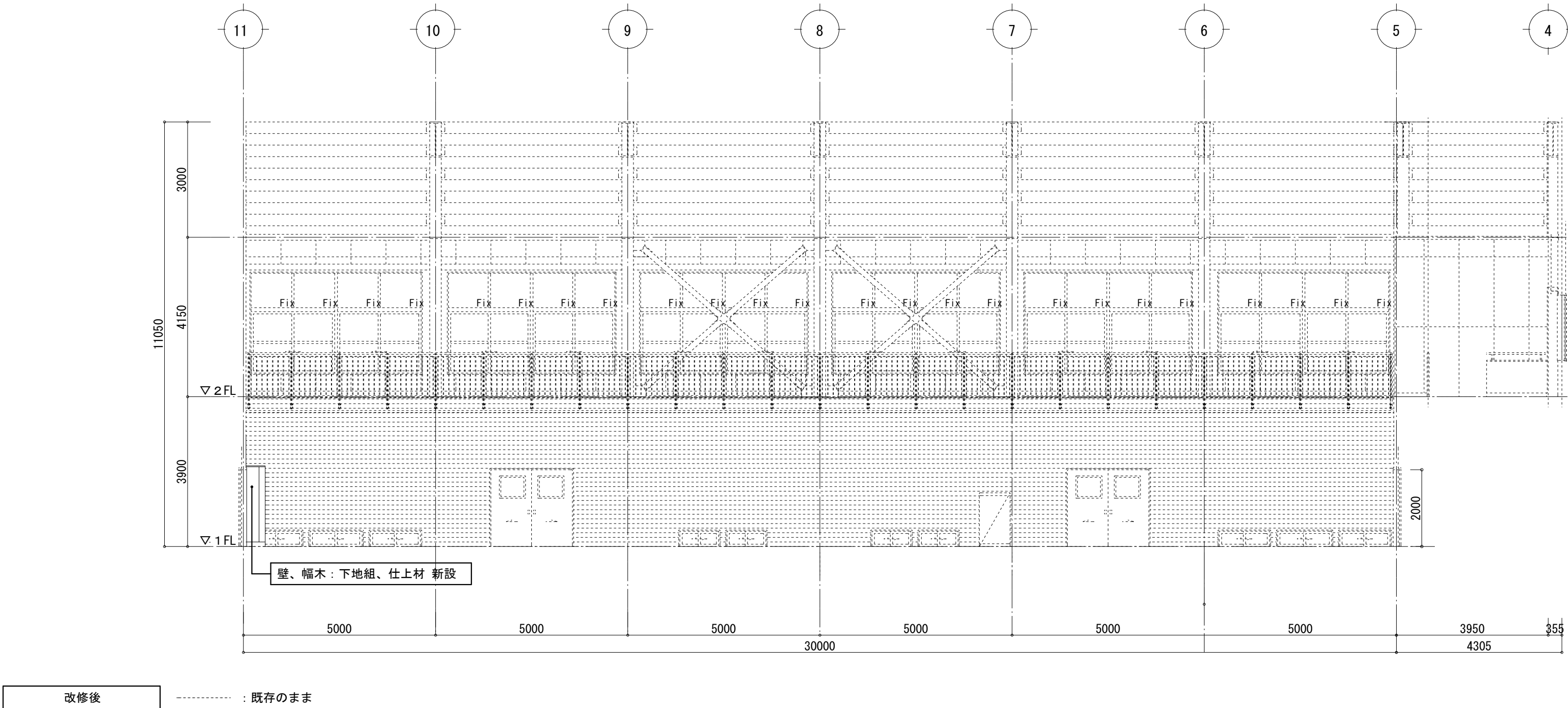
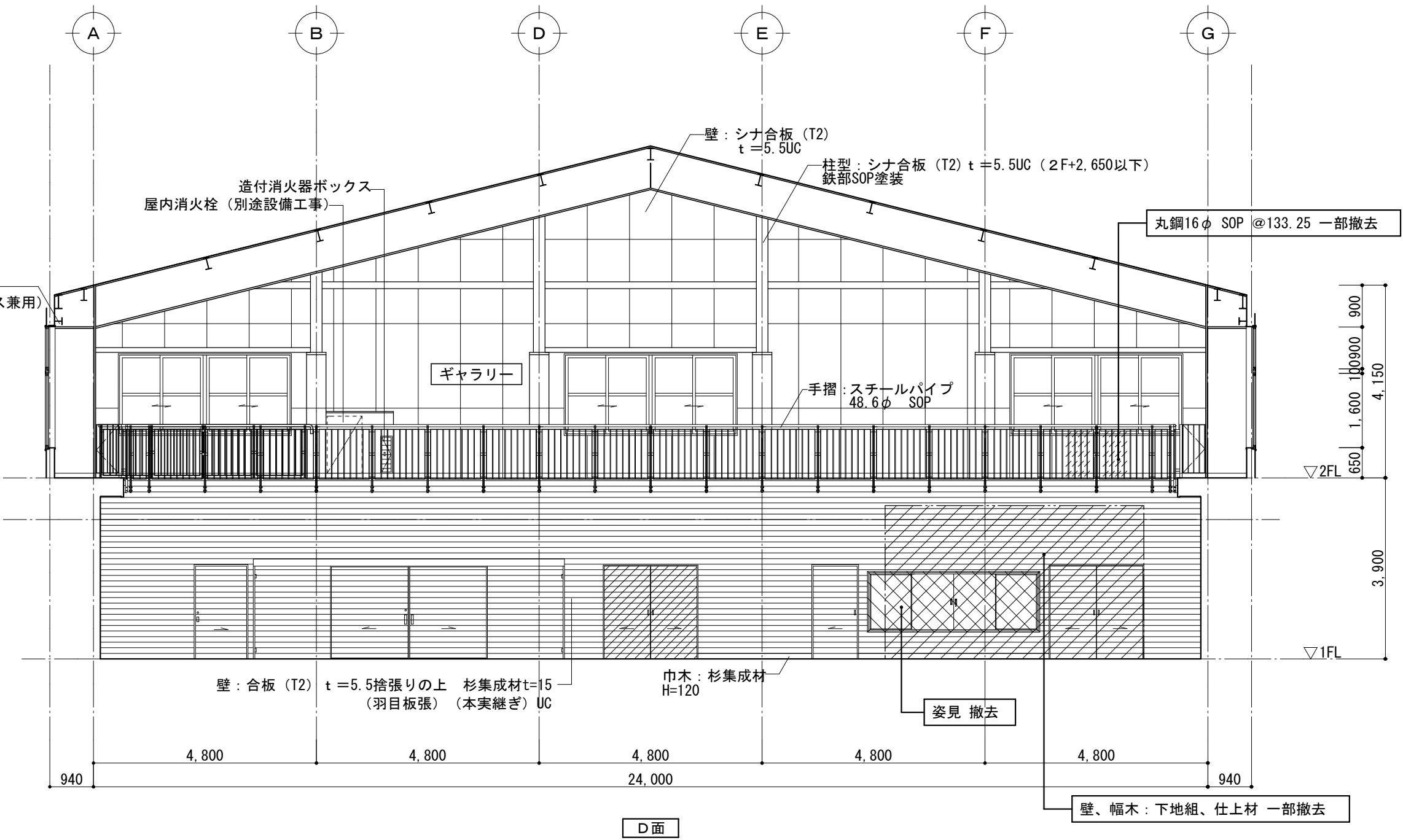
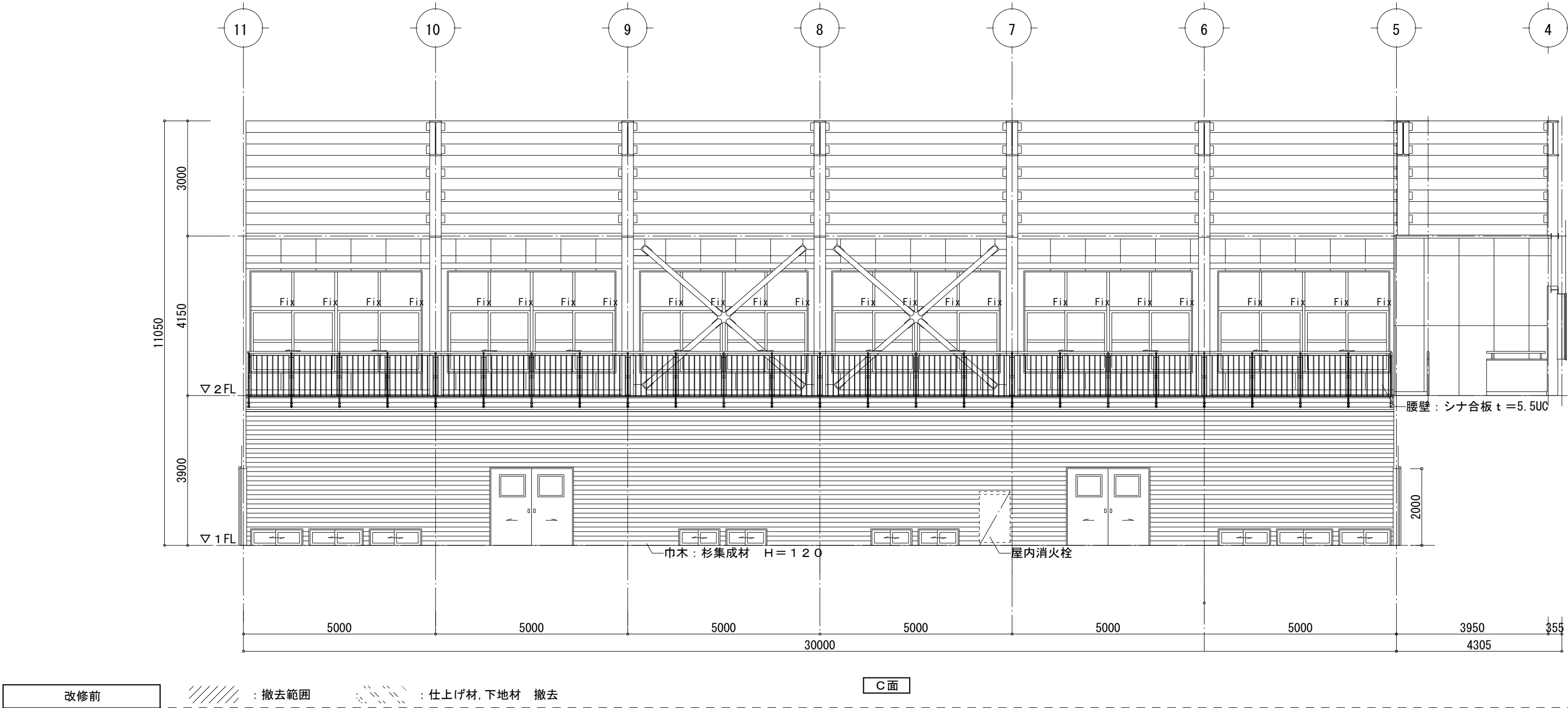


アリーナ	
床	コンクリート直均し（コテ仕上）仕上の上鋼製床組下地 合板（T1） t＝15捨張りの上 大型積層フローリング（カバ） t＝18 （表面単板 t＝6）ポリウレタ ン塗装3回塗
巾木	木製杉集成材 H=120 UC
壁	木胴縁組下地 木造間仕切壁下地 合板（T2） t＝5.5捨張りの上 杉集成材t=15 （羽目板張）（本実継ぎ） UC 上部：有孔シナ合板 t＝5.5（目透） UC
天井	屋根下地材表わし 一部有孔シナ合板 t＝5.5UC（目透）
備考	床下換気口、床下点検口、紅白幕取付金物@1800 消火器ボックス（造り付）

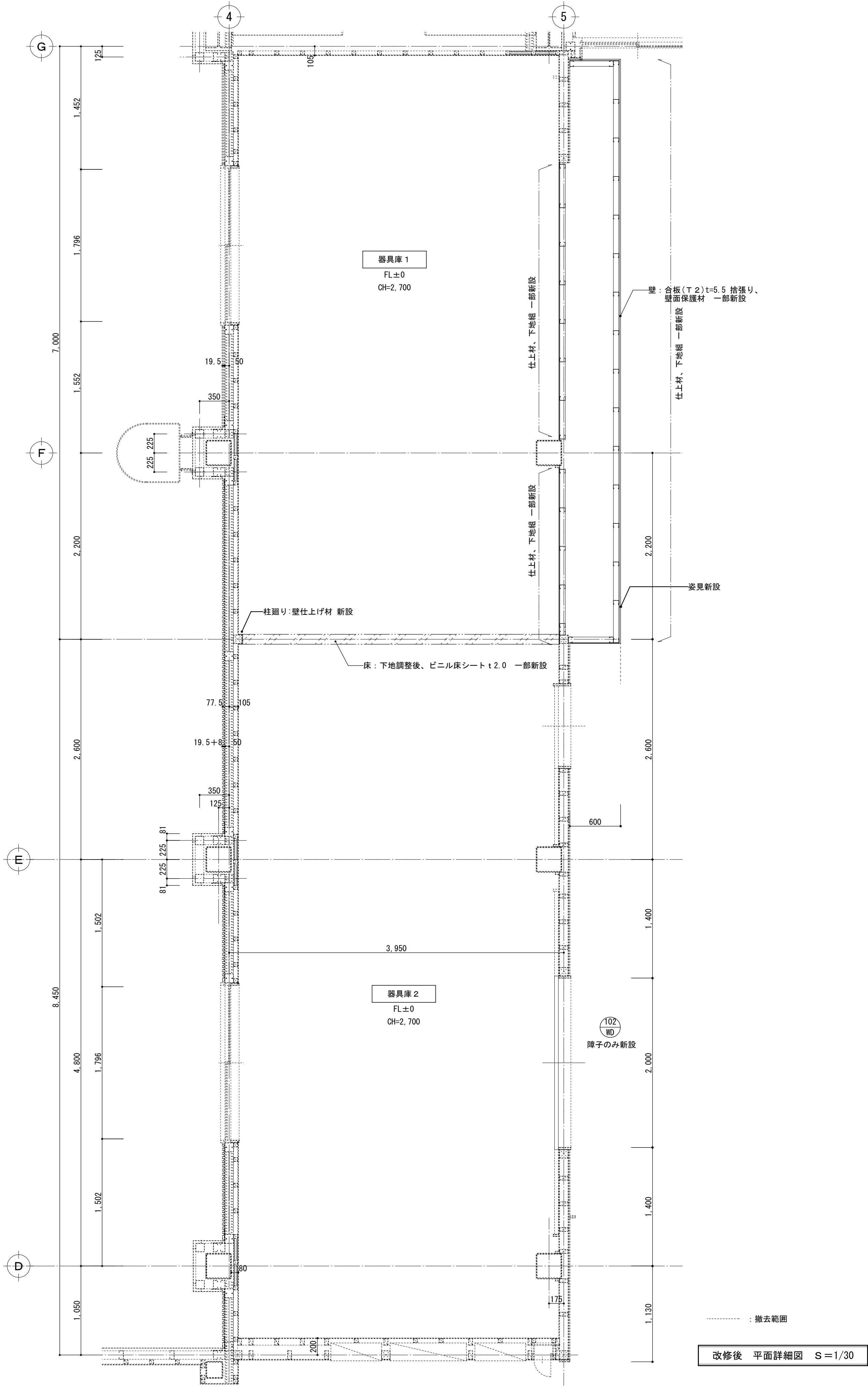
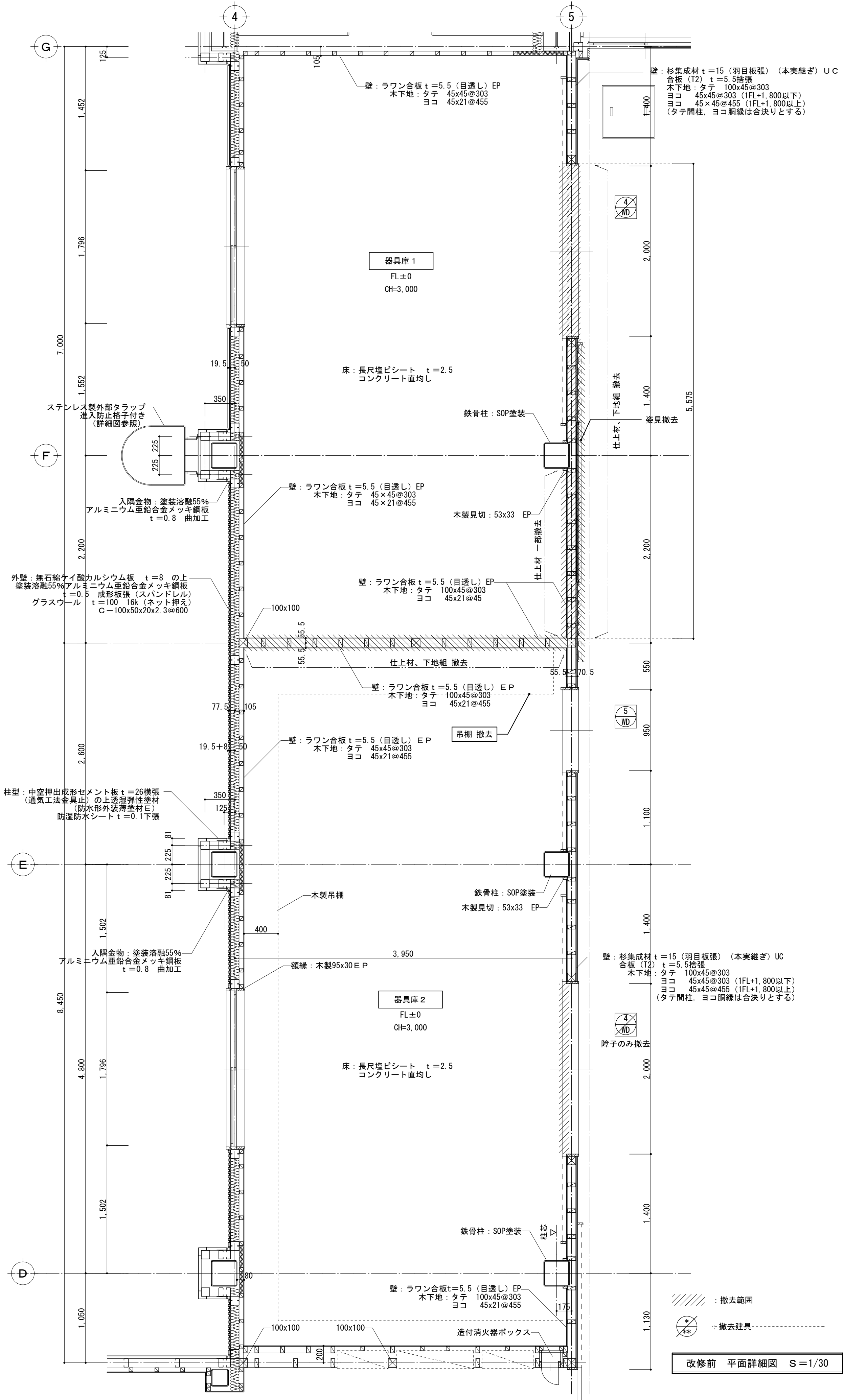
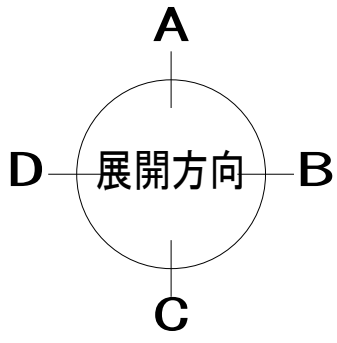
キャットウォーク	
床	コンクリート直均し仕上 長尺塩ビシート t＝2.5
巾木	木製杉集成材 H=75 UC
壁	木胴縁組下地 シナ同伴 t＝5.5（目透） UC
天井	屋根下地材表わし
備考	スチール製手摺



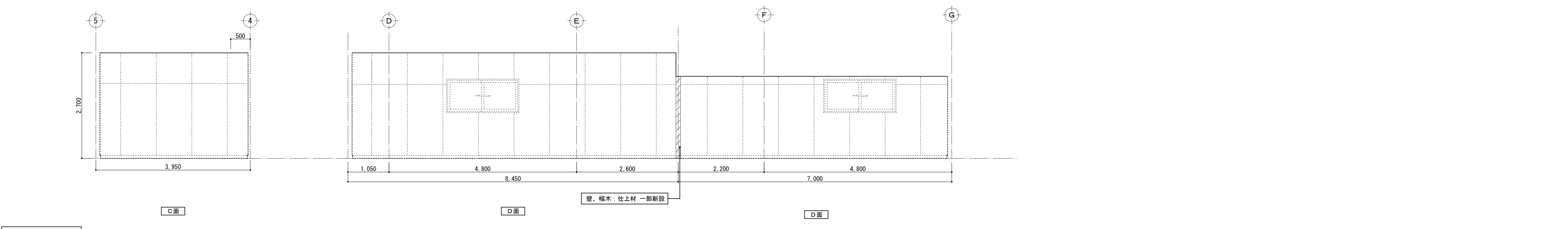
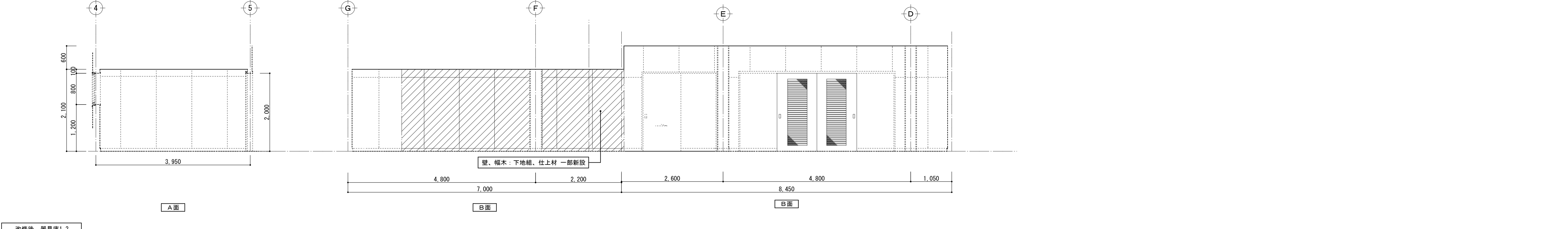
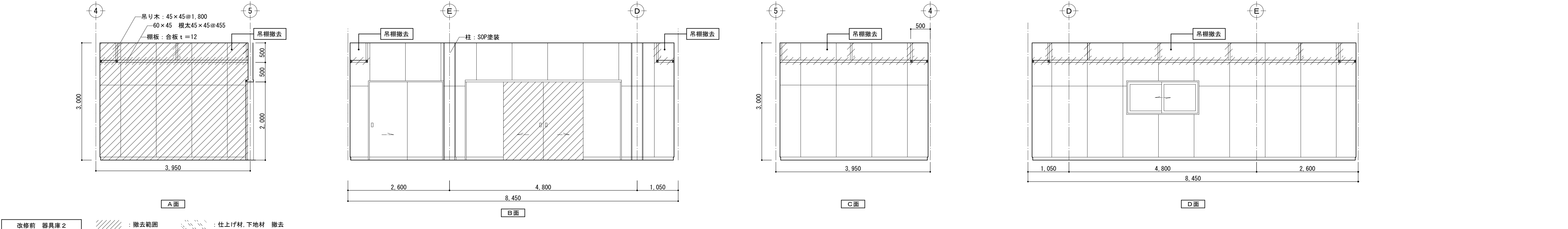
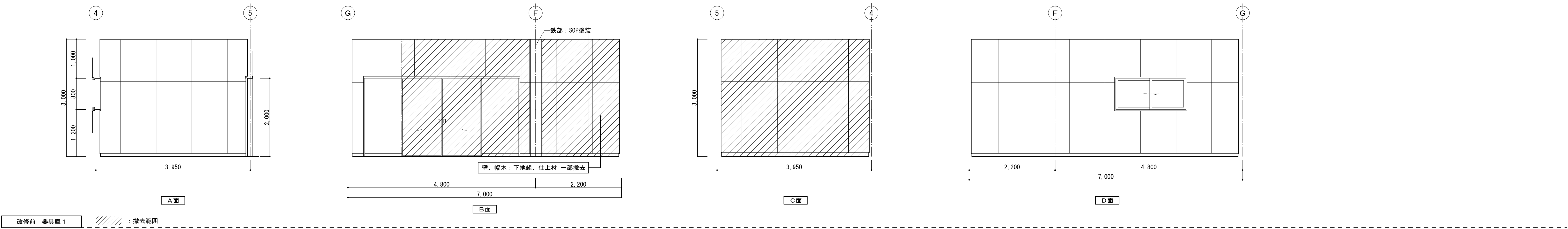
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	N. 2605-00	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	A-02-013	1級建築士登録第 210460号
							設計年月日 R 8. 6	縮尺 A 1 : 1 / 1 0 0 A 3 : 1 / 2 0 0	高 谷 健 司
							図面名称 改修前・改修後 アリーナ 展開図（1）		



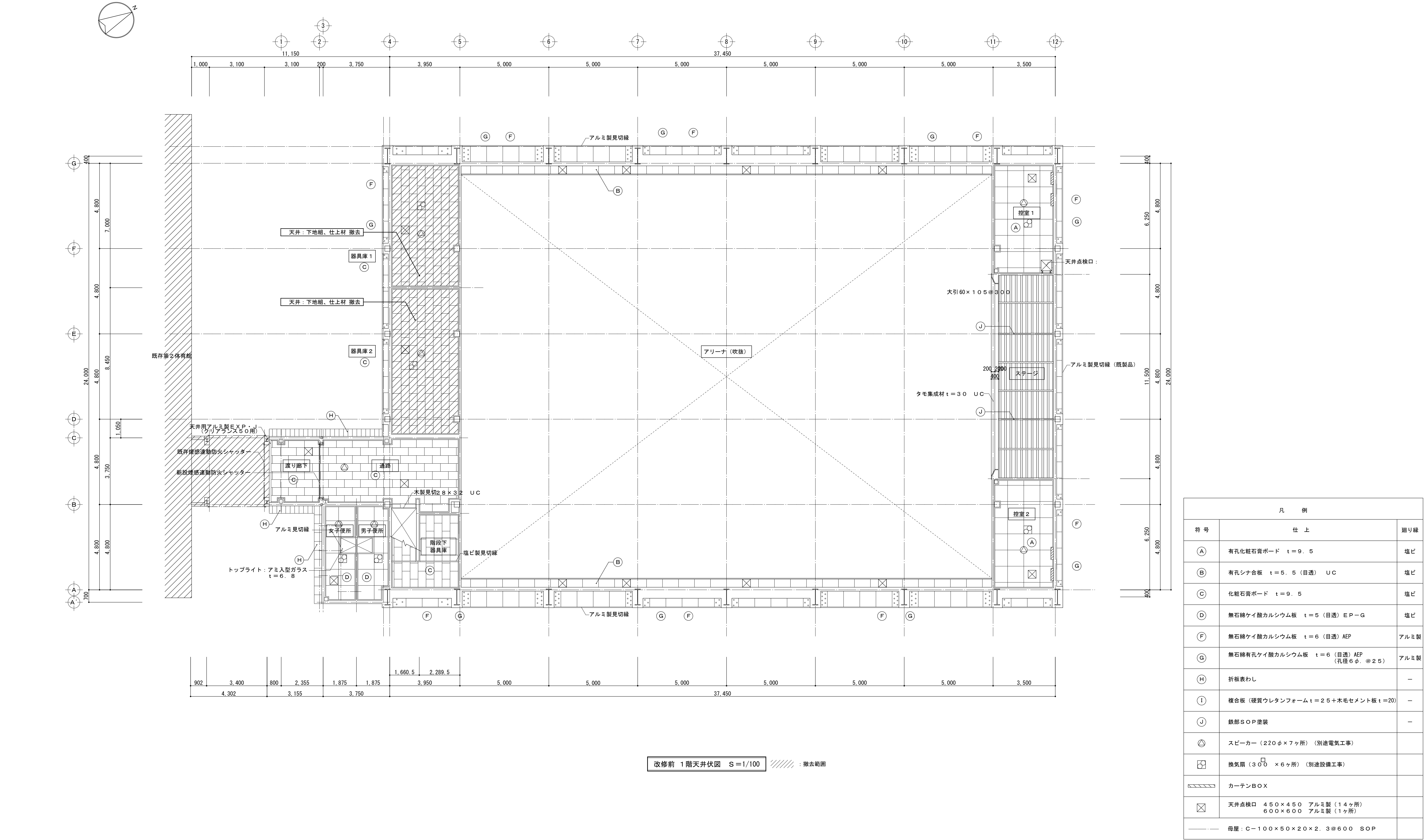
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	高谷 千葉 千葉(周) 中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	A-02-014	設計年月日	図面名称	縮尺	1級建築士登録第 210460号
	株式会社 石川設計		R 8. 6	改修前・改修後 アリーナ 展開図(2)	A 1: 1/100 A 3: 1/200				高谷 健司

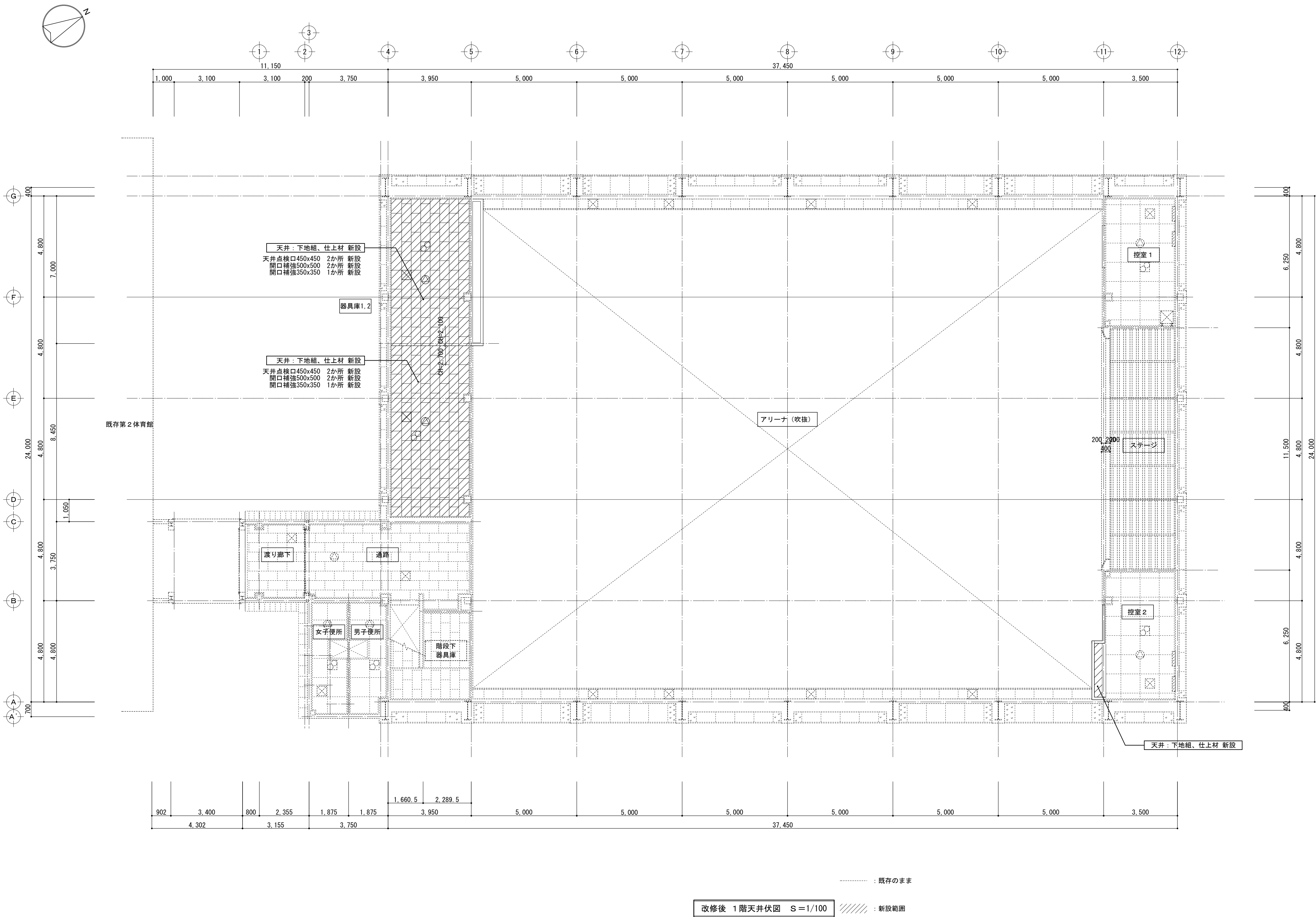


訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	機印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	高谷 千葉 千葉(周) 中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	A-02-015	1級建築士登録第 210460号			
	株式会社 石川設計		設計年月日	R 8. 6	図面名称	縮尺	改修前・改修後 器具庫1、2 平面詳細図	A 1:1/30 A 3:1/60	高谷 健司

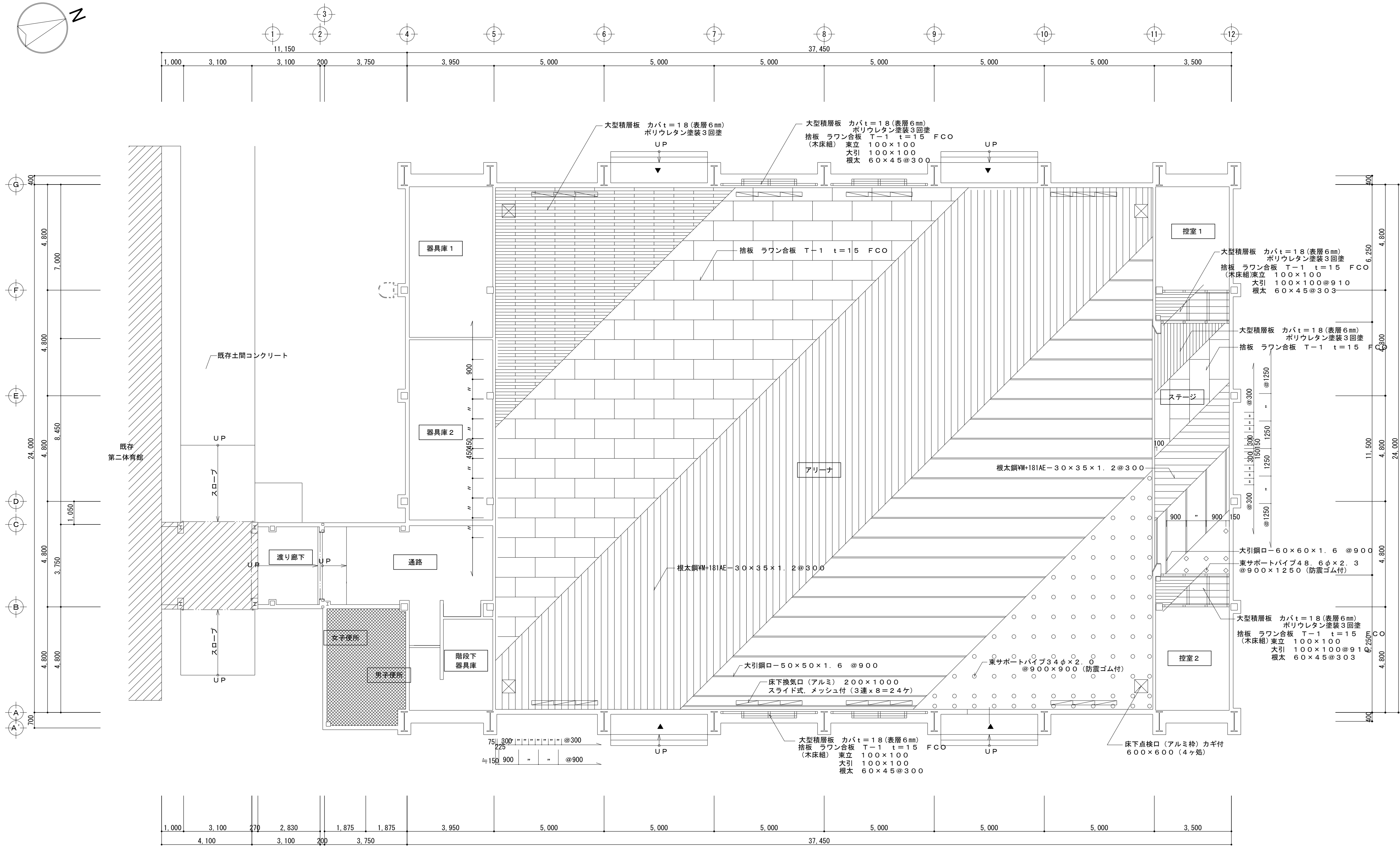
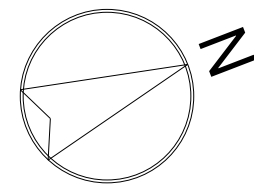


訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計
	一級 青森県知事登録 第397号	高谷	千葉	千葉(周)	中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	A-02-016	1級建築士登録第 210460号
	株式会社 石川設計					設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修前・改修後 器具庫1、2 展開図	縮尺 A 1:1 / 50 A 3:1 / 100	高谷 健司





訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	検印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	図面番号 A-02-018	設計 高谷 健司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	高谷 千葉 千葉(周) 中村	設計年月日 R8. 6	図面名称 改修後 1階天井伏図	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	1級建築士登録第 210460号			



床伏図 S=1/100

床 仕 上 表	
室 名	仕 上 材
ステージ アリーナ	大型積層板 カバ t=18 (表層6mm) ポリウレタン塗装3回塗
	捨板 ラウン合板 T-1 t=15 FCO

室 名	鋼 製 床 下 地 仕 様	室 名	鋼 製 床 下 地 仕 様
ステージ	H=1000 (ブレース付) 根太鋼VM+181AE-30×35×1.2@300 リバウンドゴム 30φ×8t 大引鋼口-60×60×1.6 @900 レベル調整ボルト12.7φ @900×1250 バウンドゴム50φ×10 束サポートパイプ48.6φ×2.3 @900×1250 オールアンカー12.7φ固定	アリーナ	H=500 根太鋼VM+181AE-30×35×1.2@300 大引鋼口-50×50×1.6 @900 レベル調整ボルト12.7φ @900×900 バウンドゴム40φ×25 束サポートパイプ34φ×2.0 @900×900 ホークアンカー12.7φ@2700 これ以外の箇所はバッファーピン @900にて固定する

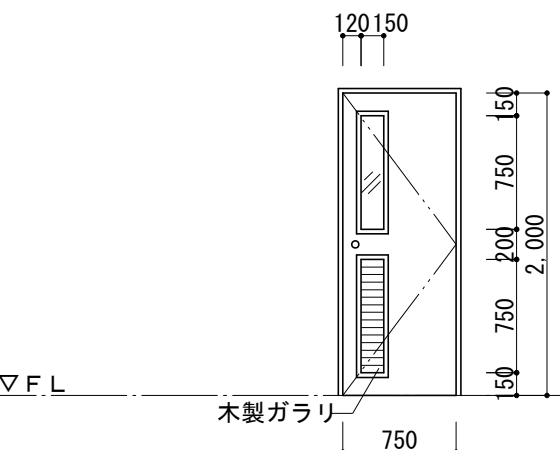
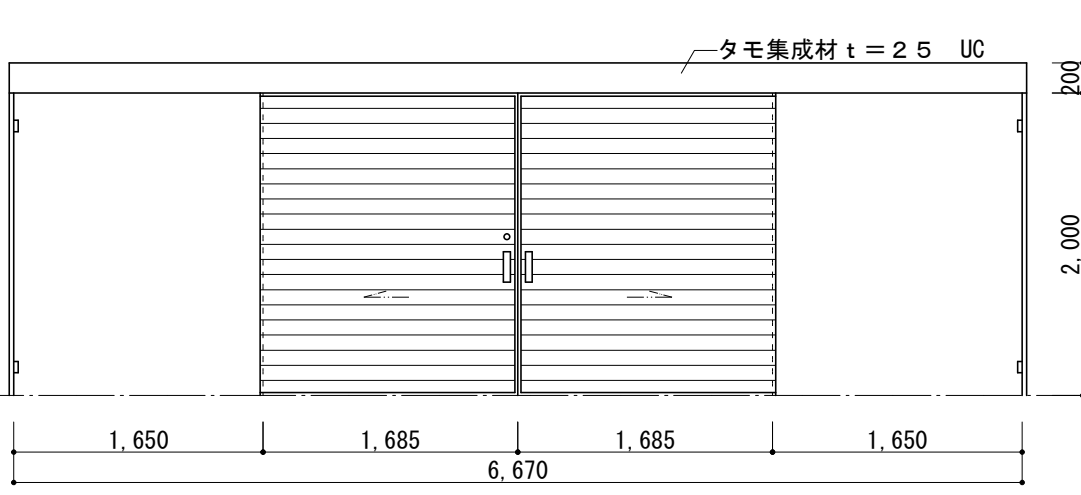
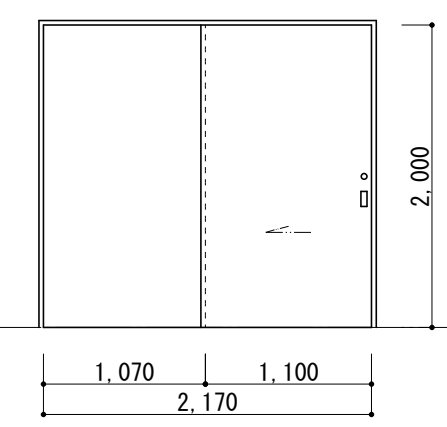
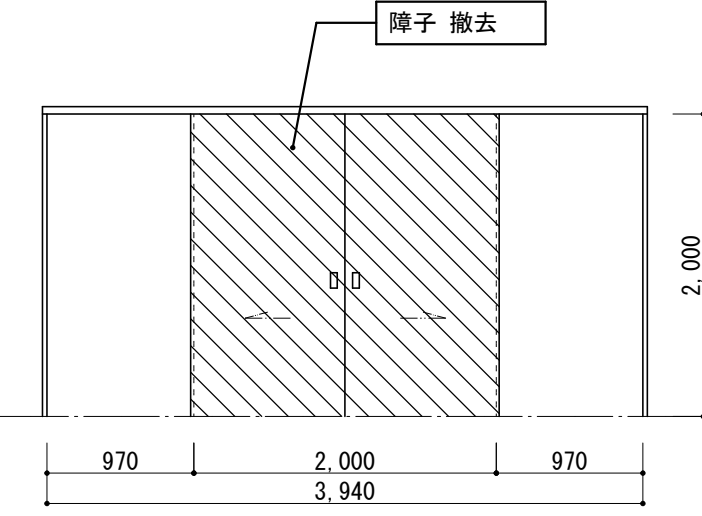
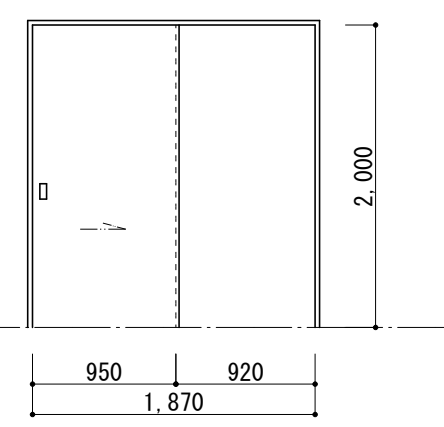
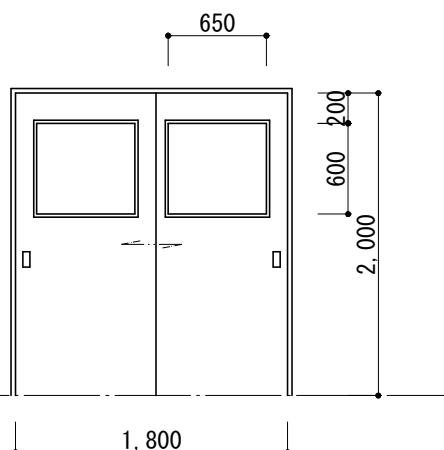
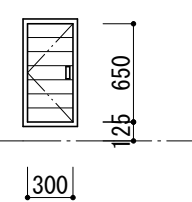
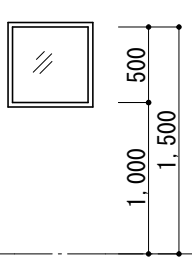
アリーナ：床下地組、仕上材 撤去

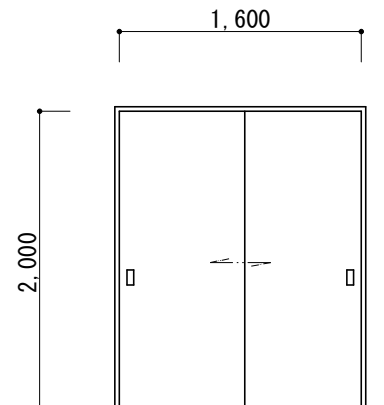
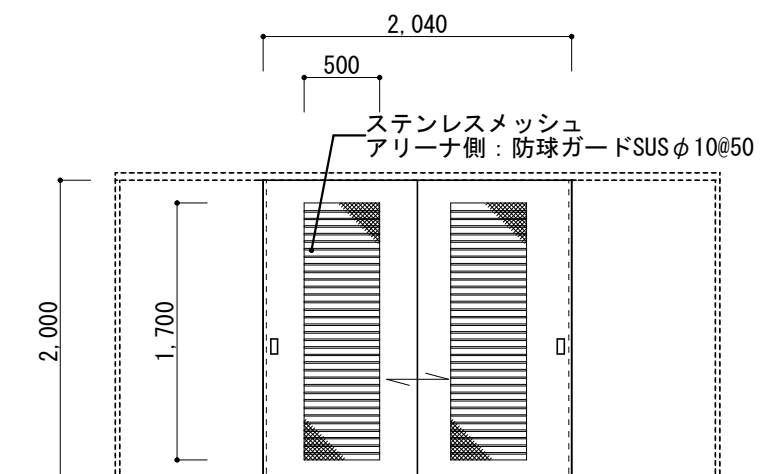
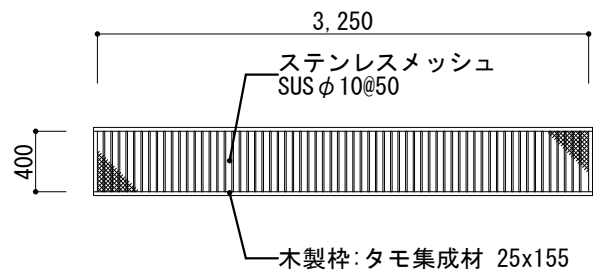
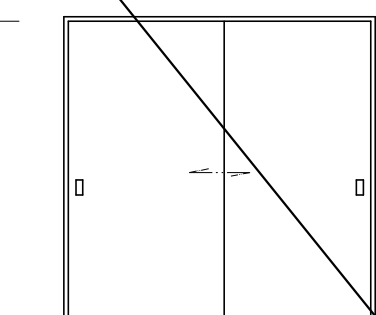
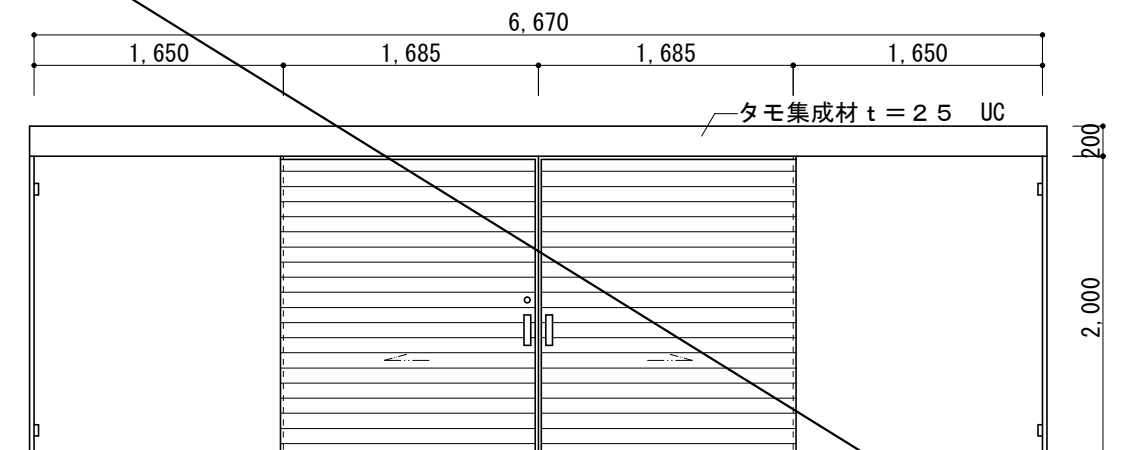
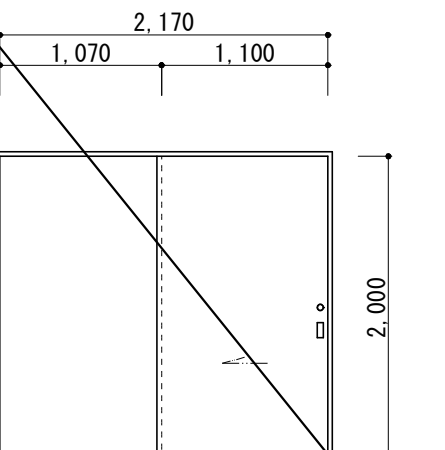
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	図面番号 A-02-019	設 計 1級建築士登録第 210460号 高 谷 健 司
	一級 青森県知事登録 第397号	株式会社 石川設計	高 谷	千 葉	千 葉(周)	中 村	設計年月日 R 8. 6	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	
							図面名称 改修前 床伏図		

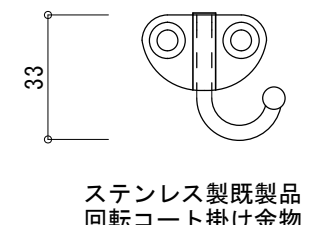
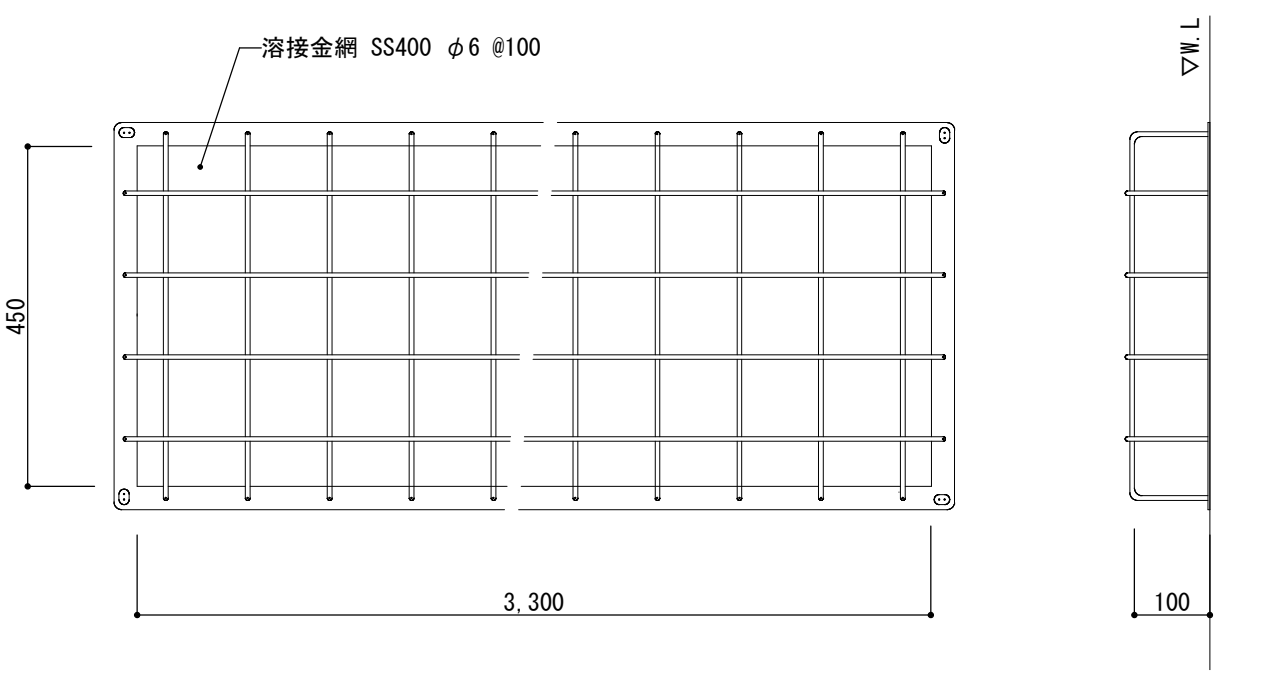
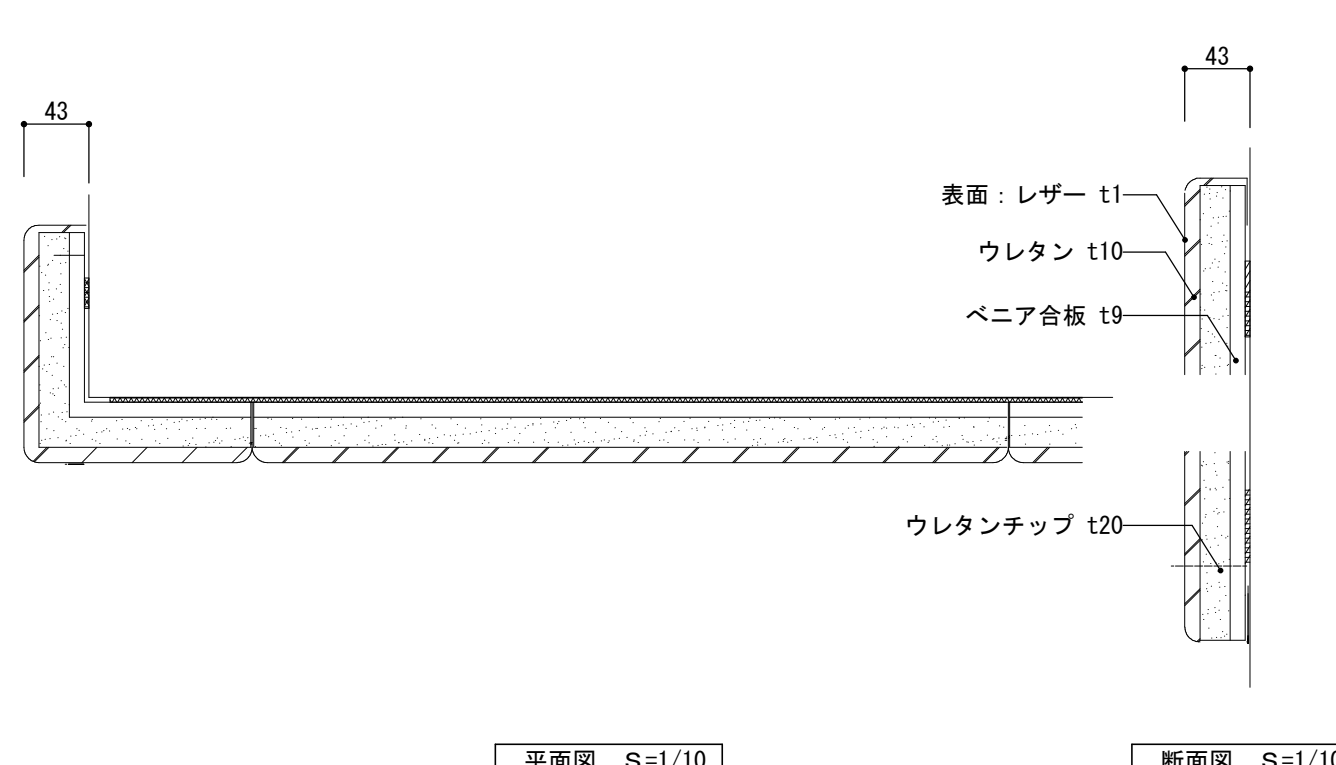
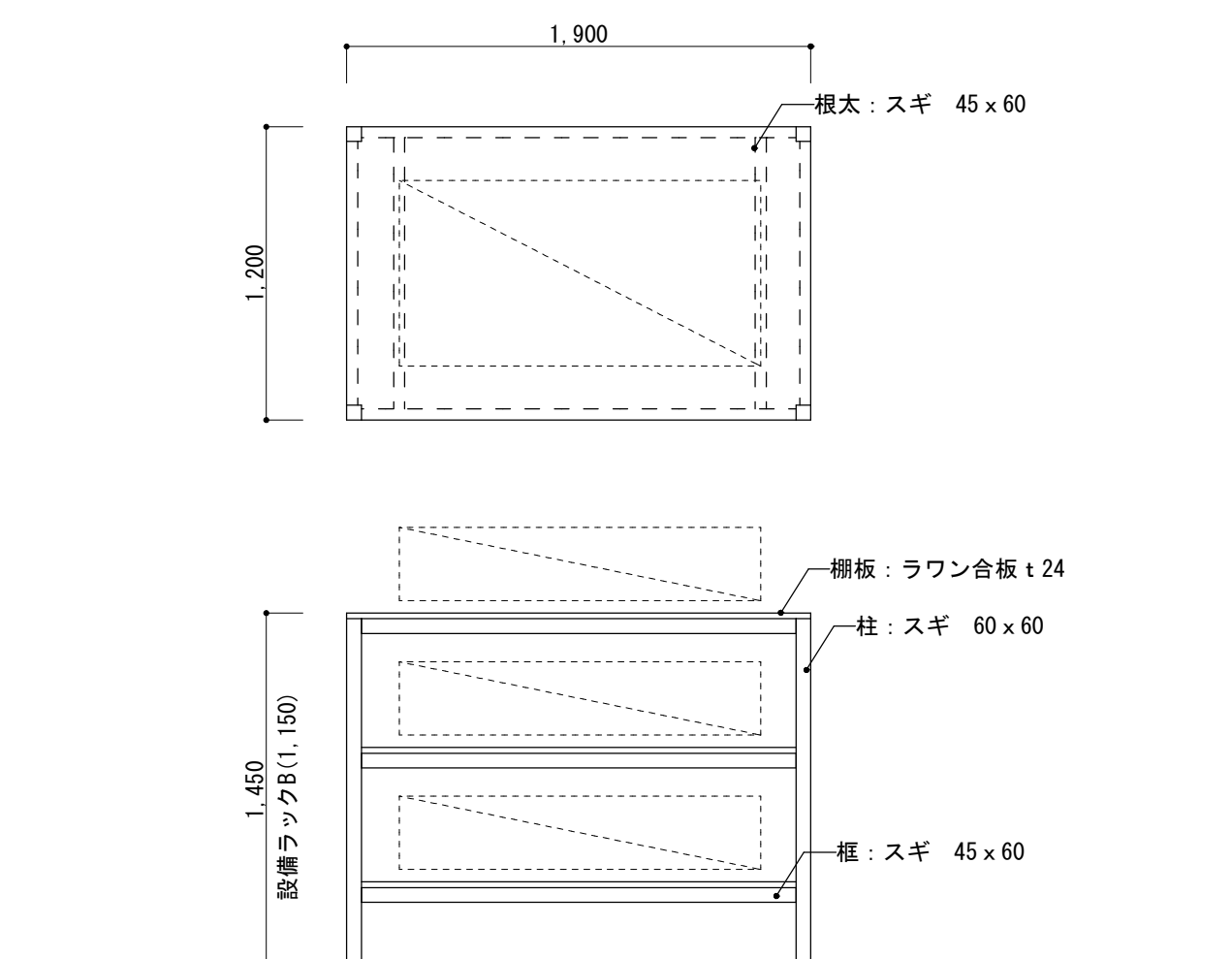
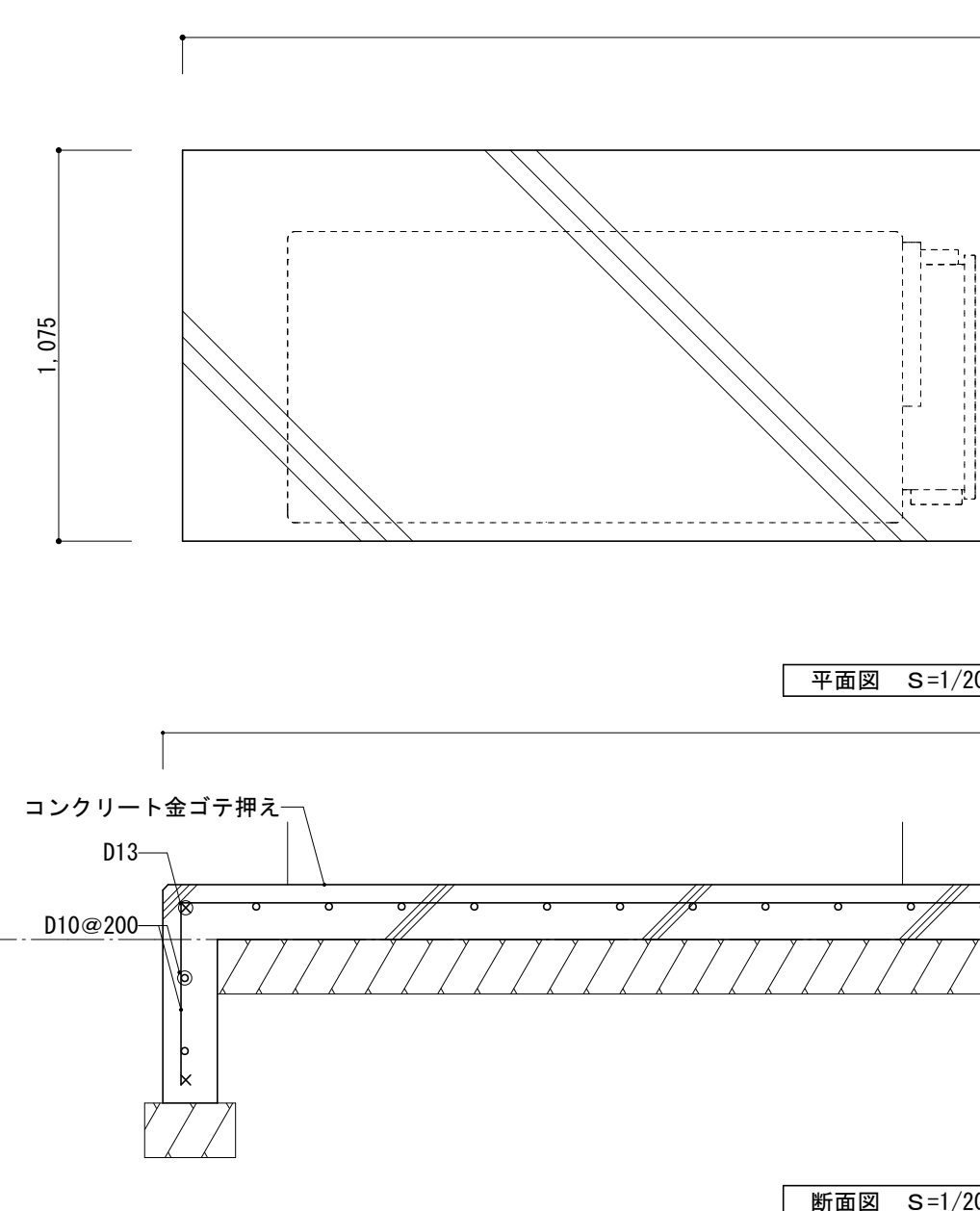
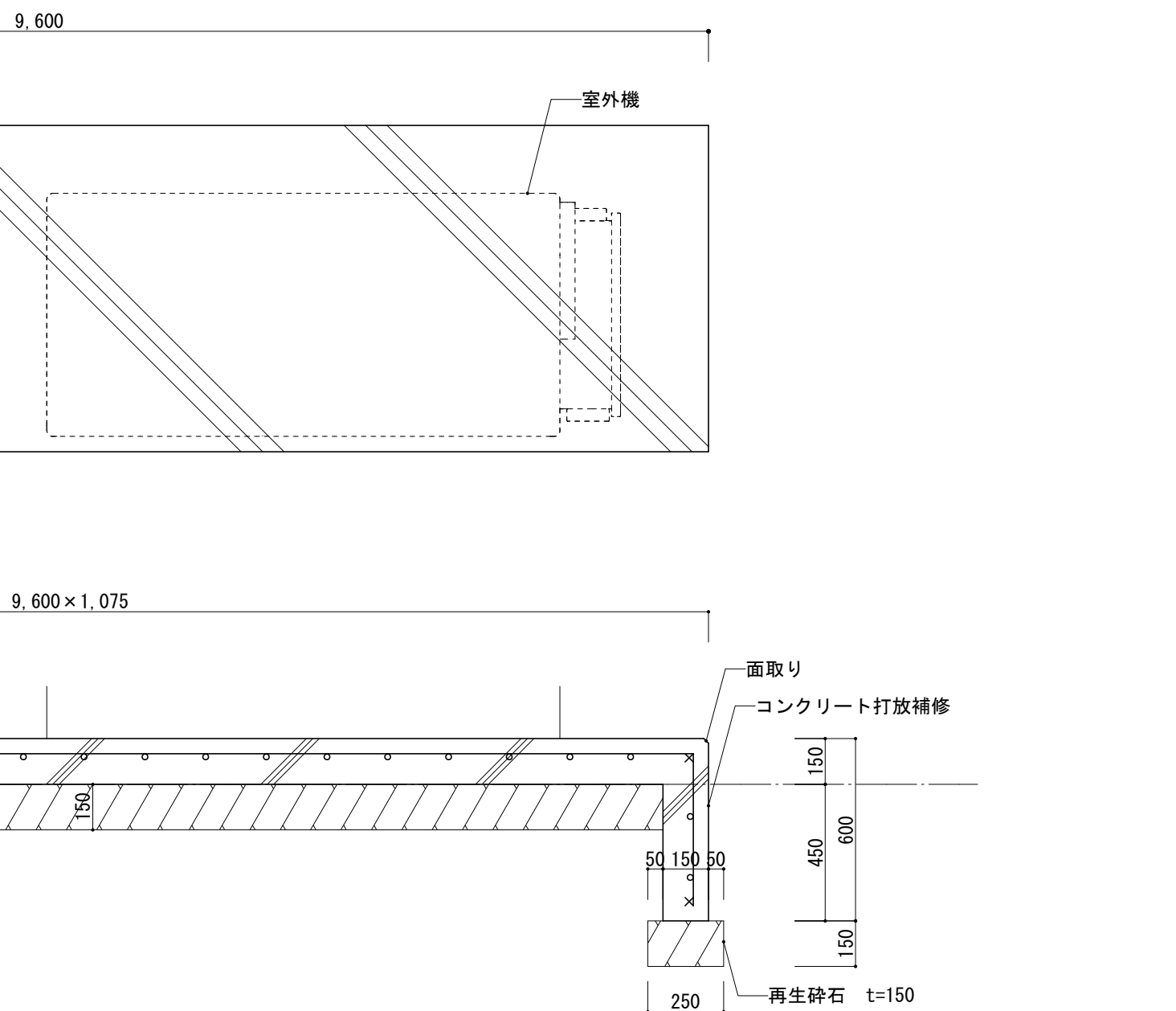
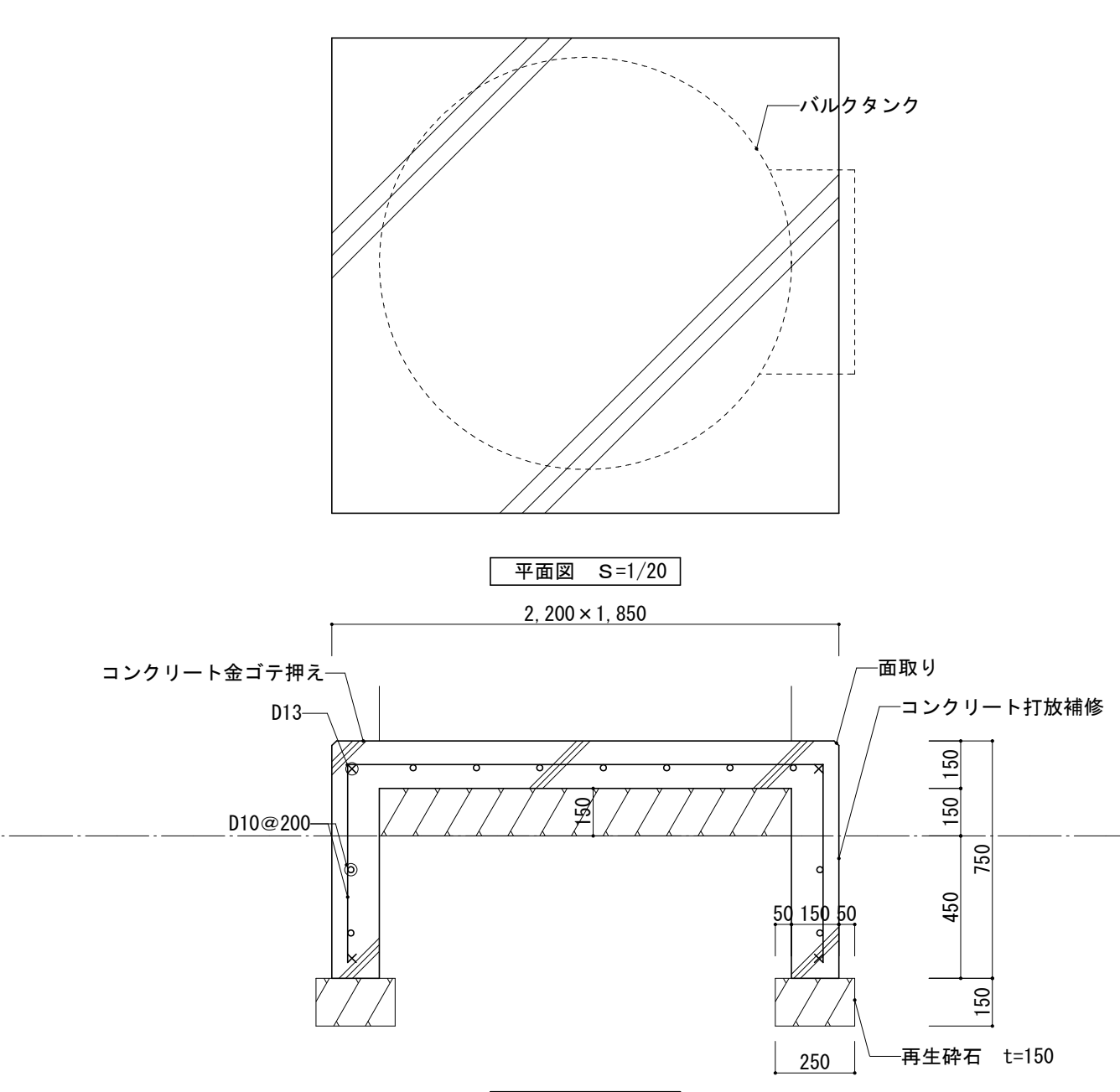
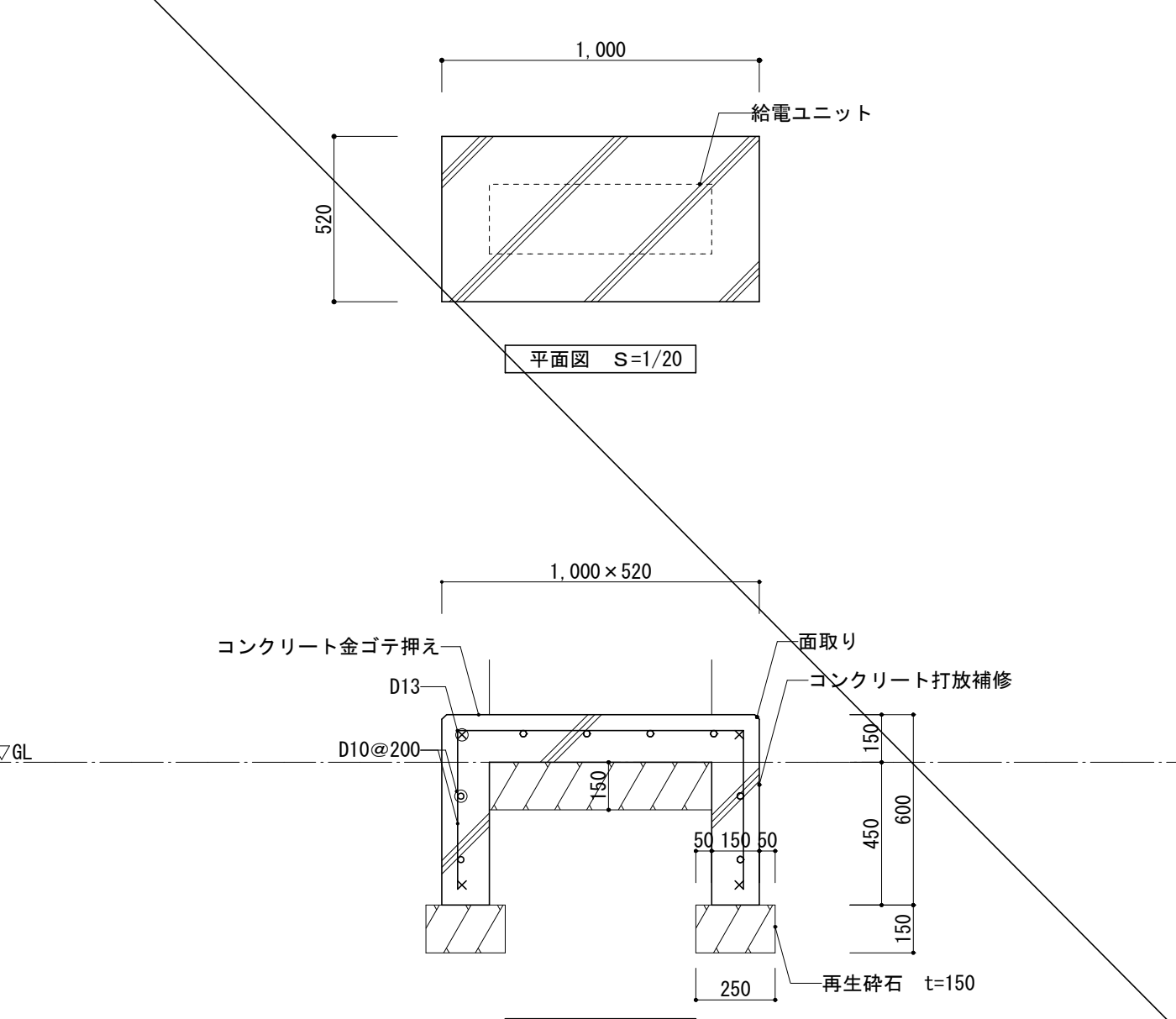
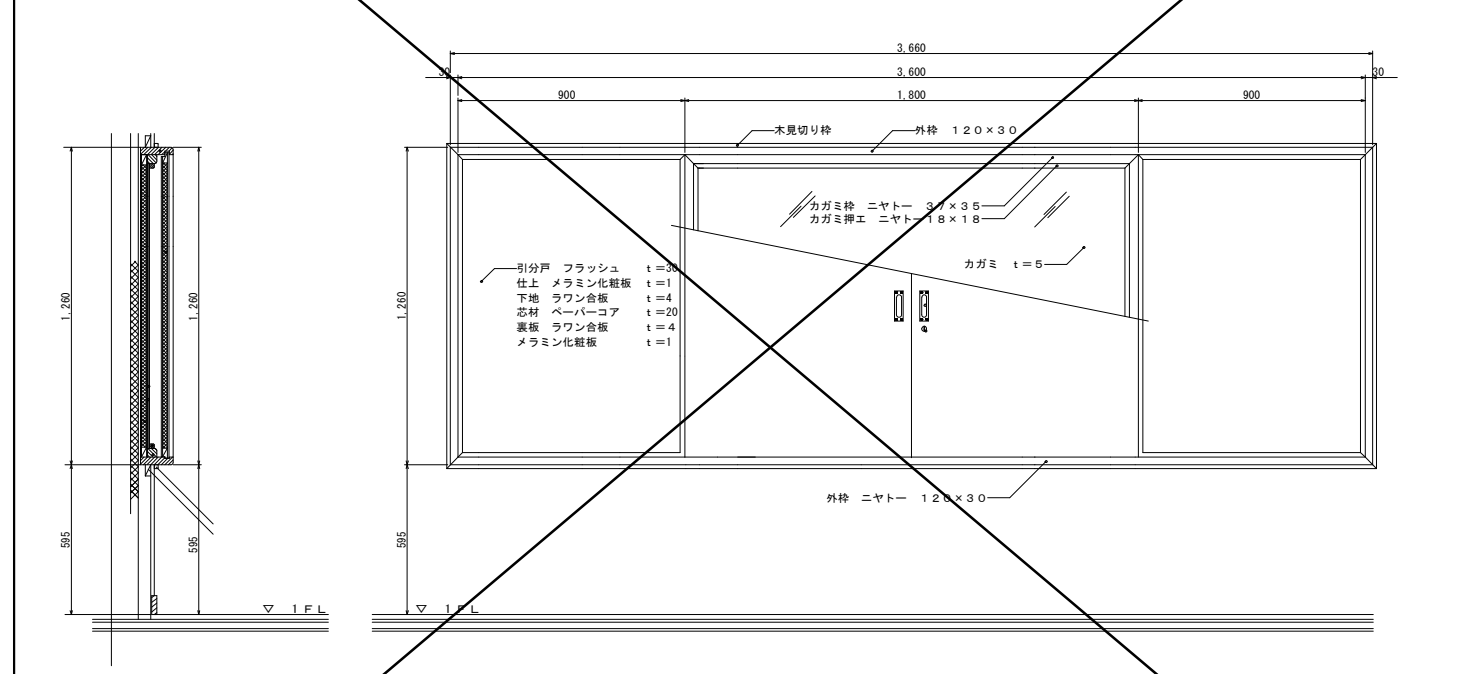
記号・名称	1 AW	アリーナ	4ヶ所	2 AW	アリーナ	2ヶ所	3 AW	アリーナ	8ヶ所	4 AW	アリーナ	2ヶ所	5 AW	控室1、控室2	4ヶ所			
形状																		
種別	アルミ製建具 引分ハンガーフラッシュ戸 (額入)			アルミ製建具 引違い窓			アルミ製建具 引違い窓			アルミ製建具 引違い窓			アルミ製建具 引違い窓		アルミ製建具 片開き窓			
硝子及仕上	強化ガラスt=8.0 カラー アルミフラットパネルt=3 見込40 (アルミ芯材入) 枠見込90			アルミ製断熱パネルt=18 カラー			アルミ製断熱パネルt=18 カラー			アルミ製断熱パネルt=18 カラー			F4+A6+F L3 カラー					
金物及見込	付属金物一式 (カム錠 (シリダ-/カム錠)、引手、ブラケット、ハンガーレール、ハンガー、ゴム製タイト材、ウレタン吹込、ステンレス水切、他) 見込 90			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他)			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他)			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他)			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他)		付属金物一式 (丁番 (ステンレス)、レバーハンドル、結露受、あおり止め、他) 見込 70			
備考	ガイドレール (ステンレス)、蓄槽ステンレス (250×45×2120)、三カスチール鋸縁150×40 S O P			外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル			外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル			外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル			外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル		外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル			
記号・名称	6 AW	器具庫1、器具庫2	2ヶ所	7 AW	女子便所	1ヶ所	8 AW	男子便所	1ヶ所	9 AW	キャットウォーク	8ヶ所	10 AW	キャットウォーク	4ヶ所	11 AW	ギャラリー	3ヶ所
形状																		
種別	アルミ製建具 引違い窓			アルミ製建具 じり出し窓			アルミ製建具 じり出し窓			アルミ製建具 連窓引違い窓 (ランマ F I X 付)			アルミ製建具 連窓引違い窓 (ランマ F I X 付)		アルミ製建具 連窓引違い窓			
硝子及仕上	F4 カラー			F4+A6+F L3 カラー			F4+A6+F L3 カラー			F L3+A6+F L3 カラー			F L3+A6+F L3 カラー		F L3+A6+F L3 カラー			
金物及見込	付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他) 見込 70			付属金物一式 (カムラッチハンドル、フリクションステア、結露受、他) 見込 70			付属金物一式 (カムラッチハンドル、フリクションステア、結露受、他) 見込 70			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他) 見込 70			付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他) 見込 70		付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他) 見込 70			
備考	外額縁・水切り：塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金鍍金鋼板t=0.6曲加アルミアングル			アルミ L アングル、網戸 (ステンレス製)			アルミ L アングル、網戸 (ステンレス製)			アルミ L アングル			アルミ L アングル		アルミ L アングル			
記号・名称	12 AW	通路	1ヶ所	1 TP	便所	1ヶ所	1 FSD	渡廊下⑤ (甲種防火戸)	1ヶ所	1 FSH	渡廊下⑤ (甲種防火戸)	1ヶ所	10 FSH	渡廊下④ (甲種防火戸)	1ヶ所			
形状																		
種別	アルミ製建具 引違い窓			トップライト (アクリルドーム折版型)			鋼製建具 片開きフラッシュ戸 (自閉式)			鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知器連動) チェーン式			鋼製上部手動式防火シャッター (煙感知器連動)					
硝子及仕上	F L3+A6+F L3 カラー			FW6.8 乳白色			鋼製 見込40 (鋼板t=1.6) 鋼製枠 見込120 F U 塗装 (フッ素樹脂塗装)			鋼板t=1.6 E P - G			鋼板t=1.6 S O P					
金物及見込	付属金物一式 (戸車、レール、クレセント、結露受、水切、三方枠、他) 見込 70			付属金物一式 (他) 見込 70			付属金物一式 (丁番 (ステンレス)、本締め錠 (シリダ-/カム錠)、レバーハンドル、ドアチェック (ストッパー無し)、他) 見込 120			付属金物一式 (障害物感知装置付、他)			付属金物一式 (障害物感知装置付、他)					
備考	アルミ L アングル			[-250×50×4、水切：塗装溶融55%アルミニウム 亜鉛合金鍍金鋼板t=0.8			ステンレス下枠			ガイドレール (ステンレス)			ガイドレール (ステンレス)					
記号・名称																		
形状																		
種別																		
硝子及仕上																		
金物及見込																		
備考																		

既存 参考図

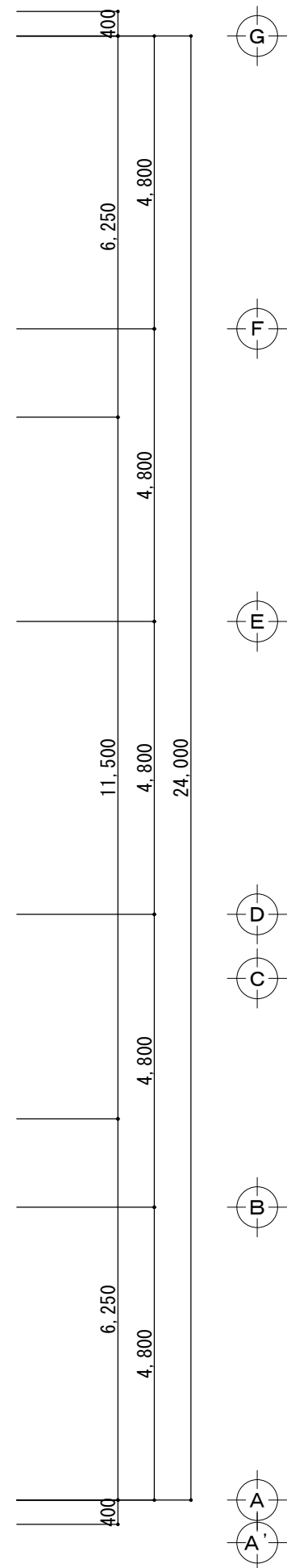
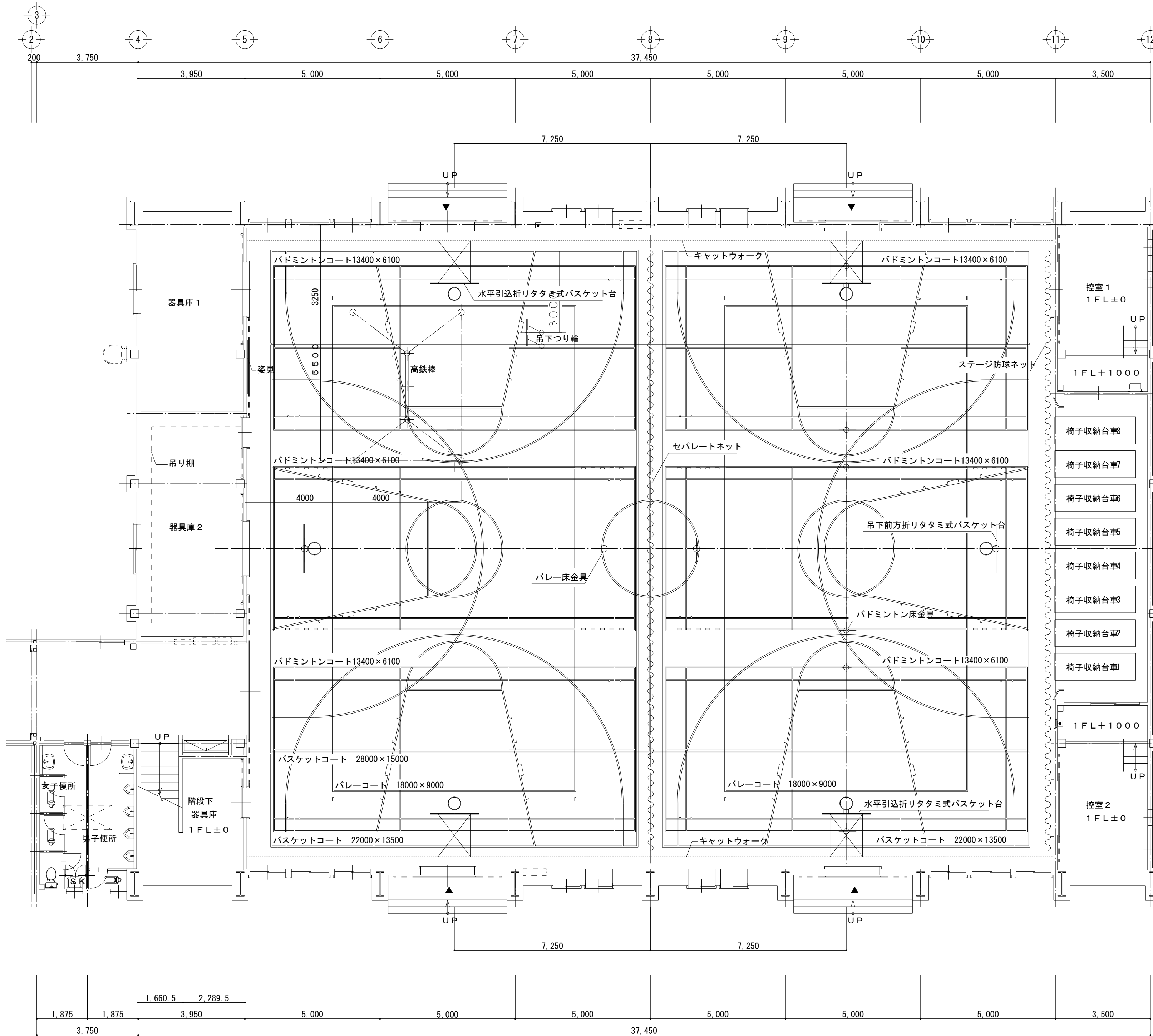
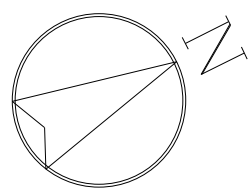
訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	校印	主任担当	担当	担当	No. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化 (空調設備整備) 改修工事	図面番号 A-02-020	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷 健司
	一級 青森県知事登録 第397号 株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R 8. 6	図面名称 改修前 建具表 (1)	縮尺 A 1 : 1 / 5 0 A 3 : 1 / 1 0 0	

符 号	1 WD	2 WD	3 WD	4 WD	5 WD	6 WD
数 量	2	1	1	4	1	2
位 置	男子・女子便所	アリーナ	階段下器具庫	器具庫1,2、控室1,2	器具庫 2	控室1、2
形 態						
形 式	木製片開きフラッシュ戸（顔入、ガラリ付）	木製引分ハンガーフラッシュ戸	木製片引きフラッシュ戸	木製引分けフラッシュ戸	木製片引きフラッシュ戸	木製引違いフラッシュ戸
材 種	木製 見込40 木製枠（スプルス） 見込250 EP-G塗装	木製 見込55 木製枠 タモ集成材 UC w＝71.5	木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w＝66.5	全 左 w＝66.5	木製 見込50 木製枠 タモ集成材UC w＝66.5	木製 見込40 木製枠（スプルス） 見込121
仕 上	両面ポリエステル化粧板 t＝3	アリーナ側：ラウン合板T2 t＝5.5 下地 杉集成材（無節） t＝15 UC（下地桟φ120） 通路開口部側：ラウン合板T2 t＝4下地 ポリエステル化粧合板 t＝3	アリーナ側：ラウン合板T2 t＝5.5 下地 杉集成材（無節） t＝15UC 器具庫側：ラウン合板T2 t＝4下地 ポリエステル化粧合板 t＝3	アリーナ側：ラウン合板T2 t＝5.5 下地 杉集成材（無節） t＝15UC 器具庫側：ラウン合板T2 t＝4下地 ポリエステル化粧合板 t＝3 控室側：ラウン合板下地T2 t＝4下地シナ合板 t＝5.5UC	アリーナ側：ラウン合板T2 t＝5.5下地 杉集成材（無節） t＝15UC 器具庫側：ラウン合板T2 t＝4下地 ポリエステル化粧合板 t＝3	両面 シナ合板 t＝5.5 UC
硝 子	F4			全 左		FL3
金 物	丁 番	ステンレス				
	錠	空錠	本締シリンダー錠（カム錠）	全 左	全 左	引戸用錠
	その他	レバーハンドル、ドアチェック、ガラリ 付属金物一式	戸当り、フランス落し、ステンレスガイドレール t＝2、引手金物付属金物一式	戸当たり、引手金物、ステンレスレール、付属金物一式	全 左、フランス落し	引手金物、付属金物一式
備 考	資措：ステンレスHL 40×20×2.0					V型 レール
符 号	7 WD	1 WW				
数 量	4	1				
位 置	消火器ボックス	控室2				
形 態						
形 式	片開き木製戸	木製Fix窓				
材 種	木製枠 見込30 木製枠タモ集成材w＝80	木製枠 タモ集成材UC				
仕 上	杉集成材 t＝15 UC・合板T2 t＝15 UC					
硝 子		強化ガラス t＝5				
金 物	丁 番	ステンレス				
	錠					
	その他	全回転取手（ステンレス HL）、マグネットキャッチ、付属金物一式	付属金物一式			
備 考						

※枠とも新設												
記 号	WD-101	1ヶ所	WD-102	1ヶ所	WD-103	1ヶ所	WD-104	1ヶ所	WD-105	1ヶ所	WD-106	1ヶ所
形 状												
種 別	木製引違いフラッシュ戸		木製引き分けフラッシュ戸		木製引違いフラッシュ戸		木製引違いフラッシュ戸		木製引違いハンガーフラッシュ戸		木製引き分けフラッシュ戸	
硝子及仕上	木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5 下地 杉集成材（無節） t=15 UC（下地桟φ120） 控室側：ラウン合板下地T2 t=4下地シナ合板 t=5.5UC		木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5下地 杉集成材（無節） t=15UC 器具庫側：ラウン合板T2 t=4下地 ポリエステル化粧合板 t=3		木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5 下地 杉集成材（無節） t=15 UC（下地桟φ120） 控室側：ラウン合板下地T2 t=4下地シナ合板 t=5.5UC		木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5 下地 杉集成材（無節） t=15 UC（下地桟φ120） 控室側：ラウン合板下地T2 t=4下地シナ合板 t=5.5UC		木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5 下地 杉集成材（無節） t=15 UC（下地桟φ120） 控室側：ラウン合板下地T2 t=4下地シナ合板 t=5.5UC		木製 見込50 木製枠 タモ集成材 UC w=66.5 アリーナ側：ラウン合板T2 t=5.5 下地 杉集成材（無節） t=15 UC（下地桟φ120） 控室側：ラウン合板下地T2 t=4下地シナ合板 t=5.5UC	
金物及見込	引手金物、V型 レール、引戸用錠 付属金物一式		引手金物、V型 レール、引戸用錠 付属金物一式		引手金物、V型 レール、引戸用錠 付属金物一式		引手金物、V型 レール、引戸用錠 付属金物一式		本締シリンダー錠（カム錠）、戸当り、フランス落し、ステンレスガイドレール t=2、引手金物付属金物一式		本締シリンダー錠（カム錠）、戸当たり、引手金物、ステンレスレール、付属金物一式	

アリーナ紅白幕用フック 新設  ステンレス製既製品 回転コート掛け金物		S = 1 : 2 防球ガード 新設 		S = 1 : 1 0 壁面保護材 新設 		S = 1 : 1 0 設備ラック 新設 	
室外機基礎 新設 		S = 1 : 2 0 		S = 1 : 2 0 バルクタンク基礎 新設 		S = 1 : 2 0 給電ユニット基礎 新設 	
浴見鏡 新設 							

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町 2-4 1 TEL 0176 (25) 2100 (代) FAX 0176 (25) 2101 一級 青森県知事登録 第 397 号 株式会社 石川設計	校印 高谷 千葉 千葉(周) 中村	主任担当 担当 担当	No. 2605-00 設計年月日 R 8. 6	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事 図面名称 雑詳細図（1）	図面番号 A-02-022 縮尺 図示	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷 健司
----	---	----------------------	------------------	-----------------------------	--	------------------------------	---------------------------------



体育施設一覧表				
NO	名 称	数量	規 格	仕 様
1	バスケット台	1対	吊下前方折りタミ式	電動無線式 プラスチック製ボード付
2	バスケット台	2対	水平引込折りタミ式	フロアーハンドル式 プラスチック製ボード付
3	バレー用床止金具	2対	Φ76.3支柱用	完全落蓋式 スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製
4	バドミントン用床止金具	3対	Φ40.0支柱用	完全落蓋式 スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製
体育器具の、支柱、ネットは学校のものを使用する				
5	つ り 輪	1基	吊下折りタミ式	
6	高鉄棒用床止金具	1組	アンカー式	完全落蓋式 スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製 支柱受プレート付
7	クライミングロープ	2本	受アングル L=50×50×6	SOP L=2,400 本工事)
8	姿 見	1基	H1200 W1800	壁面固定式 引分戸付
9	ステージ防球ネット	1張	7600×22600	両開ロープ操作式 下部固定用ゴム巻ウエート4個付
10	セバレートネット	1張	7600×22600	両開式 セバレート中央ワイヤーロープ吊上式部固定用ゴム巻ウエート4個付
11	側面防球ネット	2張	3500×29600	片開 手引式
12	妻面防球ネット	1張	3800×22600	片開 手引式
ネットは全て ポリエチレン 440dtex/44]本 100角目 シルバーグレーとする				
13	バスケットコートライン引	1面	28000×15000	全ライン ライン巾50 青色
14	バスケットコートライン引	2面	22000×13500	全ライン ライン巾50 白色
15	バレーコートライン引	2面	18000× 9000	6人制全ライン ライン巾50 黄色
16	バドミントンコートライン引	6面	13400× 6100	ダブルス全ライン ライン巾40 緑色
17	椅子収納台車	8台	L=3000	収納時キャスター浮上レール式 飾り板付

改修前 体育施設、コートライン配置平面図 S=1/100

既存 参考図

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



検印

主任担当

担当

担当

No.

2605-00

設計年月日

R8. 6

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

図面名称

改修前 体育施設配置平面図

図面番号

A-02-023

縮尺

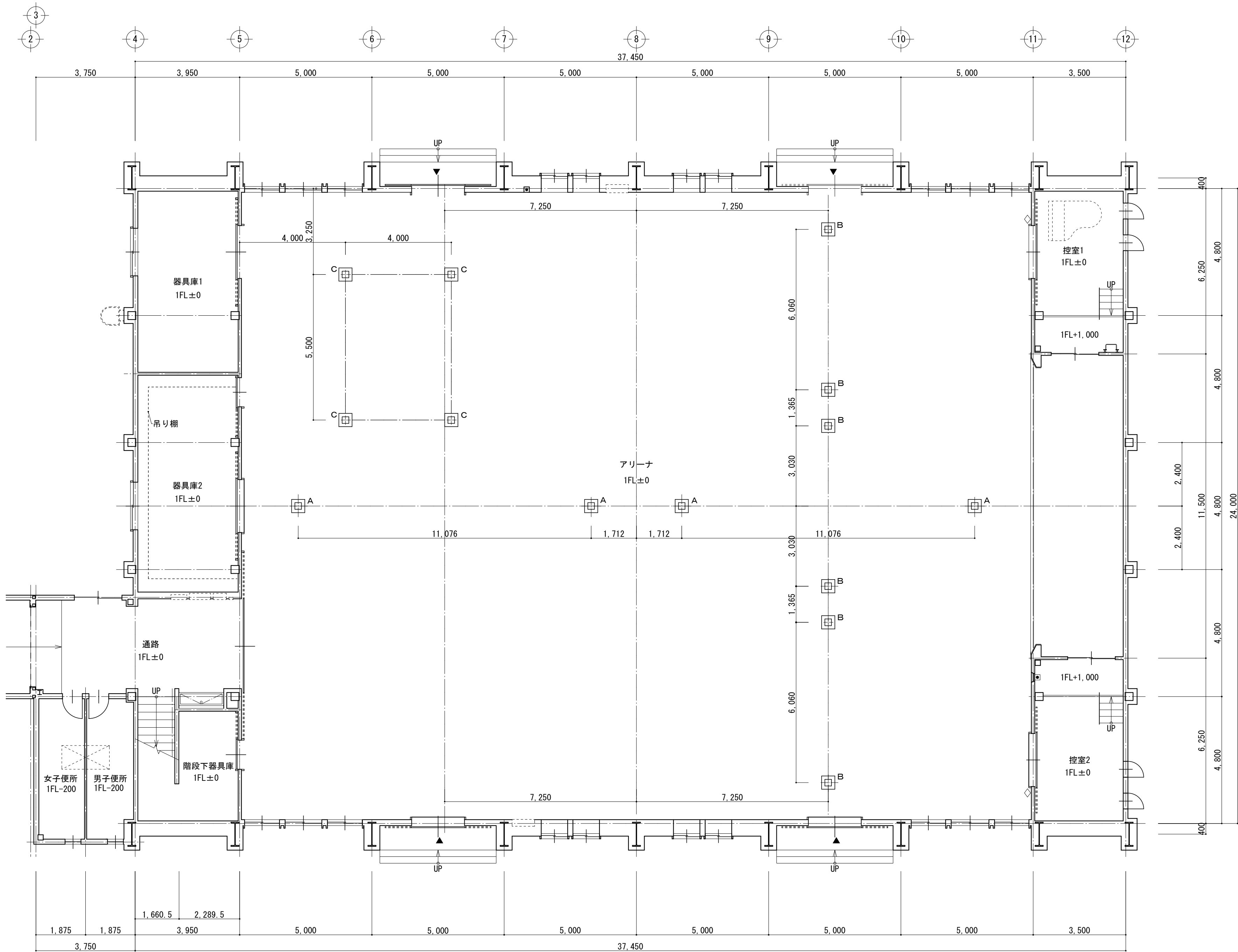
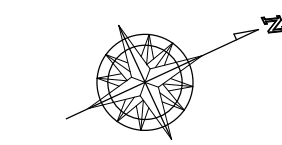
A1:1/100

A3:1/200

設 計

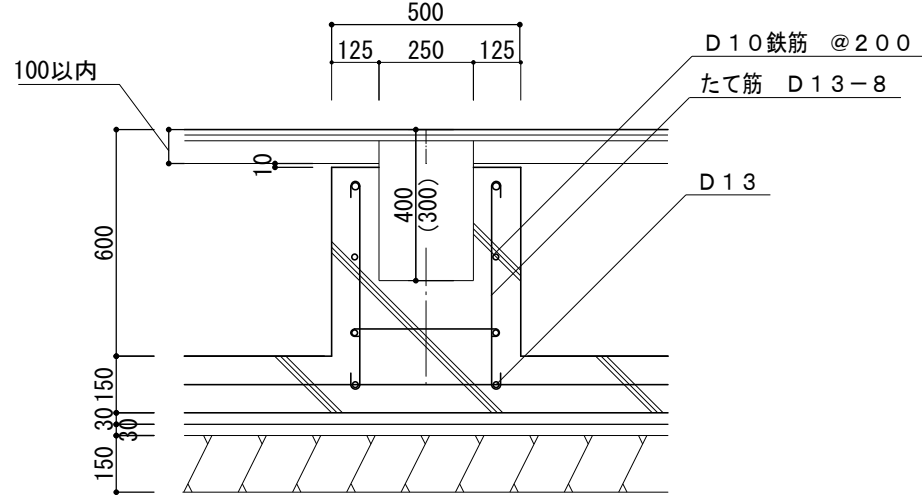
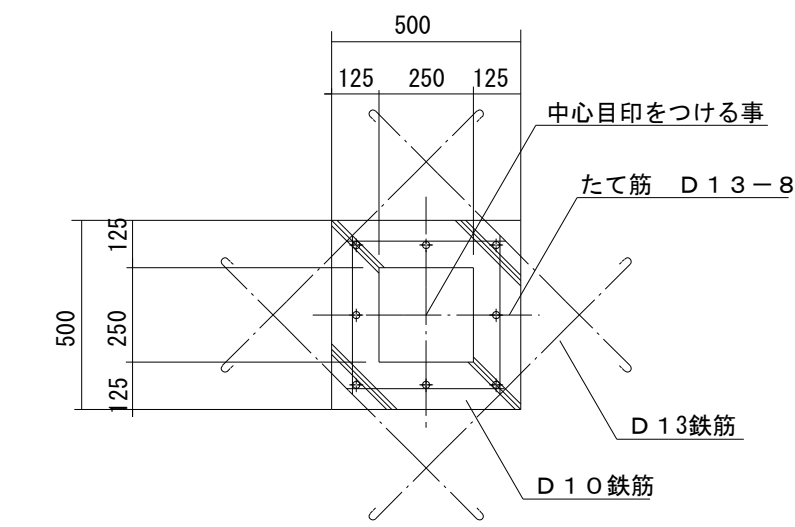
1級建築士登録第 210460号

高 谷 健 司

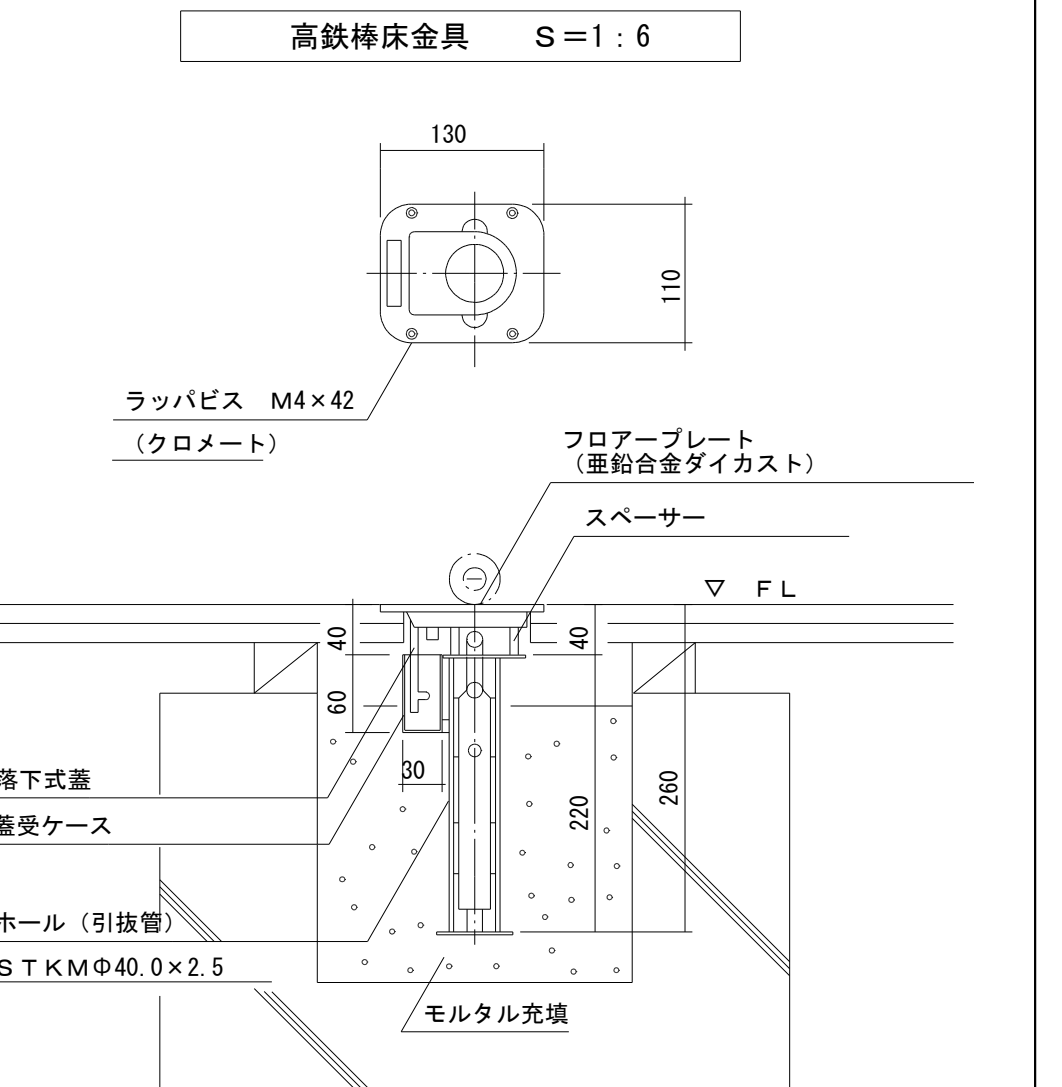
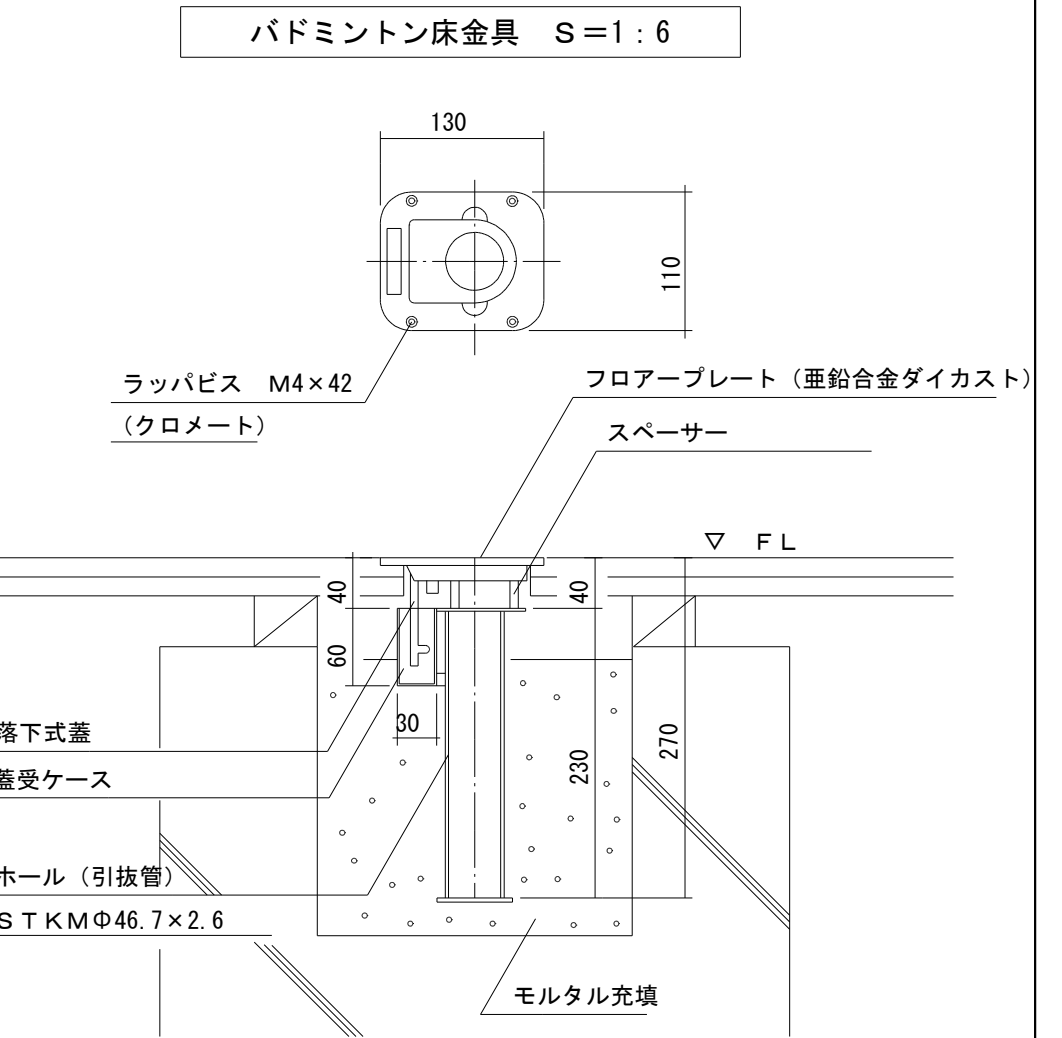
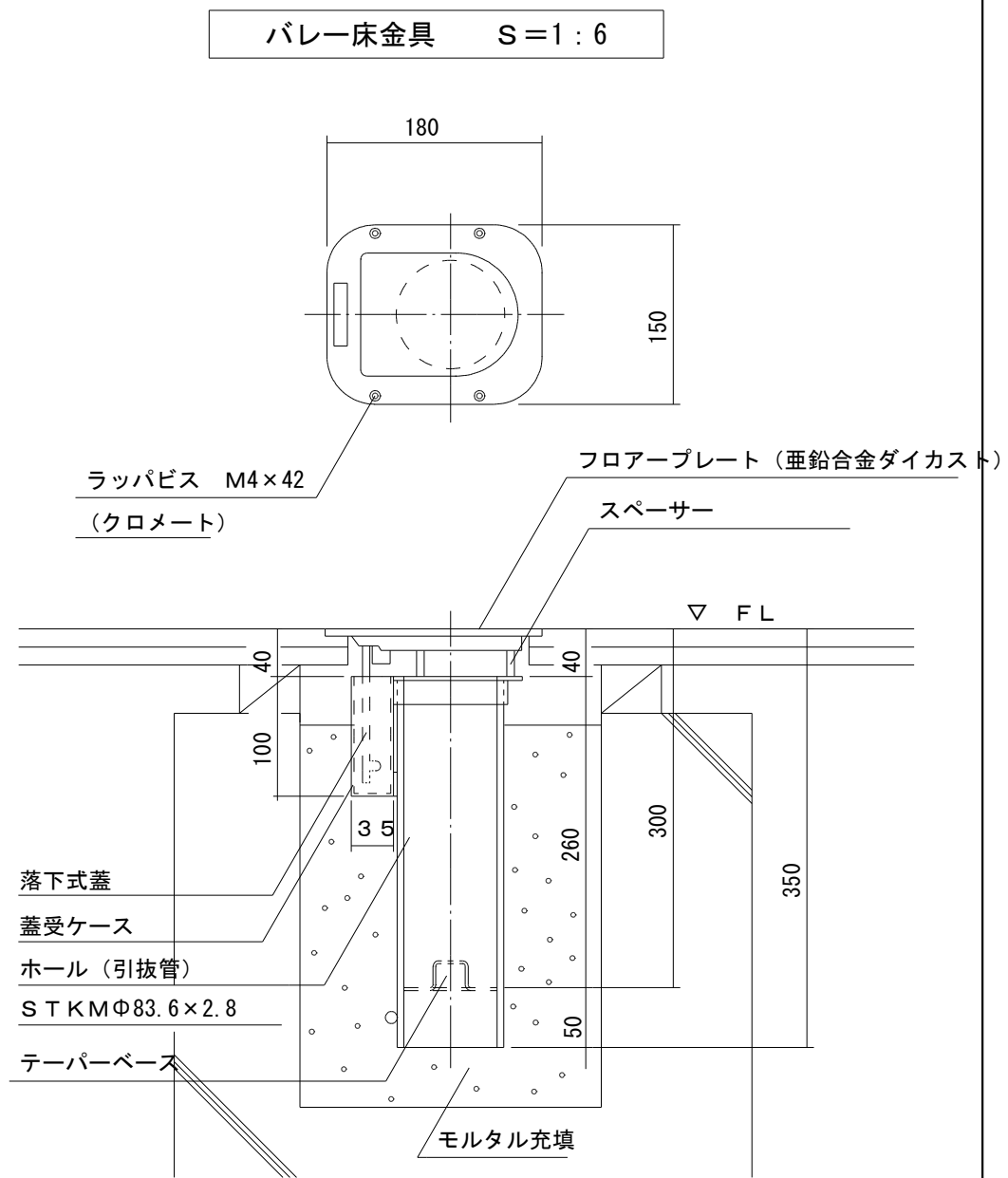


改修前 床下基礎配置図 S=1/100 ※フロアプレート 撤去

＜床下基礎内訳表＞			
記 号	名 称	個 数	空洞深さ
A	バレー用	4	400
B	バドミントン用	6	300
C	高鉄棒用	4	300
合 計		14	



基礎詳細図 S=1/20



訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



検印

主任担当

担当

担当

N o .

2026-00

設計年月日

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

図面名称

改修前 体育施設床下基礎配置図

図面番号

A-02-024

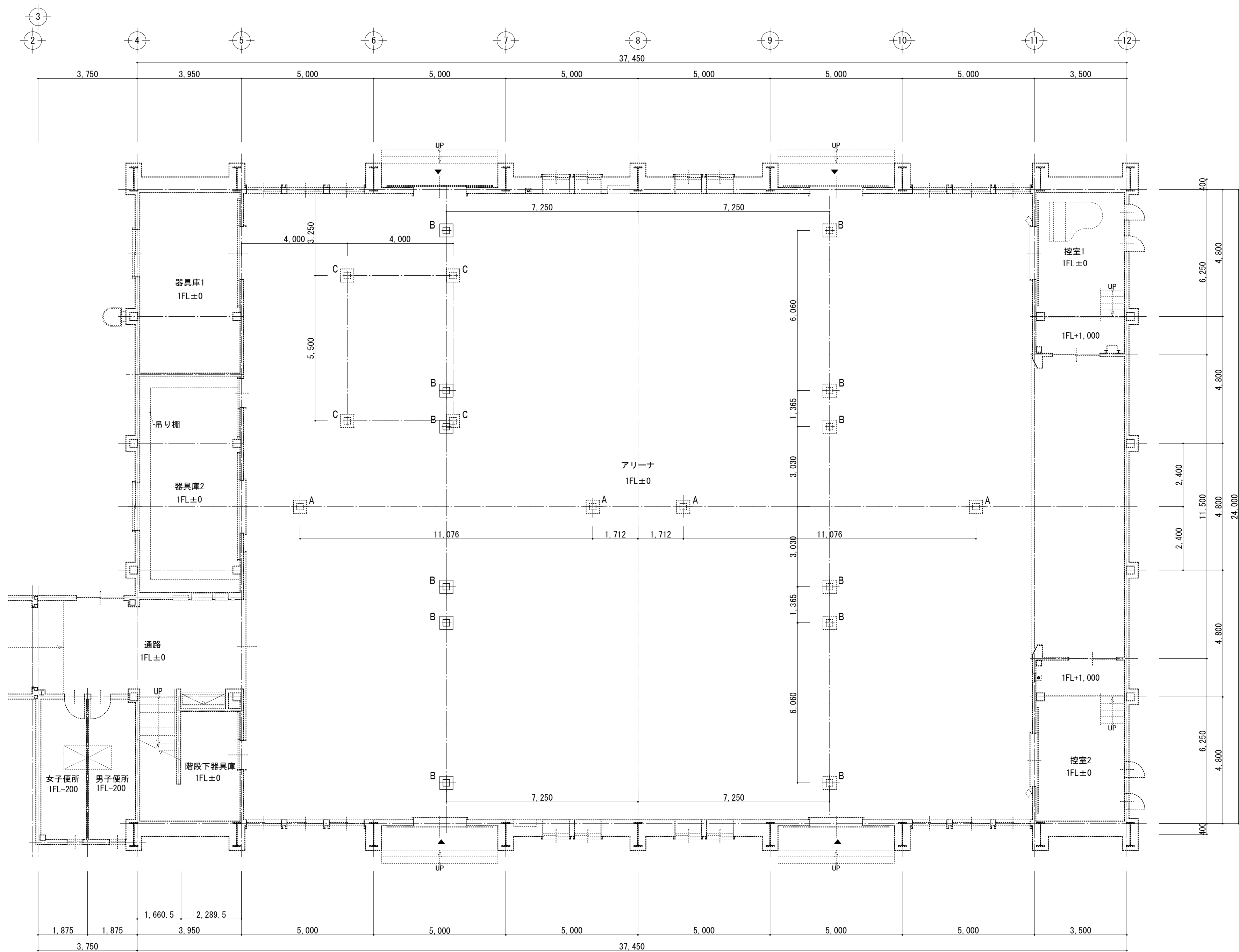
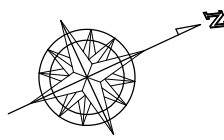
縮尺

図 示

設 計

1級建築士登録第 210460号

高 谷 健 司



改修後 床下基礎配置図 S=1/100

※フロアプレート 新設

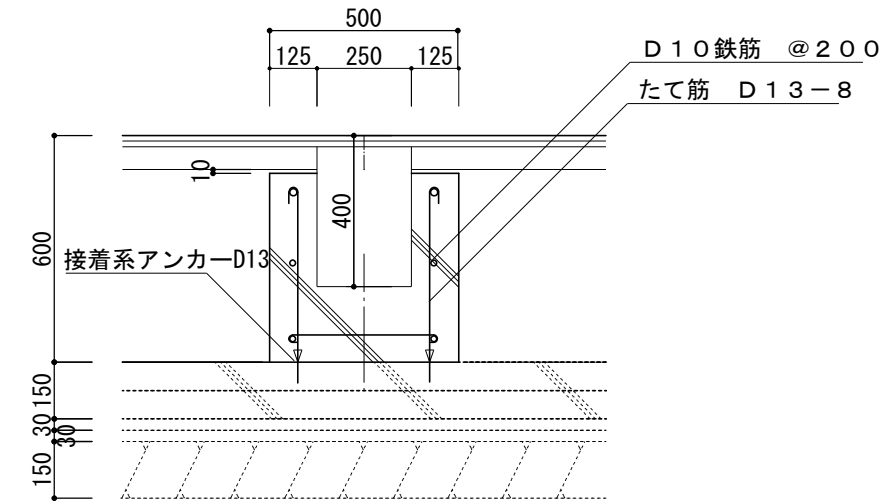
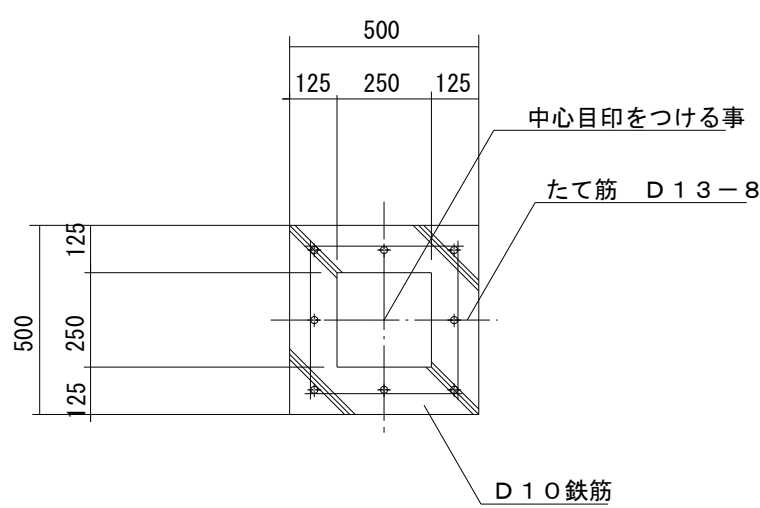
..... : 既存のまま

新設
<フロアプレート>

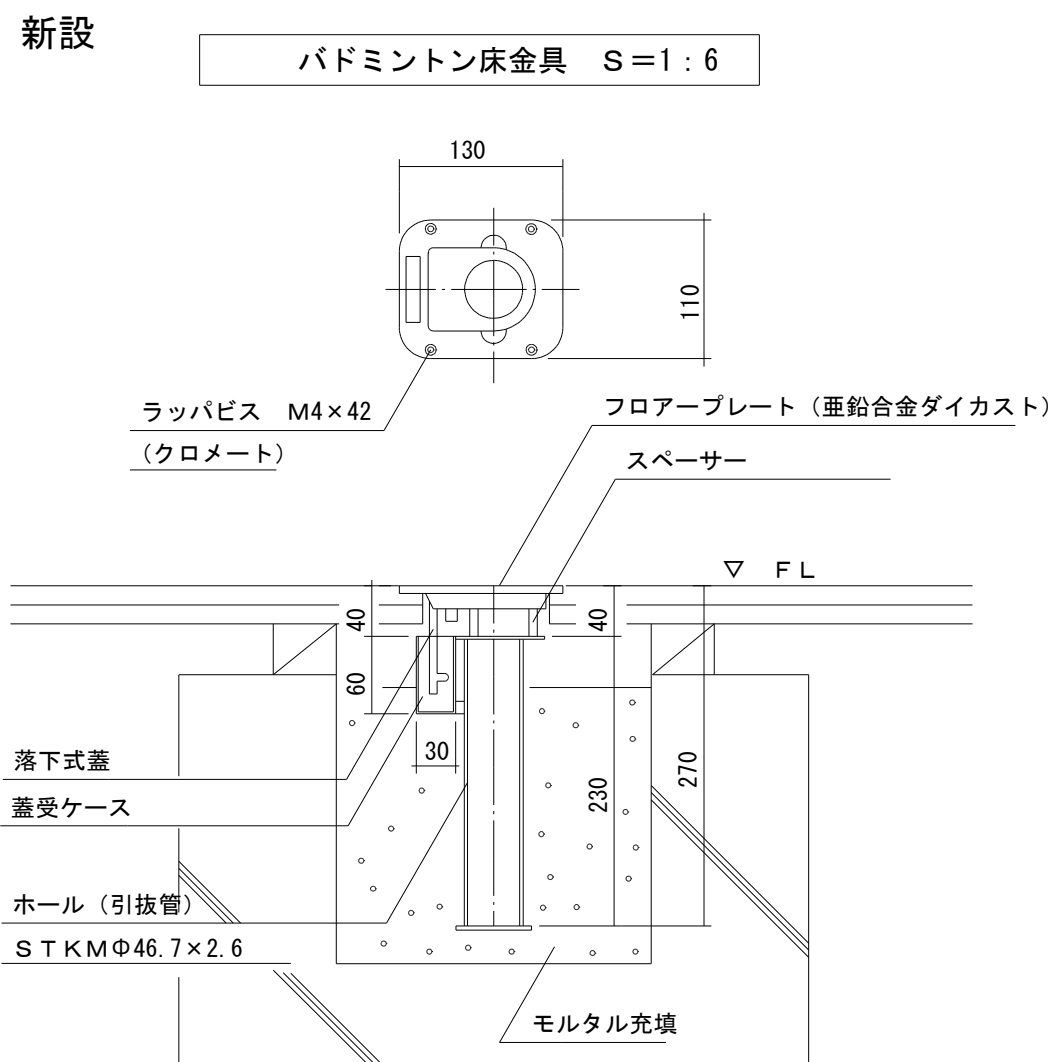
記 号	名 称	個 数	
A	バレー用	4	
B	バドミントン用	6	
C	高鉄橋用	4	

新設
<床下基礎内訳表>

記 号	名 称	個 数	空洞深さ
B	バドミントン用	6	300



新設 基礎詳細図 S=1/20



訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



検印

主任担当

担当

担当

N o .

2026-00

設計年月日

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

図面名称

改修後 体育施設床下基礎配置図

図面番号

A-02-025

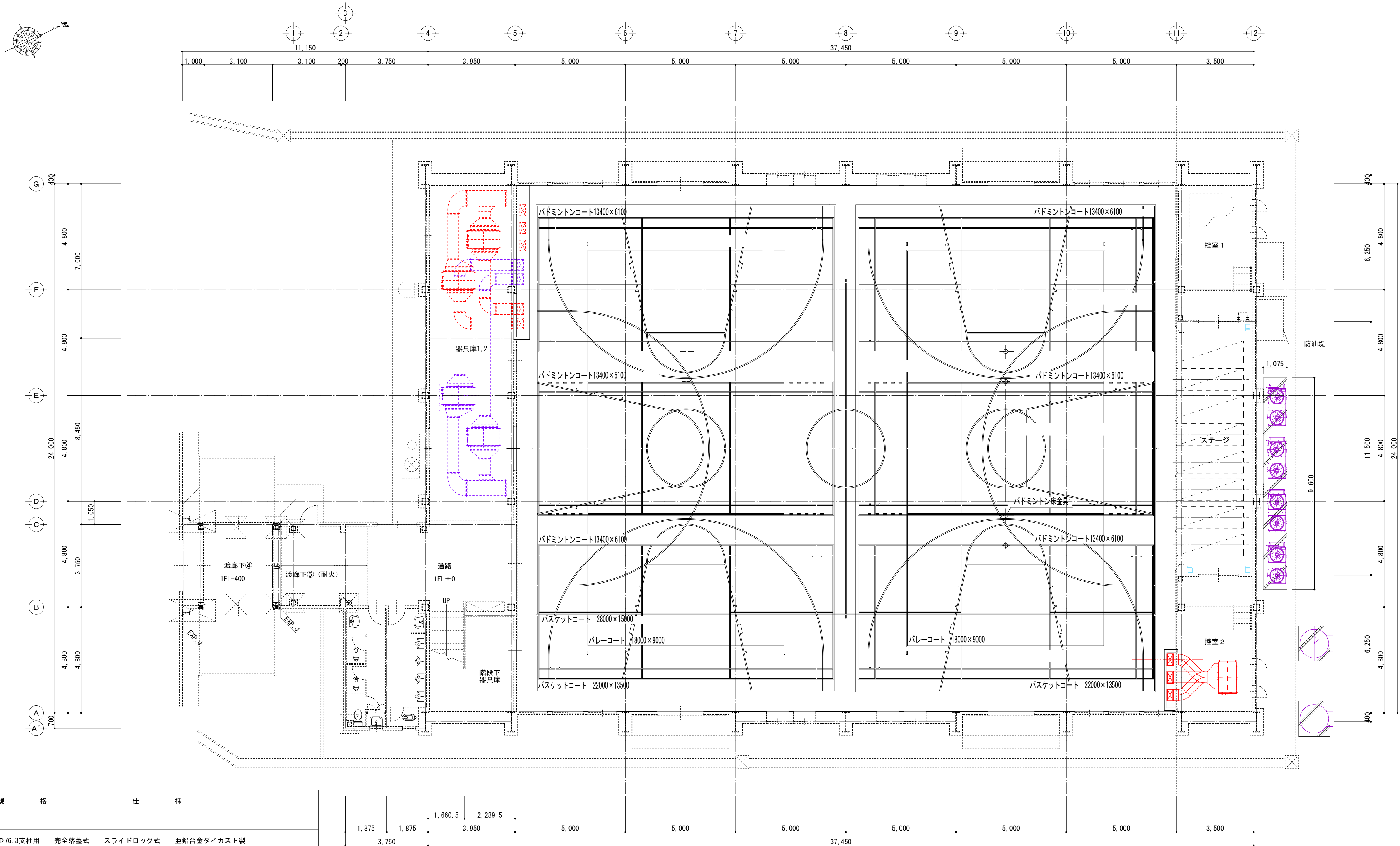
縮尺

図 示

設 計

1級建築士登録第 210460号

高 谷 健 司



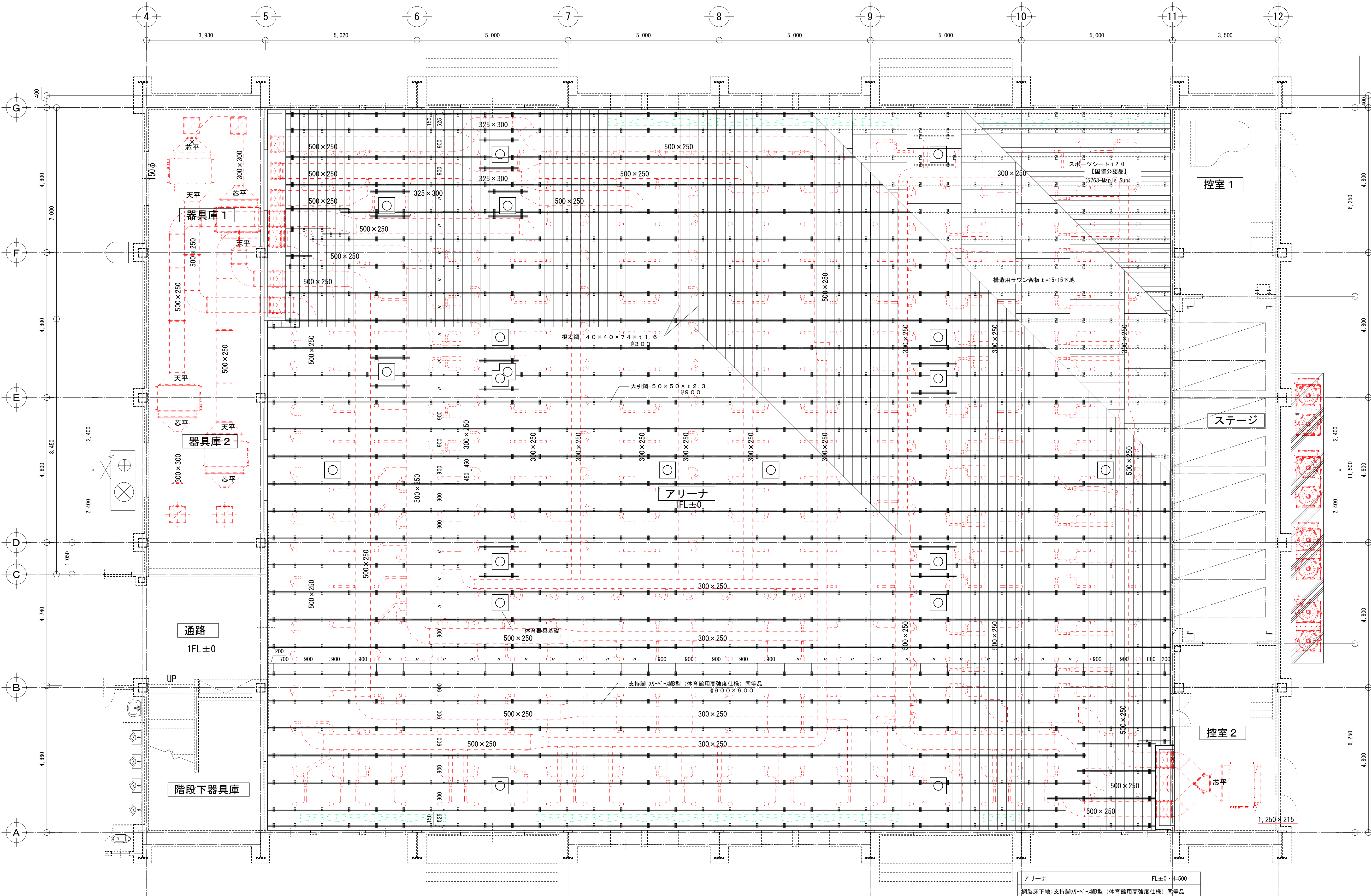
新設

体育施設一覧表

NO	名 称	数量	規 格	仕 様
	バレー用床止金具	2対	Φ76.3支柱用 完全落蓋式	スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製
	バドミントン用床止金具	6対	Φ40.0支柱用 完全落蓋式	スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製
	バドミントン支柱	3対	φ40.0 完全落蓋式	ホール式
	高鉄棒用床止金具	1組	アンカー式 完全落蓋式	スライドロック式 亜鉛合金ダイカスト製 支柱受プレート付
	バスケットコートライン引	1面	28000×15000	全ライン ライン巾50 青色
	バスケットコートライン引	2面	22000×13500	全ライン ライン巾50 白色
	バレーコートライン引	2面	18000× 9000	6人制全ライン ライン巾50 黄色
	バドミントンコートライン引	6面	13400× 6100	ダブルス全ライン ライン巾40 緑色

改修後 1階平面図 S=1/100

..... : 既存のまま
* : 新設建具
**



1階 鋼製床下地組 平面図 1/60

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号

株式会社 石川設計

校印

主任担当

担当

担当

No.

2605-00

設計年月日

R 8. 6

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事

図面名称

改修後 新設鋼製床組図(1)

図面番号

A-02-027

縮尺

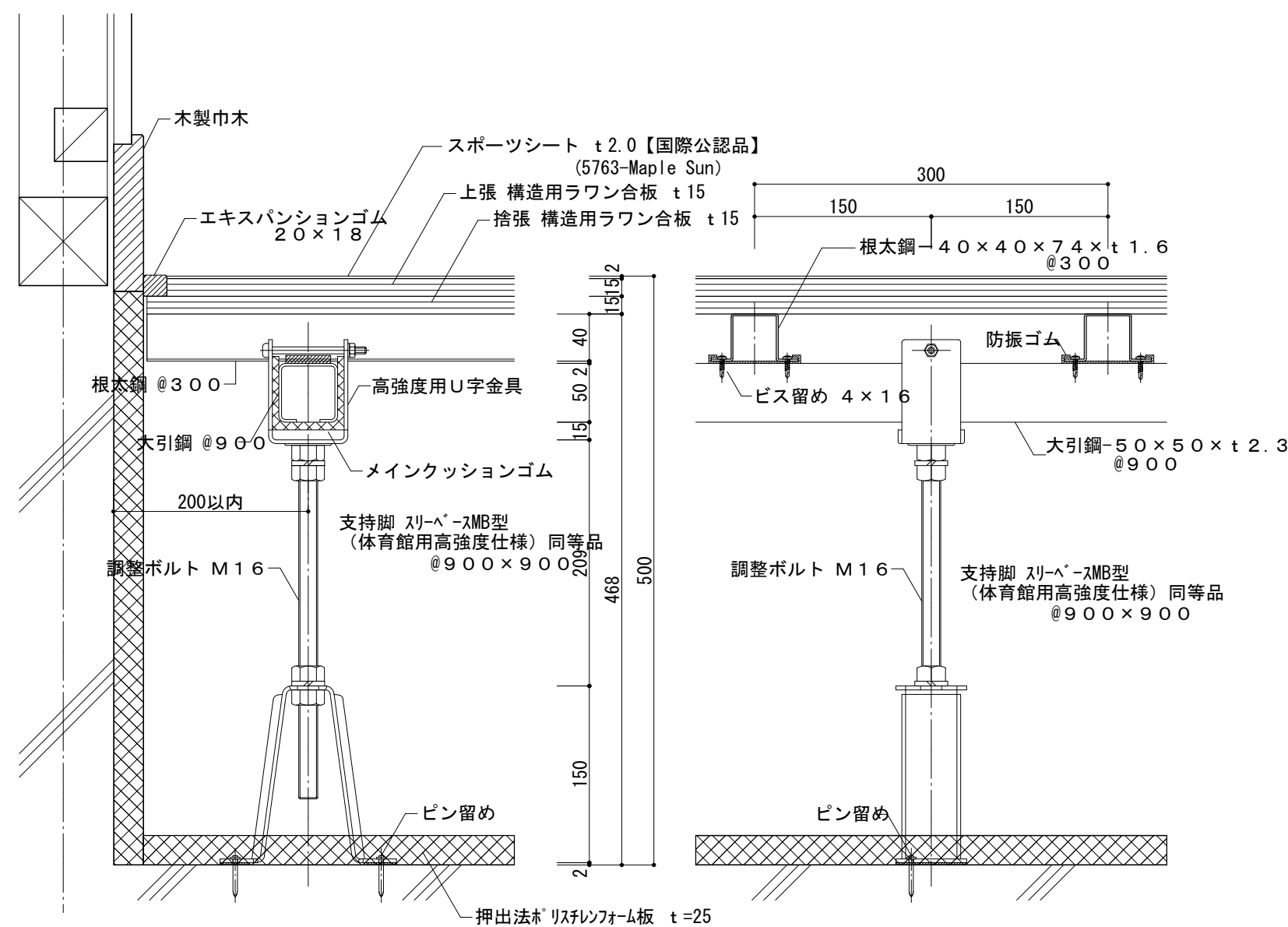
A 1:1 / 60
A 3:1 / 120

設計

1級建築士登録第 210460号

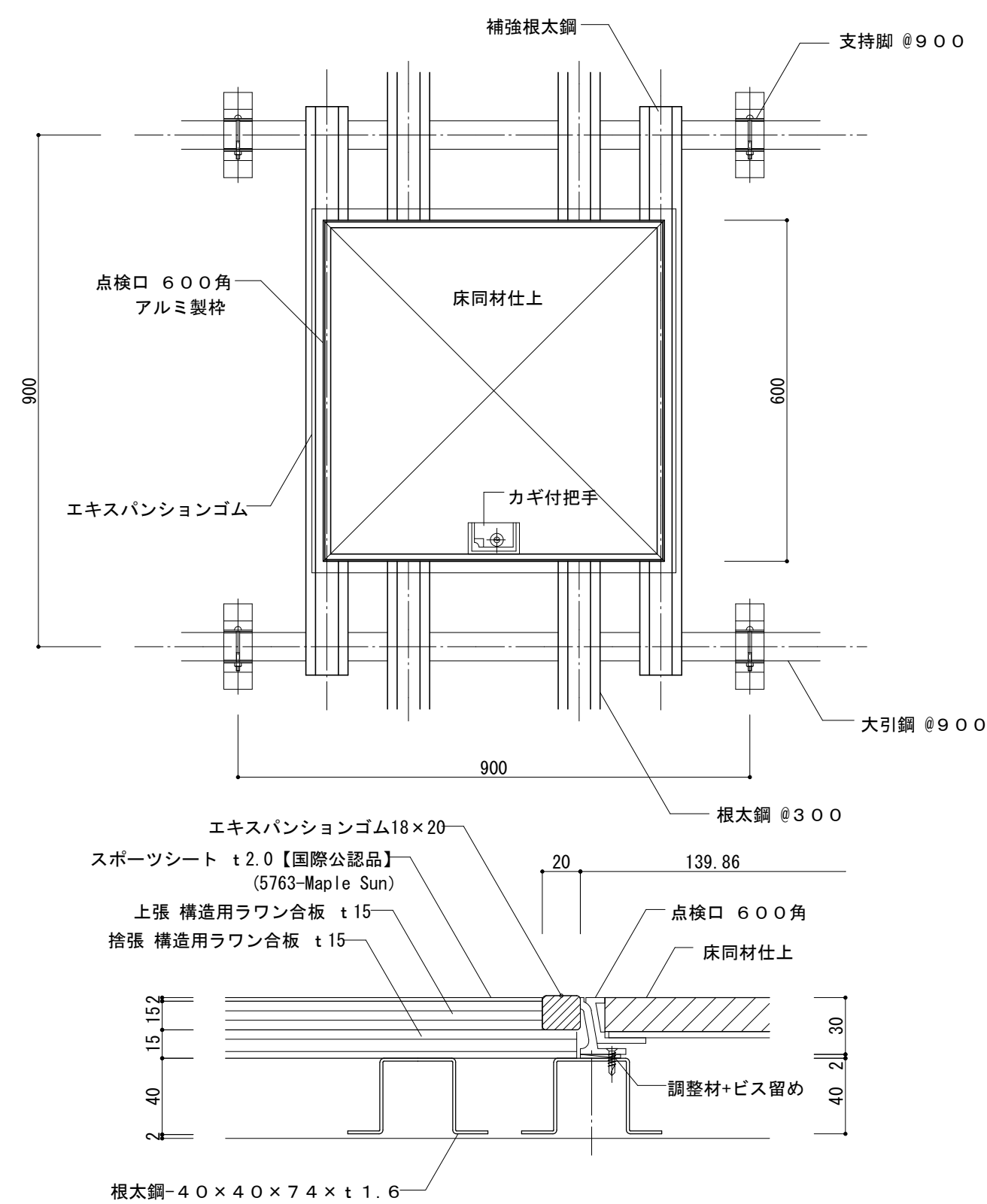
高谷 健司

アリナ 鋼製床下地断面詳細図 S=1/5 (A1)

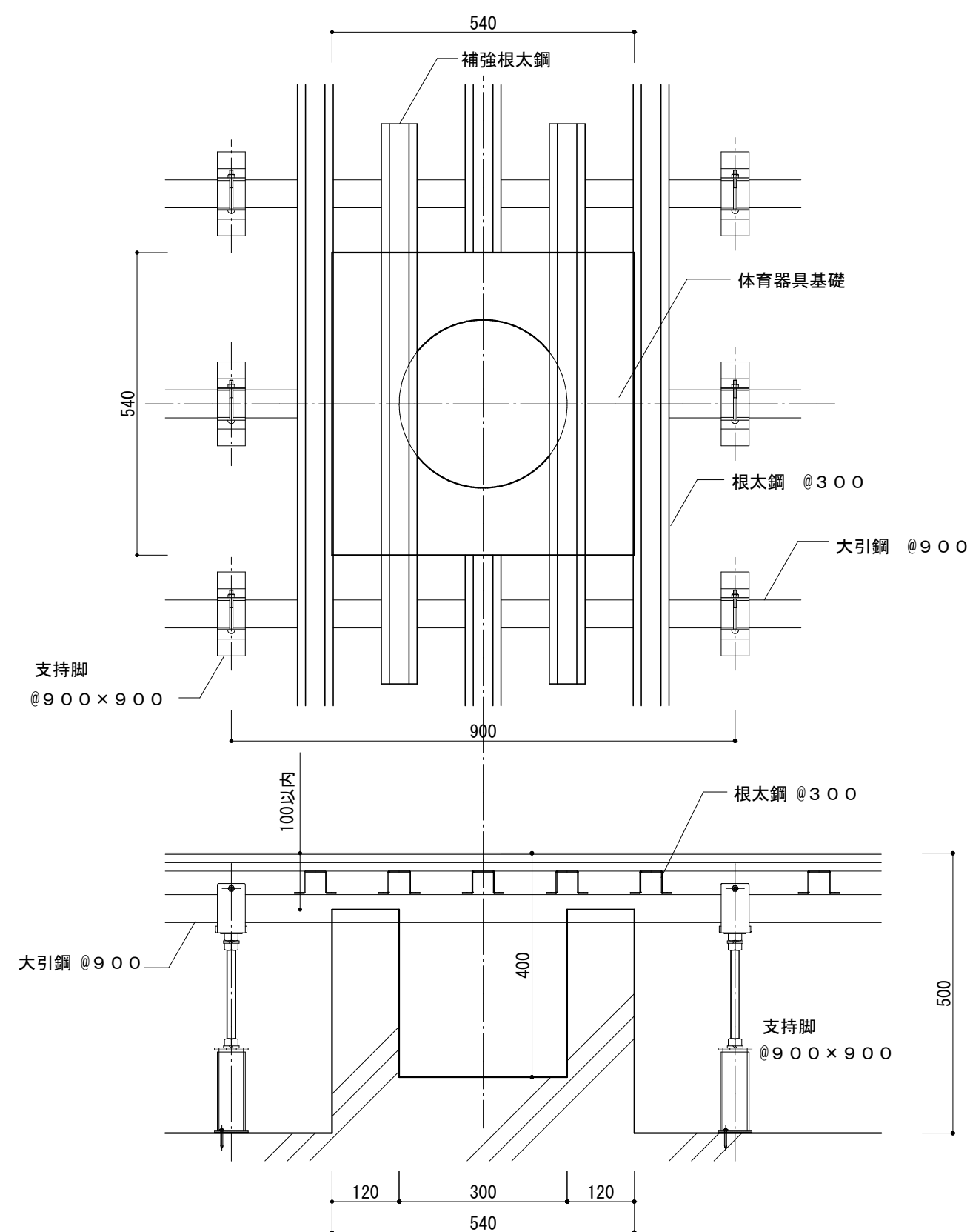


床点検口取付詳細図 S=1/10, 1/3 (A1)

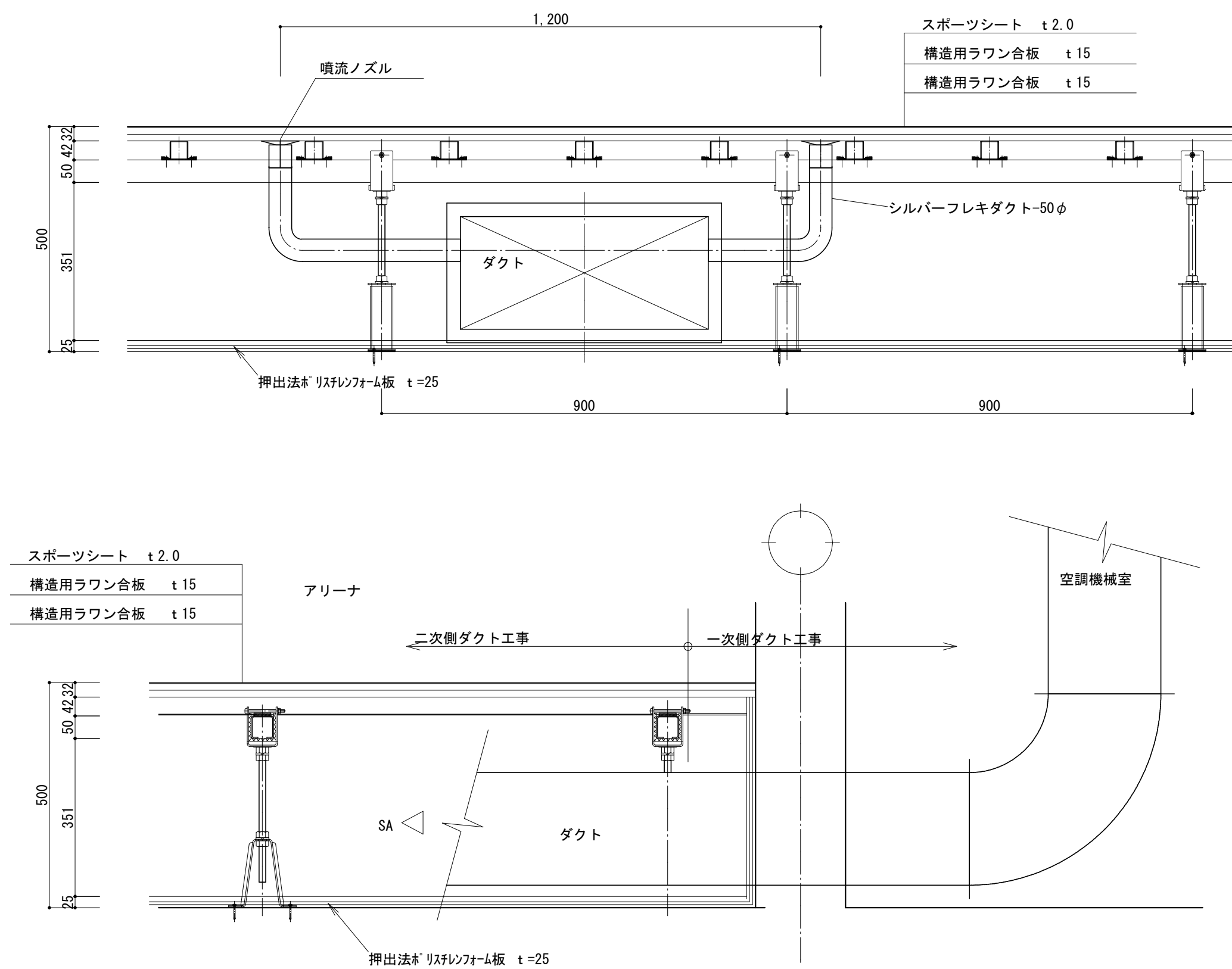
4か所



体育器具基礎取合図 S=1/10(A1)



アリーナ～空調機械室間ダクト詳細図 S=1/10 (A1)



訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



検印

主任担当

担当

担当

No. 2605-00

設計年月日 2017.02.02

工事名

工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面名称
改修後 新設鋼製床組図 (2)

図面番号

A-02-028

縮尺

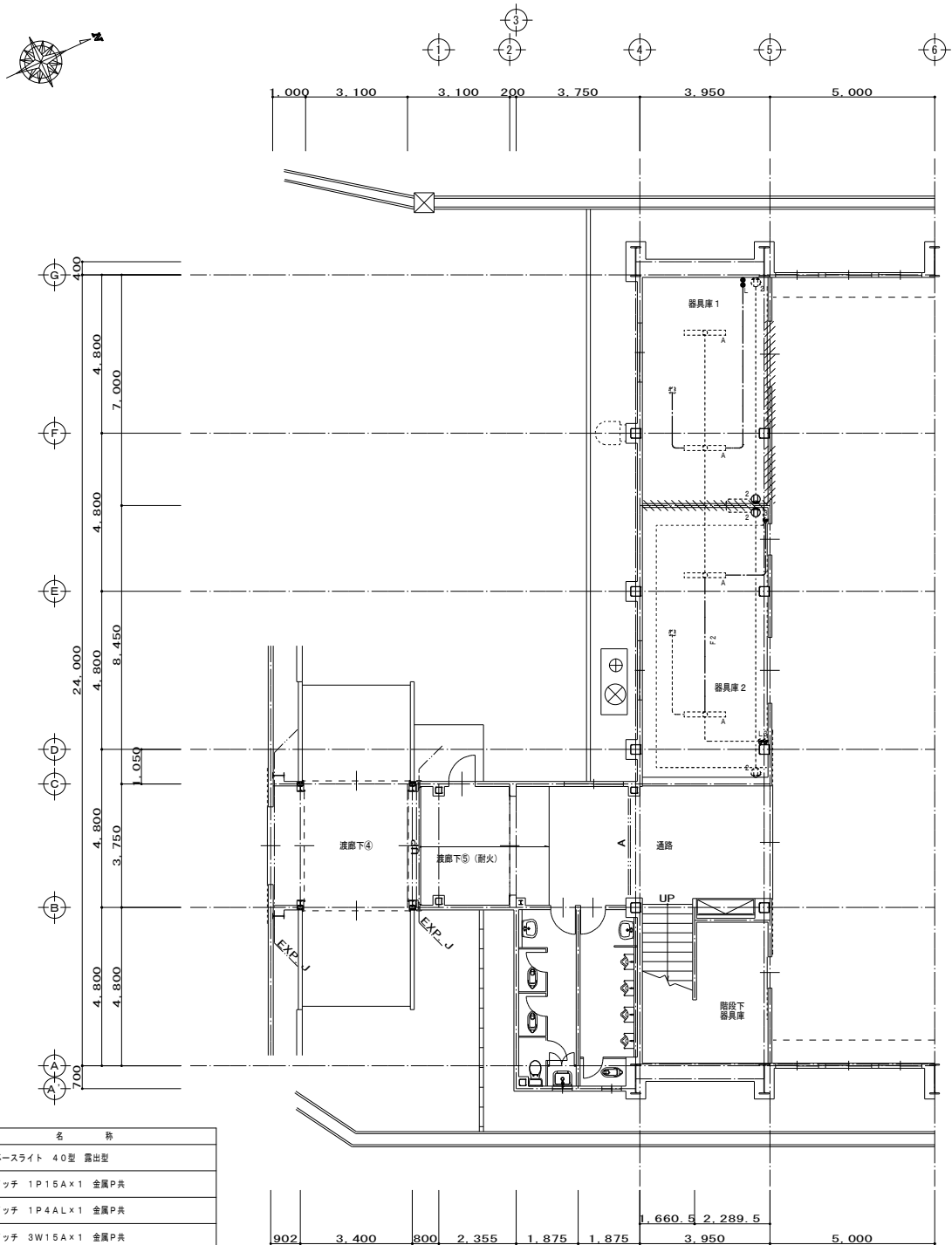
图 示

設計

1級建築士登録第 210460号

高谷健司

工事区分表（他工事との取合い等）																													
項 目		A	E	M	EV	備 考		項 目		A	E	M	EV	備 考		項 目		A	E	M	EV	備 考							
躯体関係								仕上げ関係								11. その他 (続き)													
1. RC造 (梁・壁・床)の 貫 通 孔 開口部	貫通孔のスリーブ材及び取付け	○	○	○	○		1. 軽量鉄骨 天井下地 ・壁下地	補強を要するボードの切り込み及び下地の補強	○					11. その他 (続き)	排煙口等の天井仕上材の取付け									○					排煙口はM
	補強を要する型枠材及び取付け	○						補強を要しないボードの切り込み		○	○				消火器ボックス設置工事									○					
	補強を要しない型枠材及び取付け	○	○	○	○			開口部の墨出し		○	○				誘導標識（誘導灯を除く）									○					
	貫通孔・開口部の墨出し	○	○	○	○										煙突底部排水目皿・排水管									○					
	貫通孔・開口部の補強	○													くつつきマット・玄関マット・自動扉マット部 床排水金物（目皿共）・排水管									○					
	スリーブ・型枠の穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画		2. 可動間仕切り	切込み及び補強	○														くつ洗い流し部排水金物・排水管	○				
2. S・SRC造の 梁貫通孔	S・SRC造貫通鋼管スリーブ・補強	○					3. つりボルト 及び インサート	位置ボックス	○					ルーフドレン	○														
	使用されたスリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画		設備機器・器具・配管・配線・ダクト用		○	○			雨水流入配管	○														
	予備スリーブの穴埋め	○	○	○	○	防火区画、防煙区画								雨水利用設備集水管											○		電動遮断弁以降はM		
3. 設備機器 の基礎	屋内の基礎（建築設計図に記入のあるもの）	○					4. 外壁まわり	外壁ガラリ及びダクト接続用フランジ	○					1. 雨水	屋上緑化	○					屋上緑化用灌水装置 までの配管はM								
	屋内の基礎（設備設計図に記入のあるもの）		○	○				ウエザーカバー、ペントキャップ（シール共）				○			ポンプ及びポンプアップ配管				○										
	屋外・屋上の基礎	○						換気扇（取付枠共）				○																	
	屋上基礎で押さえコンにアンカーしない軽微なもの			○	○			サッシパネル開口	○																				
	機器取付け用アンカー・架台			○	○																								
	屋内受水タンク用の基礎	○						5. 湯沸室まわり	流し台・つり戸棚・水切り棚・コンロ台	○																			
4. 昇降機関連	太陽電池アレイ用架台（支持金物）	○	○			AとEの区分は図示	6. 浴室まわり	フード（標準詳細図のもの、シール共）	○				その他はM	2. 雑排水・汚水 電力・通信	雨水公設樹	○					公共下水道が分流式 の場合								
	機械室・昇降路の躯体	○						ミニキッチン（照明、水栓含む）	○																				
	機械室の床開口	○																											
	機械室の床配管ビット・ふた	○					7. 便所まわり	浴室ユニット、複合浴室ユニット、シャワーユニット				○		4. ユニット形 浄化槽	屋外雑排水及び屋外汚水排水設備				○										
	機械室の上げ床コンクリート打設・仕上	○						既製浴槽（ふたを含む）				○			樹及び樹ふた				○										
	機械室・昇降路内換気設備				○			浴室及び便所の床排水金物				○			ハンドホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ	○													
	巻上機周囲のチェッカープレート敷				○		8. 事務所まわり							マンホールの化粧用鉄ふたの表面仕上げ	○					公共下水道が合流式 の場合									
	昇降路内ビット防水・集水樹	○						洗面カウンター	○				洗面器はM	3. 植栽	排水公設樹				○										
	点検用タラップ				○			鏡（規格寸法のみ）				○			植栽及び客土	○													
	各階出入口穴あけ・同補強	○					衛生器具ユニット				○																		
	三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補修				○		9. プリーツ&スロー	手すり、背もたれ	○				衛生器具ユニットの 場合はM	5. 屋外オイル タンク	タンク室の躯体	○													
	昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の固定用鋼材	○													タンク室の砂充てん				○										
	出入口扉・三方枠及び幕板				○			ファンコイルカバー	○						上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等				○										
	出入口扉・三方枠及び幕板の各補強鉄骨	○					10. 自動扉 電動シャッター まわり	家具組み込みの洗面器				○		切り込みはA	6. その他	上記以外のユニット形浄化槽本体・配管及び据付等				○									
	昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、 他昇降路内の鋼製部材一式				○											タンク室の躯体				○									
	昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けベース	○						コンセント				○				タンク室の砂充てん				○	○								
	機械室大梁又は昇降路内にフックの取付（フックを含む）	○					11. その他	床パネルの切り込み加工	○					上記以外のオイルタンク本体・配管及び据付等				○	○										
	ホール押釦・インジケーター・鋼索などの壁開口	○													配管トレンチ及び蓋	○													
	点検用コンセント・煙感知器				○			防火戸の自動開閉装置				○																	
EV制御盤までの動力・照明用電源、アース、火災時管制運転用信号、 非常用発電時管制運転信号、拡声設備（館内放送用）配管・配線工事				○		上部電動シャッター本体・制御盤・手動開閉装置・ヒューズ装置		○						駐車場ガソリントラップ（RC造）	○														
EV制御盤からエレベーター内監視カメラ及びインターホン までの配管・配線工事				○	監視カメラ及び インターホン含む	排煙窓本体・自動開閉装置		○						屋外キュービクルフェンス（扉・錠共）	○														
監視カメラ用の監視装置からEV警報盤又はEV監視装置までの 配管・配線工事				○	電気設備のモニタ装置 に映像を表示する場合	防煙たれ壁本体・駆動装置		○																					
EV警報盤又はEV監視盤までの保守遠隔監視用（電話回線）の 配管工事				○		上部電動シャッター、排煙窓及び防煙たれ壁連動制御装置の感知器		○						電気配線配管															
EV警報盤又はEV監視盤までの緊急地震速報受信用の配管・配線工事				○		自動扉の本体・駆動装置・検出装置（センサー）		○						機器付属の制御盤以降の2次側配管配線（接地線共）				○	○										
EV制御盤からEV監視又は警報盤までの制御、監視カメラ及び インターホンの配管・配線工事				○		自動扉の手元電源スイッチ					○			機器付属の制御盤への1次側電源供給配管配線（接地線共）	○														
動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事				○		電気錠の本体、扉内配線		○						自動制御盤と動力盤との電源供給の渡り配管配線（接地線共）	○														
						電気錠の扉までの配管及び配線					○			機器と附属操作スイッチの渡り配管配線				○	○										
トラフ・ビット類（湧水・汚水）・RC造各種水槽	○					自動閉鎖装置を取りつける防火戸の切り込み補強 及びドアクローザー、フロアヒンジ		○						煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管配線	○														
同上用防水・ふた・マンホール・タラップ等	○					自動扉・電動シャッターからセンサー（附属スイッチ）への 配管・配線工事		○						全熱交換ユニットから連動する電動ダンパーへの電源供給配管配線	○														
雷保護設備・同接地工事				○		自動扉・電動シャッター本体までの配管・配線				○			注油口内アース端子よりのアース用配管配線				○	○											
ALC板の壁開口・補強	○												ACP屋外機と屋内機の渡り電源・信号・アース用配管配線					○											
厨房排水溝	○					2重ビット及びトレンチのマンホールふた	○						ACPマルチ形屋内機の電源・アース用配管配線				○												
厨房グリース阻集器				○		機器搬入用フック、ビーム	○					EV用フック含む	機器・電極棒用の電源配管配線				○		電極棒はM										
オイルサーピスタンの防油堤	○					チェーンブロック				○	○		屋内消火栓ポンプ制御盤から消火栓ポンプ始動装置の電源、 信号線の配管・配線				○												
フリーアクセスフロア内の防水堤	○					化粧マンホール上ふたの表面仕上げ	○																						
既設埋設配管配線調査（X線探査含む）	○	○	○			点検口（天井・床下）	○																						
凡 例	A：建築工事 E：電気設備工事 M：機械設備工事 EV：エレベーター設備工事 ※区分は○印のついたものを適用する。 ※複数に○印がある場合は、それぞれ必要とする工事で実施するものとする。					この工事区分表は、建築工事（A）、電気設備工事（E）、機械設備工事（M）、エレベーター設備工事（EV）といった 施工上密接に関連する各工事において、材料や作業がどの工事に含まれているかを明確にするために共通事項として添付 しているものである。よって、本工事の設計図書に記載されていない、工事範囲外の項目も含んでおり、本工事の具体的 工事内容を示すものではないことに留意すること。					（設計者等表示欄） ※ ※ 設計者等表示欄は建築士法に基づき、建築士等がその業務に必要な表示行為を行う場合等に作成する					○○○○○○（〇〇）建築その他工事 工事区分表（Ver. 25-01） 青森県					○-※ ※ ※								

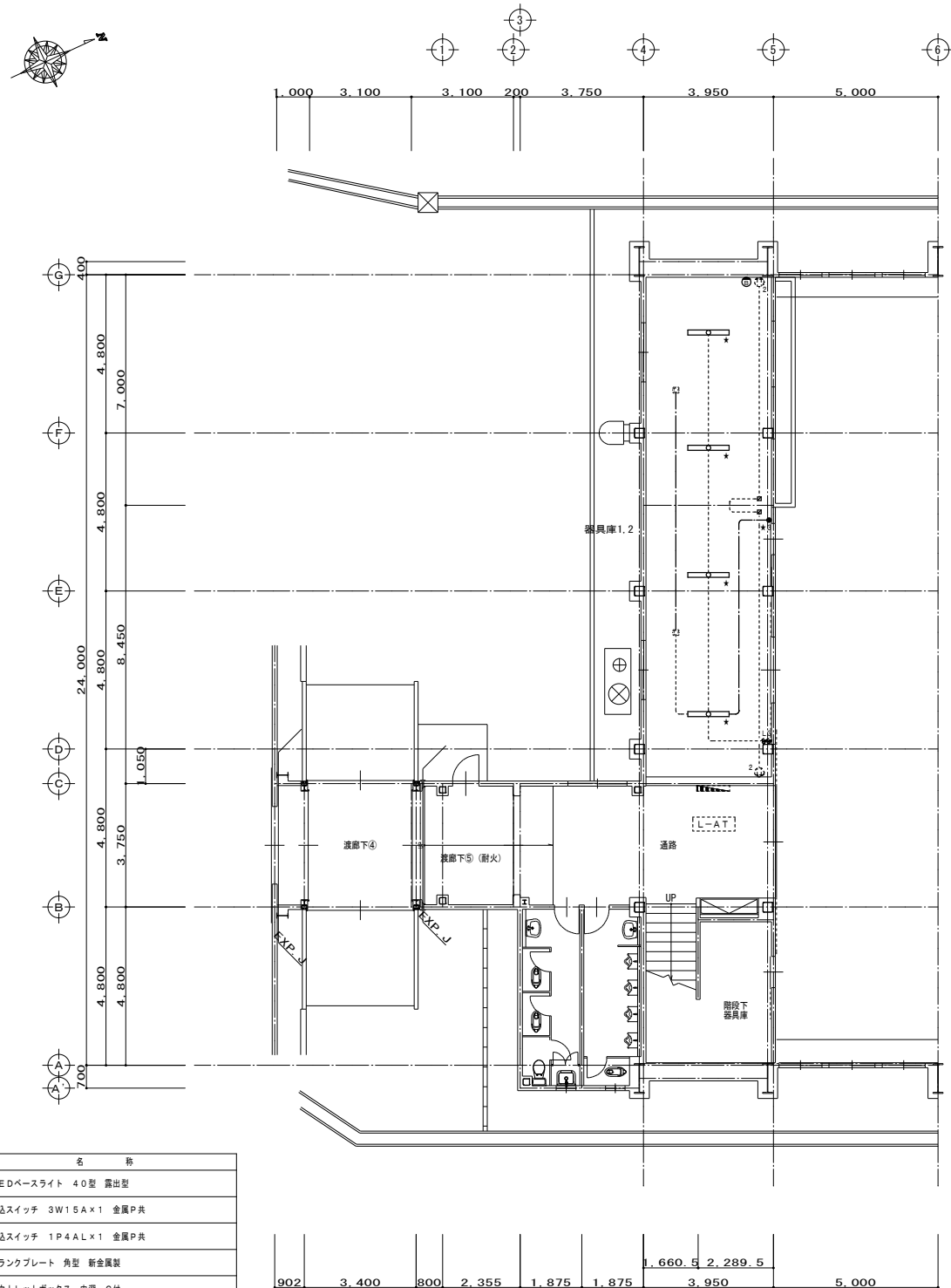


撤去機器凡例	
図記号	名 称
	LEDベースライト 40型 露出型
	埋込スイッチ 1P15A×1 金属P共
	埋込スイッチ 1P4AL×1 金属P共
	埋込スイッチ 3W15A×1 金属P共
	埋込コンセント 2P15A×2
	天井層 (別途機械設置工事)

配管・配線凡例	
注 記	
1. 特記無き配線配管は、下記による。	
	VVF 1.6-2C×1
	VVF 1.6-3C×1

注記 図面中細点線表記配線・照明器具は既存そのままとする。

改修前 1 階平面図 S=1/100

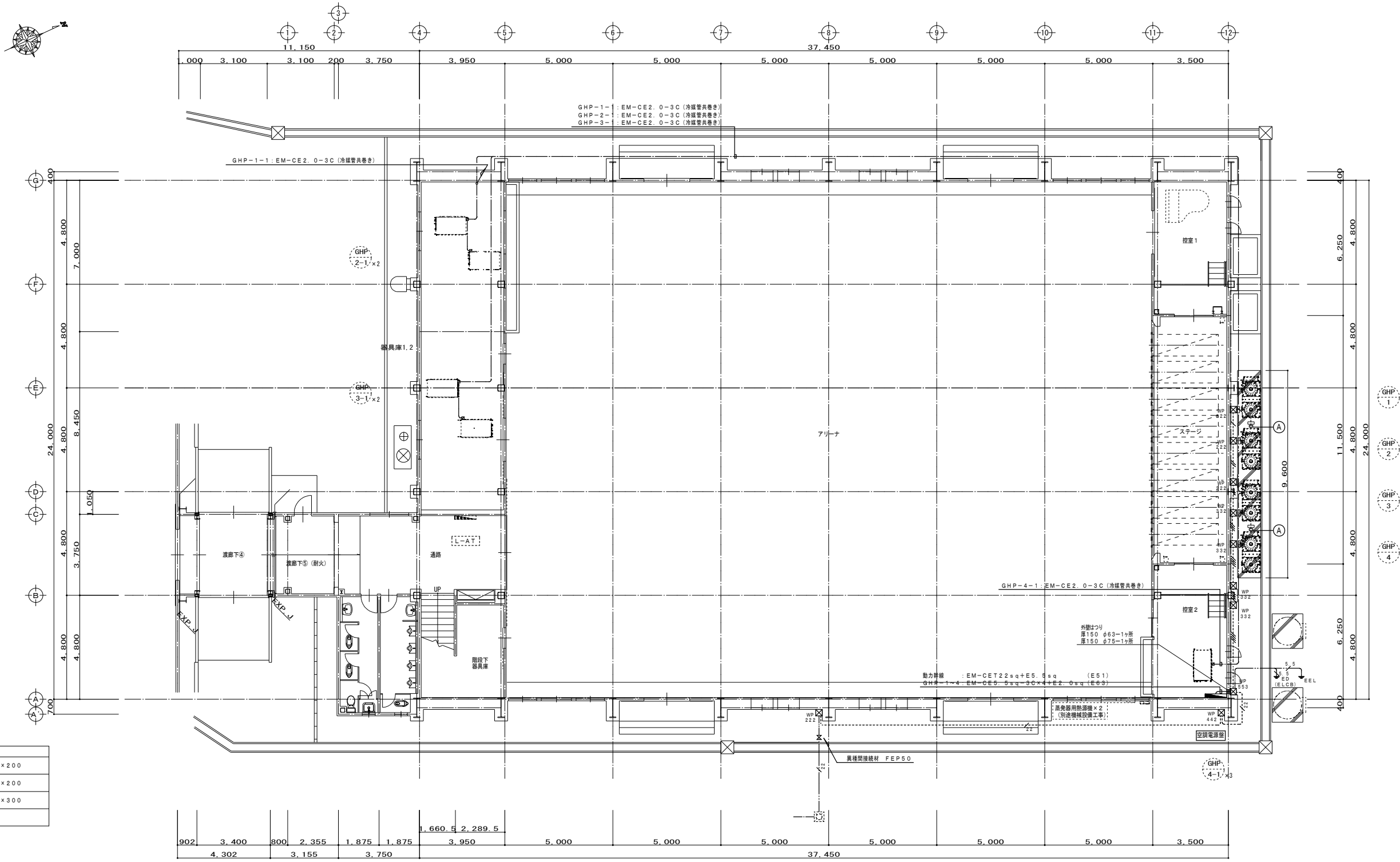


機器凡例	
図記号	名 称
	LEDベースライト 40型 露出型
	埋込スイッチ 3W15A×1 金属P共
	埋込スイッチ 1P4AL×1 金属P共
	プランクプレート 角型 新金属製
	アウトレットボックス 中深 C付
	天井層 (別途機械設置工事)

配管・配線凡例	
注 記	
1. 特記無き配線配管は、下記による。	
	保護配管 EM-EEF 1.6-3C×1 (PF22)

注記 図面中細点線表記配線・照明器具は既存そのままとする。
図中★印付配線器具は取外し・再取付とする。

改修後 1 階平面図 S=1/100



機器凡例 (別途機械設備工事)	
空調機用室内機	GHP-1-1 1φ200V 160VA
空調機用室内機	GHP-2-1 1φ200V 160VA
空調機用室内機	GHP-3-1 1φ200V 160VA
空調機用室内機	GHP-4-1 1φ200V 160VA

図記号	名 称
WP 222	ブルボックス WP-SUS 200×200×200
WP 332	ブルボックス WP-SUS 300×300×200
WP 552	ブルボックス WP-SUS 500×500×300
■	アウトレットボックス 中継 C付

配管・配線凡例	
注 記	
1. 特記無き配線配管は、下記による。	
.....	EM-CE 2.0-3C×1 (冷媒管共巻)
.....	EM-CET 22sq×1+E5.5 (E51)
.....	EM-CET 22sq×1 (G54)
.....	EM-CE 5.5sq-3C×1+E2.0 (G28)
.....	EM-CE 5.5sq-3C×2+E2.0 (G36)
.....	EM-CE 5.5sq-3C×3+E2.0 (G54)
.....	EM-CE 5.5sq-3C×4+E2.0 (G54)
.....	EM-CET 22sq×1 (FEP50)
.....	EM-IE5.5sq (HIVE16)

注記 室外機から室内機への電源線は冷媒管共巻きとする。

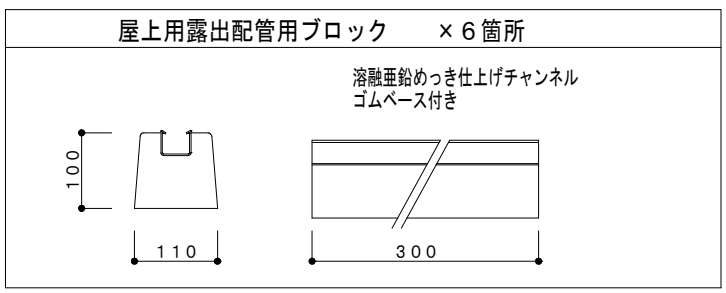
図記号	名 称
○ A	自立出力: EM-CE 2.0sq-2C (G22) 制御電源: EM-CE 2.0sq-2C (G22) 始動電源: EM-CE 22sq-2C (G36)

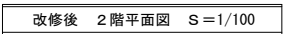
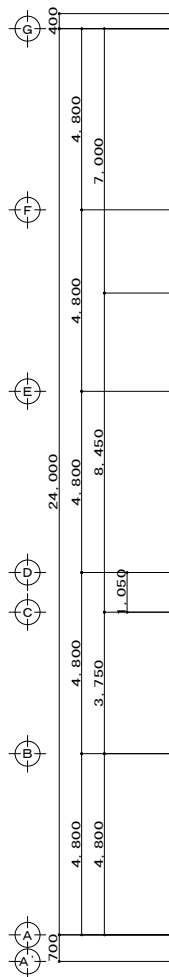
F24 被覆有 防水
F24 被覆有 防水
F38 被覆有 防水

設備機器(別途機械設備工事) 電気容量表				
機器番号	機器名称	電 圧	電気容量	ケーブル種別
GHP-1	空調機用室外機	1φ200V	1.26KW	EM-CE5.5sq-3C E2.0sq
GHP-2	空調機用室外機	1φ200V	1.26KW	EM-CE5.5sq-3C E2.0sq
GHP-3	空調機用室外機	1φ200V	1.26KW	EM-CE5.5sq-3C E2.0sq
GHP-4	空調機用室外機	1φ200V	1.26KW	EM-CE5.5sq-3C E2.0sq

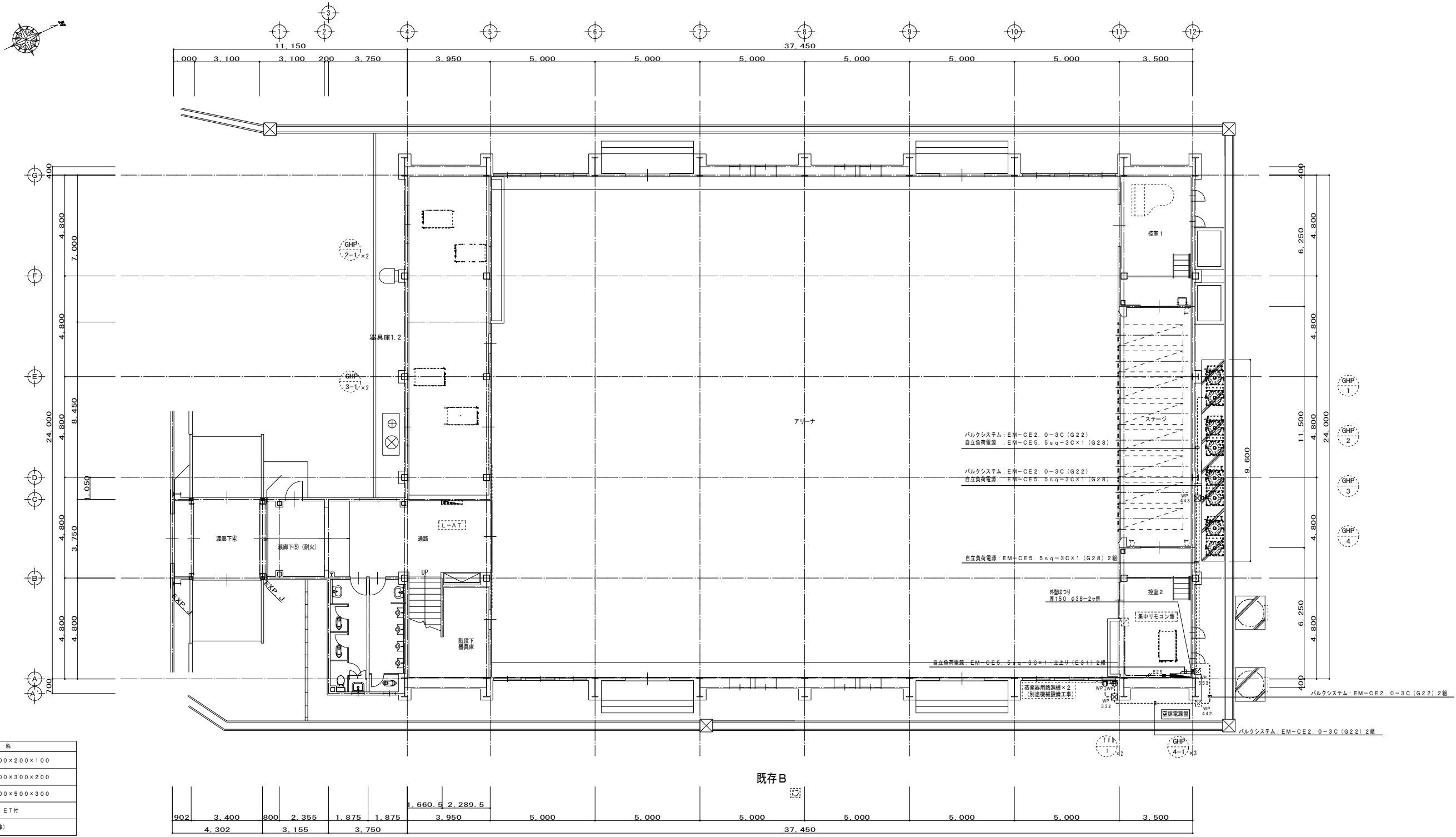
F30 被覆有 防水
F30 被覆有 防水
F30 被覆有 防水
F30 被覆有 防水

改修後 1階平面図 S=1/100





訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	機印	主任担当	担当	担当	No.	工事名	図面番号	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷健司
	一級 青森県知事登録 第397号	高谷	千葉	千葉(関)	中村	2605-00	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	E-02-006	
	株式会社 石川設計	設計名称	設計年月日	R 8. 6	図面名称	改修後 設備機器配線図2階平面図(2)	縮尺	A1:1/100 A3:1/200	

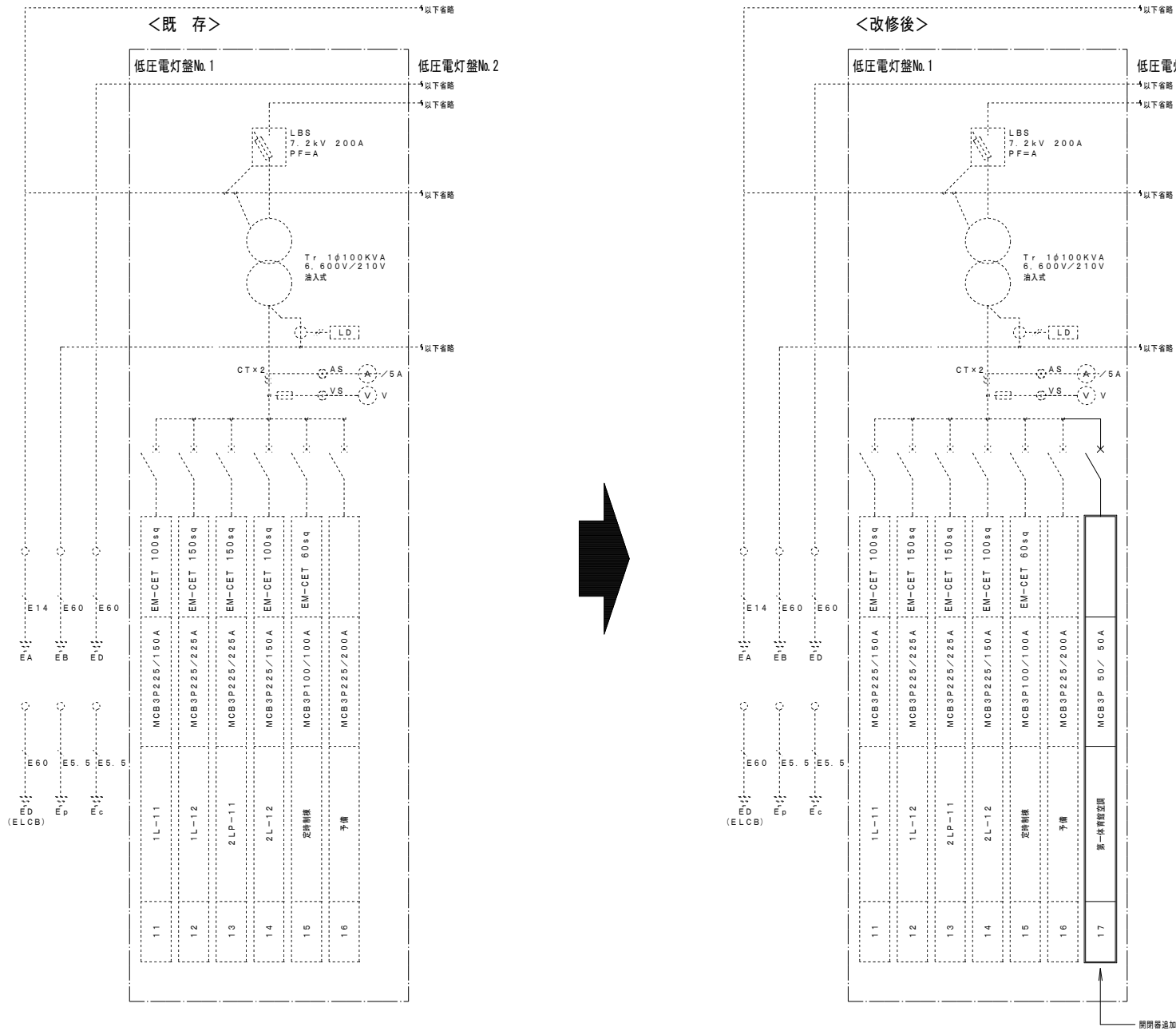


機器凡例	
図記号	名 称
WP 221	ブルボックス WP-SUS 200×200×100
WP 332	ブルボックス WP-SUS 300×300×200
WP 553	ブルボックス WP-SUS 500×500×300
WP	防水コンセント 2P15A×2 ET付
WP	集中リモコン盤 (別途機械設備工事)

配管・配線凡例	
注 記	
1. 特記無き配線配管は、下記による。	
保護配管	
	EM-CE 2.0-2C×1 (E25)
	EM-CE 2.0-3C×1 (E25)
	EM-CE 2.0-3C×1 (G22)

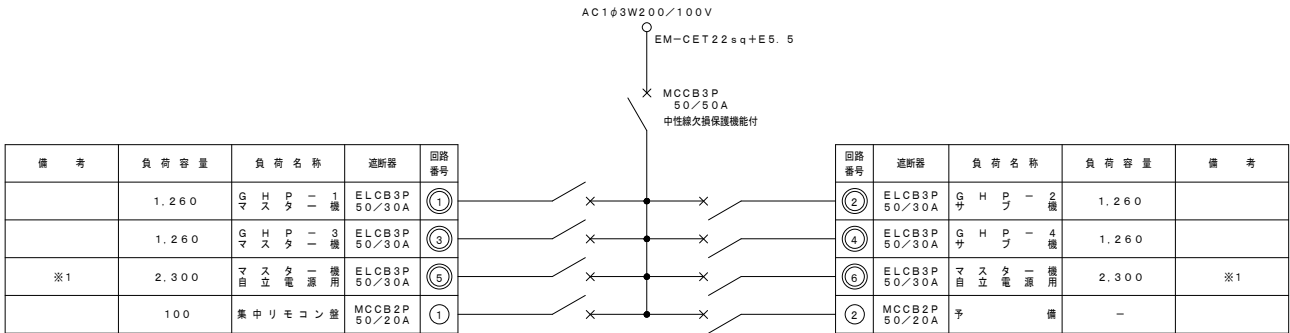
注記 図中細点線表記配線器具は既存そのままとする。

改修内容
既存キュービクル（低圧電灯盤№1）の単相回路に開閉器3P50/50Aを増設する。



既存受変電設備単線結線図

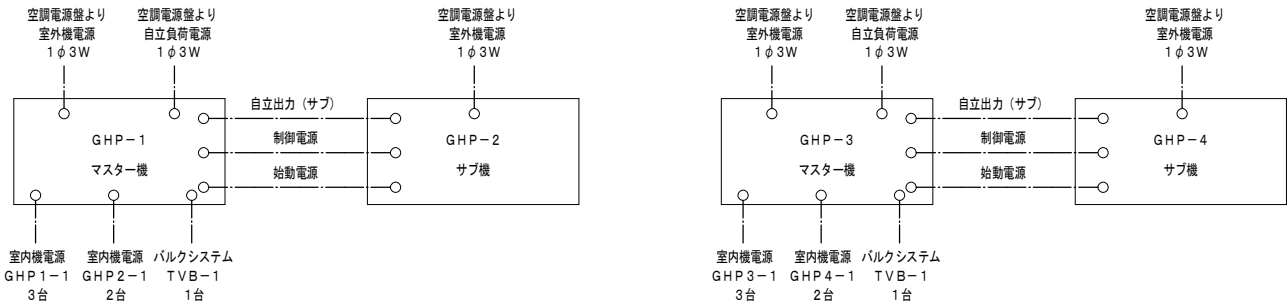
改修後受変電設備単線結線図



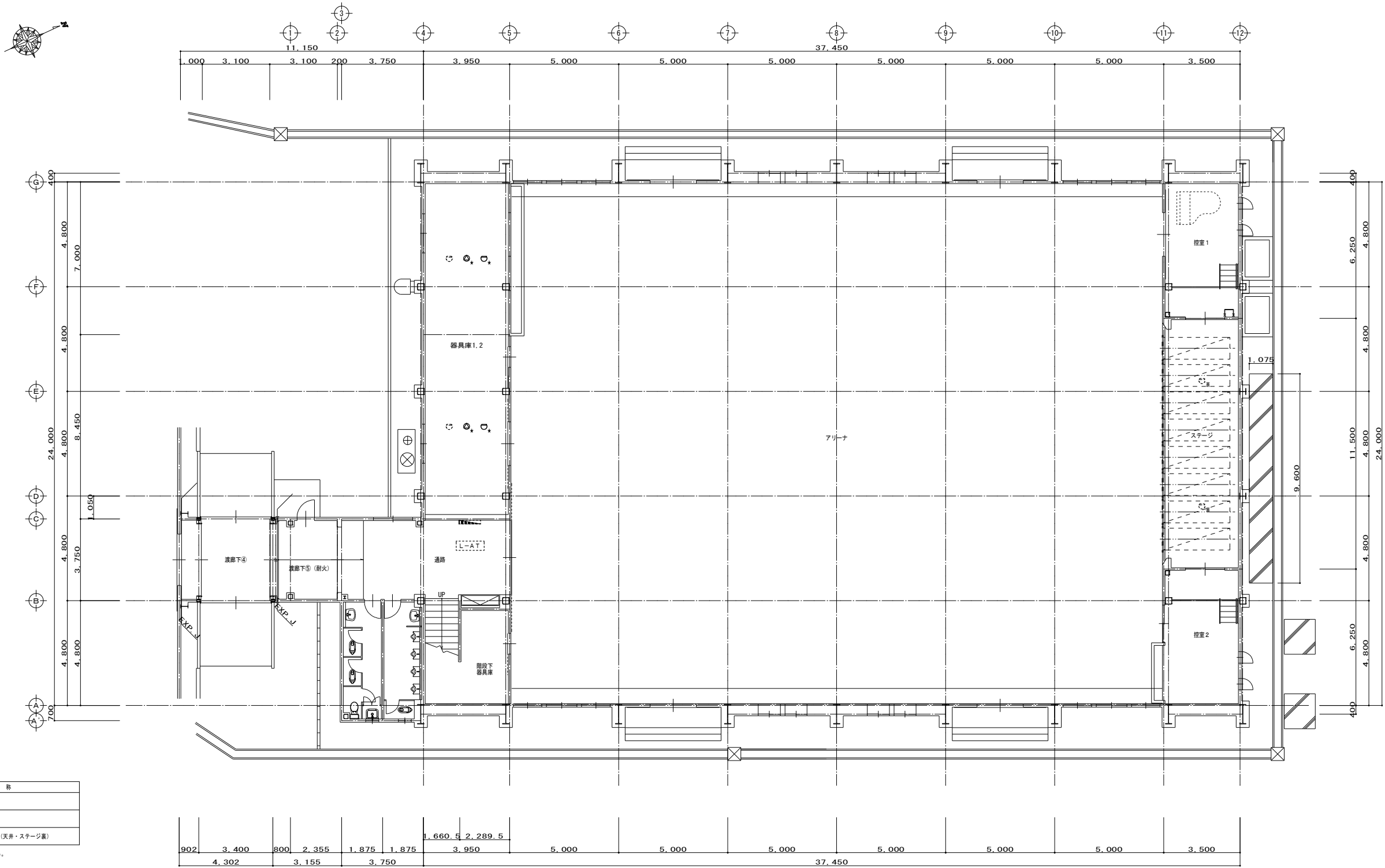
凡例
① 100V回路を示す。
② 200V回路を示す。

電灯分電盤 空調電源盤 単線結線図 (銅板製 露出型)

二次側計 7,210 VA
合計 7,210 VA
注記
※1 負荷容量2,300VAは発電回路として使用可能な皮相電力の最大値とする。



GHPマスター・サブ機 参考系統図



改修後 1階平面図 S=1/100

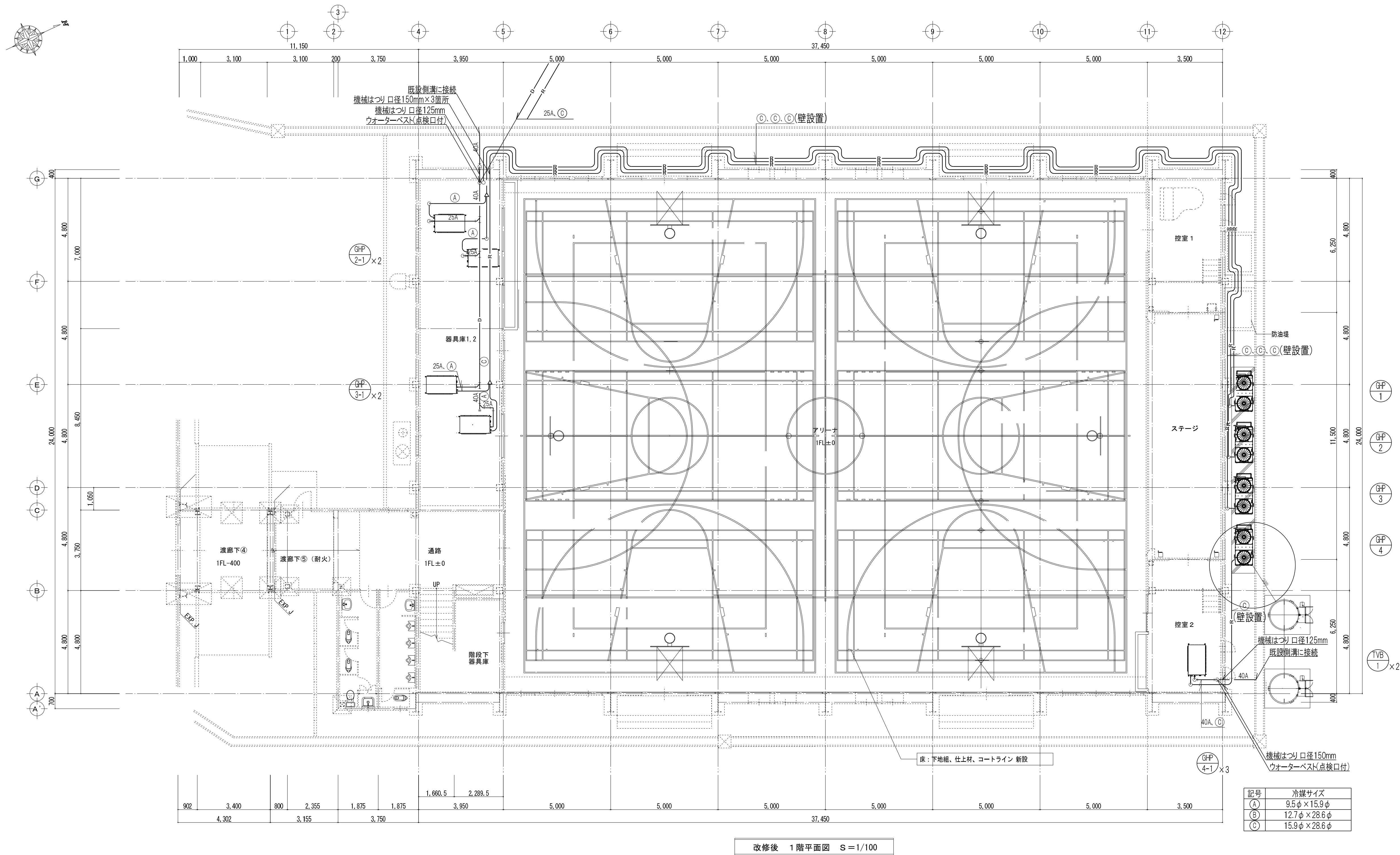
項目		特記事項
換気設備	●1. 準拠事項	[空気調和設備の当該事項に準ずる。] ○ダクト ○風量測定口 ○ダンパー ○チャンバー ○塗装 ○既設 ○改設 ○別契約 ○本工事
	○2. 開放形 湯沸器用排気フード	
	○3. 厨房用排気ダクト	アングルフランジ工法とする。 既設 ○亜鉛鉄板 改設 ○亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板(SUS304) (板厚は衛生器具表空調1の厨房排気ダクトの板厚表による)
	○4. 厨房用排気フード	材質(天幕とも) ○ステンレス鋼板(SUS304) ○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) 改設 材質(天幕とも) ○有 ○無 ○ステンレス鋼板(SUS304) ○ フード周囲の天幕(フード面から天井面まで) ○取り付ける ○取り付けない ○フットコック ○取り付ける ○取り付けない
	○5. 多湿箇所の 排気ダクト	イ) 厨房系統、浴室系統(シャワー室及び脱衣室を含む)のダクトのシールは「標準図」シールの施工例(一)、(二)のNシール+Aシール+Bシールとする。 ロ) 水抜き管 ○要 ○不要 全熱交換器(空調換気扇)の外気取入れダクト(OA)、給気ダクト(SA)及び排気ダクト(EA)は全て保温する。
	●6. 保 温	
	○7. 換気扇類	換気扇類は低騒音形以上とし、有圧換気扇は保護ガード付とする。
	○8. 給排気口	外壁に設置するベントキャップ、ウェザーカバー等には、給気用に防虫網、排気用に防鼠網を取り付けする。
排煙設備	○1. ダクト	既設 ○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm) 改設 ○亜鉛鉄板 ○普通鋼板(厚1.6mm)
	○2. 排煙口の形式	既設 ○パネル形(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井内取付 ○) 改設 ○パネル形(○天井取付 ○壁取付) ○スリット形(○天井取付 ○壁取付) ○ダンパー形(○天井内取付 ○)
	○3. 排煙口の形式	既設 ○電気式(遠隔操作 ○有 ○無) 改設 ○電気式(遠隔操作 ○要 ○不要) 排煙口から自動開放装置への配線は、標準仕様書第4編1.5.1表4.1.1.1による耐熱・耐火ケーブルとする。
	○4. 排煙風量測定方法	建築設備定期検査業務基準書2023年版(一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準じる。
自動制御設備	●1. システム構成 その他	別図による。
	●2. 計装用配線	電線及びEMケーブルは標準仕様書第4編1.5.1表4.1.1.1による。屋外・屋内露出の電線は、図面に特記なければ金属管配線とする。天井内隠ぺいのケーブルは、図面に特記があればころがし配線とする。
	○3. 電動弁	開閉状態の遠方表示用接点を ○設ける ○設けない。
	○4. 弁耐圧	MPa
	○5. その他	(1) 室内温湿度検出器等を2個以上併設する場合は、サーモケースを使用する。 (2) 電動機用電流計は延長目盛電流計とし、赤指針付きとする。
衛生器具設備	○1. 衛生器具ユニット	別図による。
	○2. 身障者用洗浄弁	※ センサースイッチ ○ タッチスイッチ ○ くつべら式押しボタン
	○3. 大便器用便座	※ 温水洗浄便座: 加熱方式: ○ 貯湯式 ○ 瞬間式 付加機能: ※ 節電機能 ※ 脱臭機能 ※ 温風乾燥機能 ○ 撥音装置 ○ リモコン 温水洗浄便座への給水は市水を接続する。 ○ 暖房便座(○ 脱臭機能付 ○ 擬音装置付) ○ 普通便座 ● 設けない ○ 設ける(● 陶器製 ○ 樹脂製) 対象器具は図示による。
	○4. 注記板	
給水設備	○1. 量水器	既設 ○親メーター(※貸与品 ○買取り) (○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式)) ○子メーター(○貸与品 ※買取り) 改設 ○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式) ○親メーター(※貸与品 ○買取り) (○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式)) ○子メーター(○貸与品 ※買取り) (○現地表示式(直読式) ○遠隔表示式(○電文式 ○パルス式))
	○2. 量水器併	既設 親メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器併 子メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器併 改設 親メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器併 子メーター用 ○水道事業者指定品 ○「標準図」量水器併
	○3. 弁 類	イ) 水道直結部分 ※10K ロ) その他の部分 ※5K ハ) 呼び径65A以上の弁はバタフライ弁とする。 ニ) ステンレス鋼管に取付ける弁類はステンレス製とする。 ※化粧ケーシング(※アルミニウム合金製 ○合成樹脂製)
	○4. 不凍水栓柱	イ) 屋内(○一般水栓 ○耐寒水栓) 屋外(○耐寒水栓 ○一般水栓) ロ) 湯沸室、台所、厨房用水栓は泡沫式とする。 ハ) 耐寒水栓はJWWAの認証品とする。
	○5. 給水栓	
浄化槽設備	○6. 保 温	イ) 屋外露出管(弁、フランジを含む)の保温は、標準仕様書第2編3.1.4表2.3.5.e2.ウとし厚さは呼び径25mm以下は50mm、呼び径32mm以上は40mmとする。 ロ) 量水器樹内の保温 ※ 行う ○ 行わない
	○7. 小形給水ポンプ ユニット	(1) 自動交互並列運転とする。 (2) 24時間強制ルーテーション機能: ※付加する ○付加しない
	○8. 水槽	(1) FRP製タンクのタンク天板(点検用蓋を含む) ※ 複合板 ○ 複合板としない (2) タンク接続用配管のフレキシブル継手は合成ゴム製とし、水槽用鋼製架台は溶融亜鉛めっき仕上げとする。 (3) 吐水配管(受水槽)の給水用緊急遮断弁 ※ 設けない ○ 設ける
	○9. 壁埋込形排水栓 ボックス	○要(○本工事 ※別途) ○不要 給水管の最小口径は20mmとする。ただし、器具接続部分を除く。
	○10. 引込納付金等	
	○11. その他	
	○1. 満水試験継手	図示の位置に取り付ける。 台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(RF-VP)でもよい。
排水設備	○2. 台所流し等の 排水管	※ 樹脂製桟(小口径桟) ○ コンクリート製桟: ○ 国土交通省仕様桟 ○ 頂部補強を施した市販重ね桟 ○ 日本下水道協会規格桟
	○3. インポート桟	○ 樹脂製桟 ※ コンクリート製桟: ○ 国土交通省仕様桟 ○ 頂部補強を施した市販重ね桟 ○ 日本下水道協会規格桟
	○4. ため桟	○ 樹脂製桟 ※ コンクリート製桟: ○ 国土交通省仕様桟 ○ 頂部補強を施した市販重ね桟 ○ 日本下水道協会規格桟
	○5. 雨水桟	雨排水用ため桟は、配管エルボによるトラップ桟とする。
給湯設備	○6. グリース阻集器	(1) 工場製作品で実用量が1.0m3以下のもの ※ ステンレス鋼板製 ○ FRP製 (2) 設置箇所は図示による。 次のものは間接排水とする。 (1) 排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 煙試験: ※ 行わない ○ 行う
	○7. 間接排水	
給湯設備	○8. 試験	(1) 排水管は満水試験を行い、衛生器具等の取付け完了後に通水試験を行う。 煙試験: ※ 行わない ○ 行う
	○9. 放流納付金等	○要 (○本工事 ※別途) ○不要
給湯設備	○1. 弁 類	給水設備の当該事項による。
	○2. 保 温	湯沸器の給排気筒(二重管)の隠ぺい部保温を行う。 (保温の種類は標準仕様書第2編3.1.5表2.3.5 h・ア・区とする)
	○3. 貯湯式電気温水器	(1) 週間タイマー: ※ 取付ける ○ 取付けない (2) 制御盤の節電機能: ○ 組み込む ○ 組み込まない
	○4. 湯水混合栓	逆止弁機能: ※ 有り ○ 無し ※ シングルレバー式 ○ サーモスタット式 ○ 2バルブ式
消火設備	●1. 屋内消火栓種別	既設 ●1号消火栓 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 改設 ○易操作性1号消火栓 ○2号消火栓 ○広範囲型2号消火栓 ○1号消火栓
	○2. 屋内消火栓開閉弁	※10K
	●3. 保 温	イ) 充水タンクの保温 既設 ○有 ○無 改設 ○要 ○不要 なお充水タンクの保温は標準仕様書 第2編3.1.5表2.3.5 銅板製タンクの項による。 ロ) 消火配管の保温 既設 ●有 ○無 改設 ●要 ○不要 なお消火配管の保温は標準仕様書 第2編3.1.5表2.3.5 給水管の項による。 ハ) 屋外露出管については給水管に準ずる。
	○4. 屋外消火栓ボックス	○ステンレス製 ○鋼板製 (1) 連結送水管に取付ける弁は10Kとする。 (2) その他の弁: ※ JIS10K ○JIS20K
	○5. その他	
消火設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
ガス設備	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
ガス設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}
	○6. 緊急遮断弁	※ 取付けない ○ 取付ける(ガス漏れ警報機と連動して作動するものとし、系統は図示による)
厨房機器設備	○1. 親メーター	○実測式 ○パルス式 ○貸与品
	○2. 子メーター	○実測式 ○パルス式 ○買取り
	○3. ガスボンベ	貸与品(○50kg 本) イ) 集合装置 ○「標準図」液化石油ガスを容器廻り配管要領による 本立て ロ) 転倒防止等 ○「標準図」液化石油ガスを容器転倒防止施工要領 (○(a) ○(b)) ○容器固定具をGL+300に追加設置する。
	○4. ガス漏れ警報器	○本工事(図示の箇所に取付ける)(○分岐形 ○一体形) ○別契約工事 外部出力端子 ○有 ○無
厨房機器設備	○5. 埋設深さ	イ) 一般敷地内 { m以上} ロ) 敷地内車両通行部分 { m以上}

凡例表

配管材料	適用	配管種別	新設配管		既設配管材料(改修)
			凡例記号	新設配管材料	
配管材料	○	蒸気給気管	— S —	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ○	
	○	蒸気還管	— S R —	※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(黒管Sch40)) ○	
	○	冷却水往管	— C D —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	冷却水還管	— C D R —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	冷水往管	— C —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	冷水還管	— C R —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	●	冷媒管	— R —	※ 冷媒用断熱材被覆鋼管 ○	
	○	温水往管	— H —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	温水還管	— H R —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	冷温水往管	— C H —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	冷温水還管	— C H R —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	●	空調用排水管	— D —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○硬質塩化ビニル管 ○耐火二層管 ○	
	○	膨張管	— E —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	空気抜き管	— A V —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○	
	○	油往管	— O —	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ※(地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
	○	油還管	— O R —	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ※(地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
	○	油通気管	— O V —	※ 配管用炭素鋼鋼管(黒) ※(地中配管)ポリエチレン被覆鋼管 ○	
	○	給水管	— - —	※ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(OPB ○PD) ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(OVB ○VD) ○ ステンレス鋼管 ※ 〈屋外地中配管〉水道用ポリエチレン二層管 ○ 〈屋外地中配管〉水道用配水用ポリエチレン管 ○	
	○	雑用水・井水	— - - —	※ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(OPB ○PD) ○ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(OVB ○VD) ○ ステンレス鋼管 ※ 〈屋外地中配管〉水道用ポリエチレン二層管 ○ 〈屋外地中配管〉水道用配水用ポリエチレン管 ○	
	○	給湯往管	— I —	※ ステンレス鋼管 ○	
	○	給湯還管	— II —	※ ステンレス鋼管 ○	
	○	汚水排水管	— — — —	※ 耐火二層管(○天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中 ○) ○ 硬質ポリ塩化ビニル(VP)(※最下階の床下・ビット内 ○) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(※露出配管 ○) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)(※最下階の床下・ビット内) ○	
	○	雑排水管	— — — —	※ 耐火二層管(○天井内、パイプシャフト内及び空隙壁中 ○) ○ 硬質ポリ塩化ビニル(VP)(※最下階の床下・ビット内 ○) ○ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管(※露出配管 ○) ○ 配管用炭素鋼鋼管(白) ※ リサイクルポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)(※最下階の床下・ビット内) ○	
	○	排水通気管	- - - - -	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ○ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) ○	
	○	屋外排水管	— — — —	※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管(RS-VU) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(※ VU ○ VP) ○ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(REP-VU) ○	
●	消火栓管	— X —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ※ 〈地中配管〉外面被覆鋼管(VS) ○	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ※ 〈地中配管〉外面被覆鋼管(VS) ○	
○	連結送水管	— X S —	※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(白Sch40)) ※ (地中配管)外面被覆鋼管(VS)		
○	連結散水管	— X B —	※ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(白Sch40)) ○ 配管用炭素鋼鋼管(白)		
○	スプリンクラー管	— S P —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370(白Sch40))		
○	ガス管	— G —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管(PLS) ○ (地中配管)ガス用ポリエチレン管 ○		
●	液化石油ガス管	— P G —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ (地中配管)ポリエチレン被覆鋼管(PLS) ○ (地中配管)ガス用ポリエチレン管 ○		
○	雨水排水管	— R D —	※ 配管用炭素鋼鋼管(白) ○ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		

[illegible][illegible]

訂正		〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101 一級 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計	棟印 高谷	主任担当 千葉	担当 千葉(周)	担当 中村	N.O. 2605-00	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	図面番号 M-004	設計 1級建築士登録第 210460号 高谷 健司
							設計年月日 R. 6	図面名称 凡例表	縮尺 A1:N.S A3:N.S	

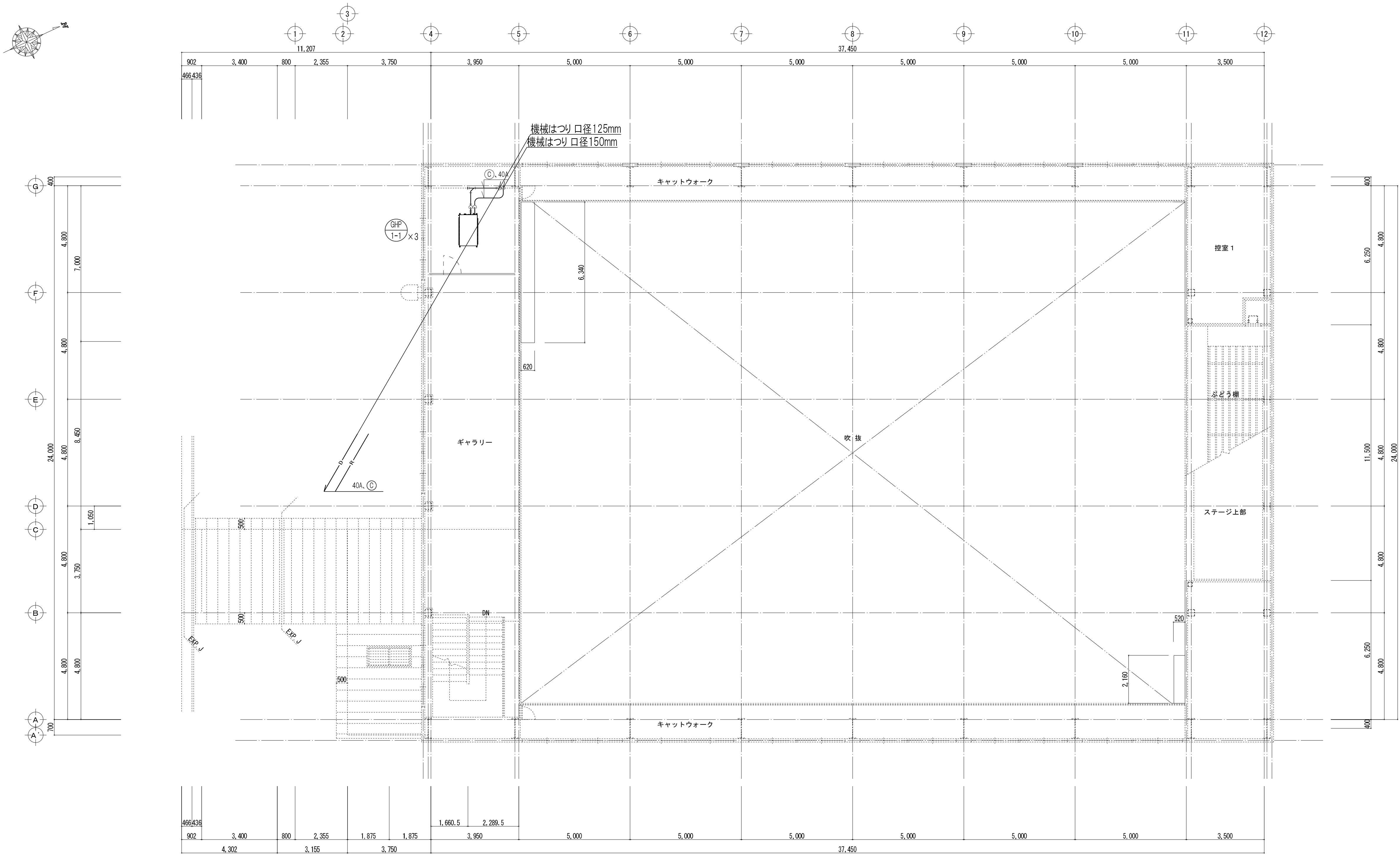


空調機器表

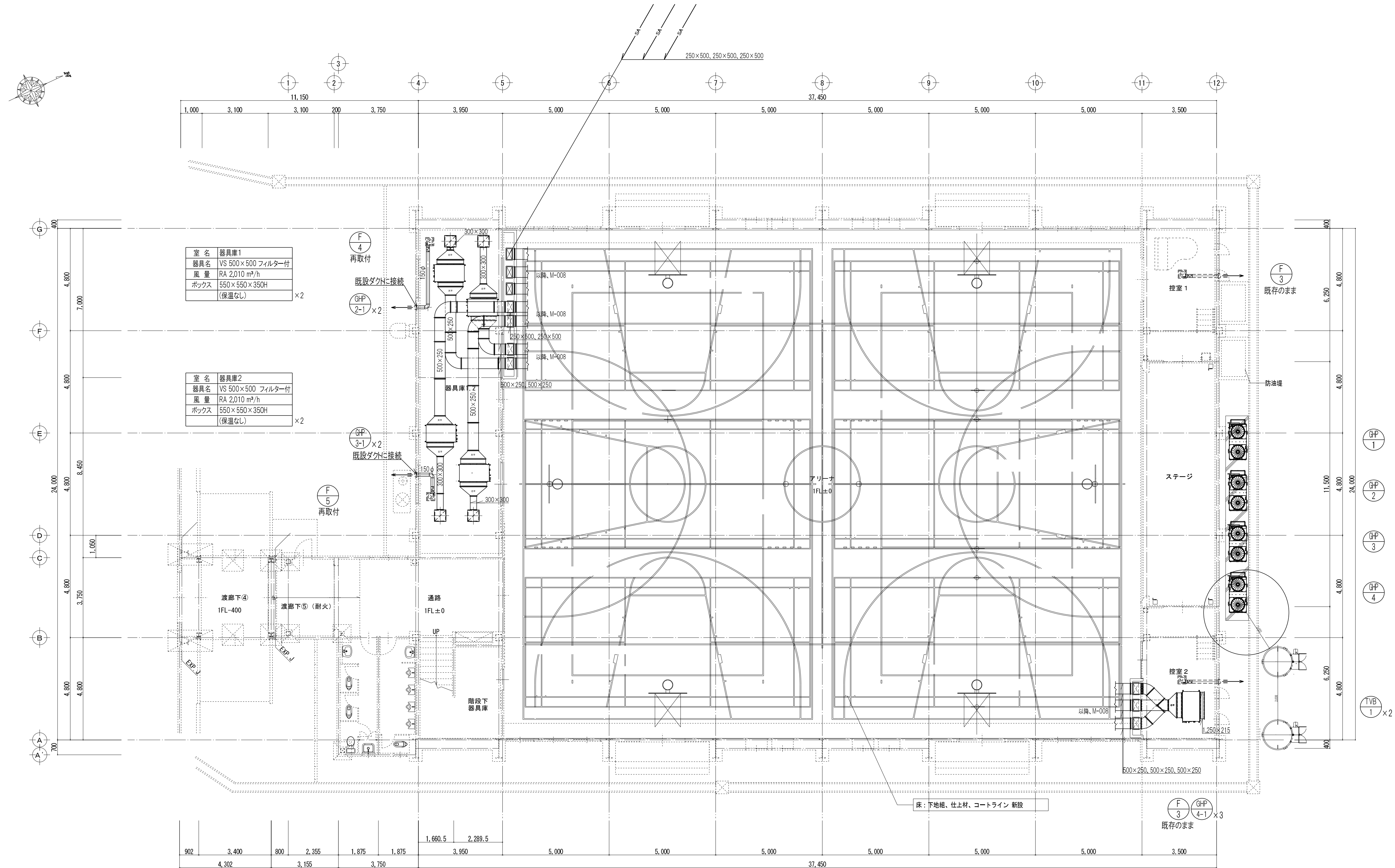
- ガスヒートポンプエアコンの能力及び消費電力は JIS B 8627 により規定された定格条件による。
 - 冷媒はオゾン層破壊係数0のものとする。
 - 燃料消費量は低位発熱量を基準とする。
 - 冷媒配管は付属しない。
 - 屋内・屋外ユニットの電気配線(アース共)は製造者の標準仕様とし○付属する●付属しない。
- 塩害仕様は(社)日本冷凍空調工業会標準規格による。
 - 屋外ユニット用防雪フードは製造者規格品とする。
 - 遠方発停用端子 ○要(○外部発停用端子 ○状態出力信号端子) ○不要
 - 高調波対策は ○ 要 ● 不要。
 - 冷房用専用型はシーズンオフカバーを付属とする。(ただし、年間冷房形を除く。)

- 屋内機の予備フィルターは ●不要 ○要(%)とする。
 - GHP屋外機は消費電力自給装置(製造者の標準仕様)を ●要 ○不要とする。
 - GHP屋外機は温水取出機能(製造者の標準仕様)を ○要 ○不要とする。
 - 寒冷地仕様は-15℃の外気条件下においても表記暖房能力を満たすものとする。
 - 屋内外機の渡り信号線は冷媒管共巻きとし、本工事とする。
- 室外機の支持ボルト及びナットは、ステンレス製とする。
 - 起動方法は直入れとする。
- ・サーモ B:機器本体 R:リモコン組込 S:単独設置

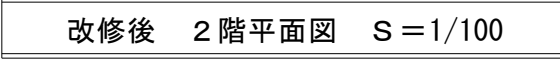
機器番号	形 式	種 別	系統名・室名	設置階	台数	非常用電源	電 源		屋 外 機					屋 内 機					ドレンアップ	加湿器	防振	フィルター	リモコン		サーモ	その他 付属品	備 考		
							相	電圧	定格能力		定格消費電力			燃料消費量		定格能力		電動機出力					送風量	機外静圧				ワイヤード	ワイヤレス
									冷房	暖房	冷房	暖房	最大	冷房	暖房	冷房	暖房												
							[φ]	[V]	[kW]	[kW]	[kW]	[kW]	[kW]	[kW]	[kW]	[kW]	[W]	[m³/h]	[Pa]										
GHP-1～4	マルチパッケージ形空気調和機 (寒冷地仕様、電源自立型) (自立ユニット内蔵)	冷暖切替		地上	4		1	200	56.0	63.0	1.26	0.568										スプリング				高置架台(高さ300H)、防雪フード、 自立運転切替操作盤、他付属品一式	室外機基礎(建築工事) マスター機,サブ機:GHP-1,GHP-2 マスター機,サブ機:GHP-3,GHP-4		
GHP-1～4-1	天井埋込室内機 高静圧形	天井埋込形	ギャラリー ×3台 器具庫1 ×2台 器具庫2 ×2台 控室2 ×3台	1 2	7 3		1	200							16.0	18.0	170	2,160	200			ゴム	L	○	S	吹出・吸込ダクトフランジ、フィルターボックス、 リモートセンサー、他付属品一式			
CRS-1	集中リモコン	タッチパネル式		1	1																								



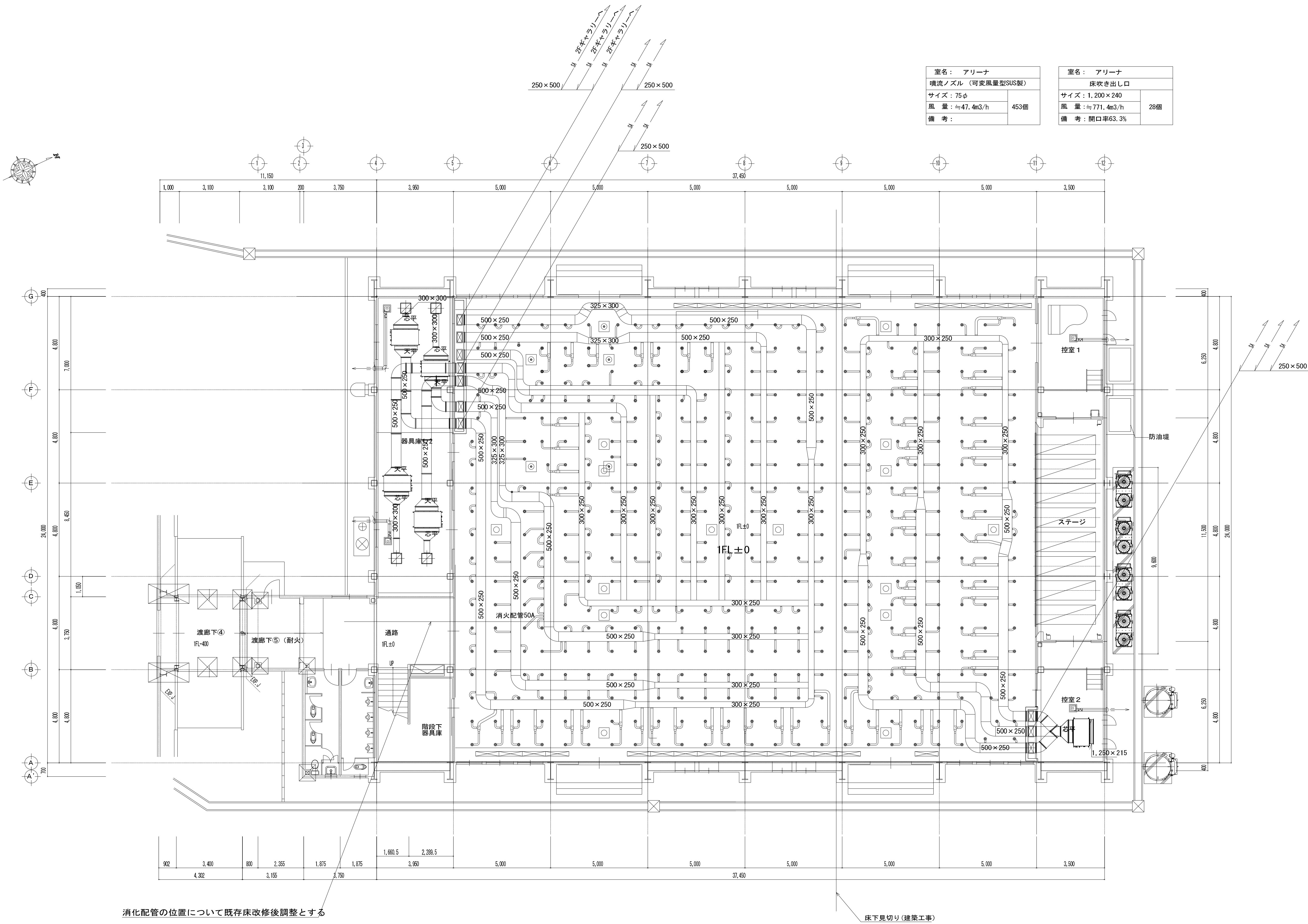
改修後 2階平面図 S=1/100	
記号	冷暖サイズ
(A)	9.5φ×15.9φ
(B)	12.7φ×28.6φ
(C)	15.9φ×28.6φ



改修後 1階平面図 S=1/100



訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	検印	主任担当	担当	担当	N o . 2 6 0 5 - 0 0	工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事	図面番号 M-008	設 計 1級建築士登録第 210460号 高 谷 健 司
	一級 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計	高谷	千葉	千葉(周)	中村	設計年月日 R 8 . 6	図面名称 空調設備 ダクト2階平面図（改修後）	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	



消化配管の位置について既存床改修後調整とする

床下見切り(建築工事)

1. 設計条件

・本設備エリアの温度条件は下記表を参照する

	外 気		室 内	
	D B℃	R H%	D B℃	R H%
夏季	31.8℃	60.8%	26.0℃	50.0%
冬季	-5.4℃	74.7%	18.0℃	40.0%

2. 工事条件

・二重床内のダクト工事及び噴流ノズル取り付け工事は、本体工事とする。

・矩形ダクトの接続は、差し込み式とする

・フレキシブルダクトは不燃認定品を使用する。

・輻射範囲の二重床下ダクトは保温を行わない。

・室内環境測定として次の項目を測定する。（床輻射冷暖房設備工事）
室内温度・室内湿度・風速・輻射温度・床表面温度

3. 工事区分表

	工 事 項 目	建築工事	空調設備工事		備 考
			床輻射冷暖房設備工事	空調設備工事	
1	空調ダクト工事		○	○	* 1
2	噴流ノズル取り付け工事（材料・工事共）		○		
3	床下断熱工事（材料・工事共）	○			
4	立ち上がり部分断熱工事（材料・工事共）	○			
5	吹き出し口取付工事		○		* 2
6	床工事	○			
7	床仕上り工事	○			
8	室内環境測定（夏期・冬期）		○		

* 1 天井隠ぺい部分 二重床内ダクト工事部分の
床輻射冷暖房工事と空調設備工の取り合いは打ち合わせによる

* 2 開口 補強 周囲エキスパンションゴムは建築工事

床吹き出し口

器具寸法表

器具公称寸法	L	W	板厚	材質	面仕上	床開口寸法	取付用ビス
1200×240	1200	240	3.0	SUS304	H	1170×210	6

金網 (8メッシュ/SUS304)
有効開口率 63.3%

床断面図

スポーツ長尺シート t=2
ラワン構造用合板 t=15
ラワン構造用合板 t=15
大引き @900
根太 @300
高さ調整ゴムt=10
噴流ノズルダクト75φ
矩形ダクト
断熱材 t=25 (建築工事)

床吹き出し口取付詳細図

アリーナ
スポーツ長尺シート t=2
ラワン構造用合板 t=15
ラワン構造用合板 t=15
床吹き出し口
吹出し口開口部下端
根太切断は不要
エキスパンションゴム
断熱材 t=25 (建築工事)

噴流ノズル仕様

材 質	S U S 3 0 4
板 厚	0 . 4 t
仕 様	7 5 φ

フレキタ`クト サイズ` 表

1系統
2系統
噴流ノズル75φ
125φ
75φ
*アルミフレキ
二重構造
不燃認定品

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町 2-4-1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号

株式会社 石川設計

検印 高谷 千葉 千葉(周) 中村

主任担当 担当 担当

N o . 2 6 0 5 - 0 0

設計年月日 R 8 . 6

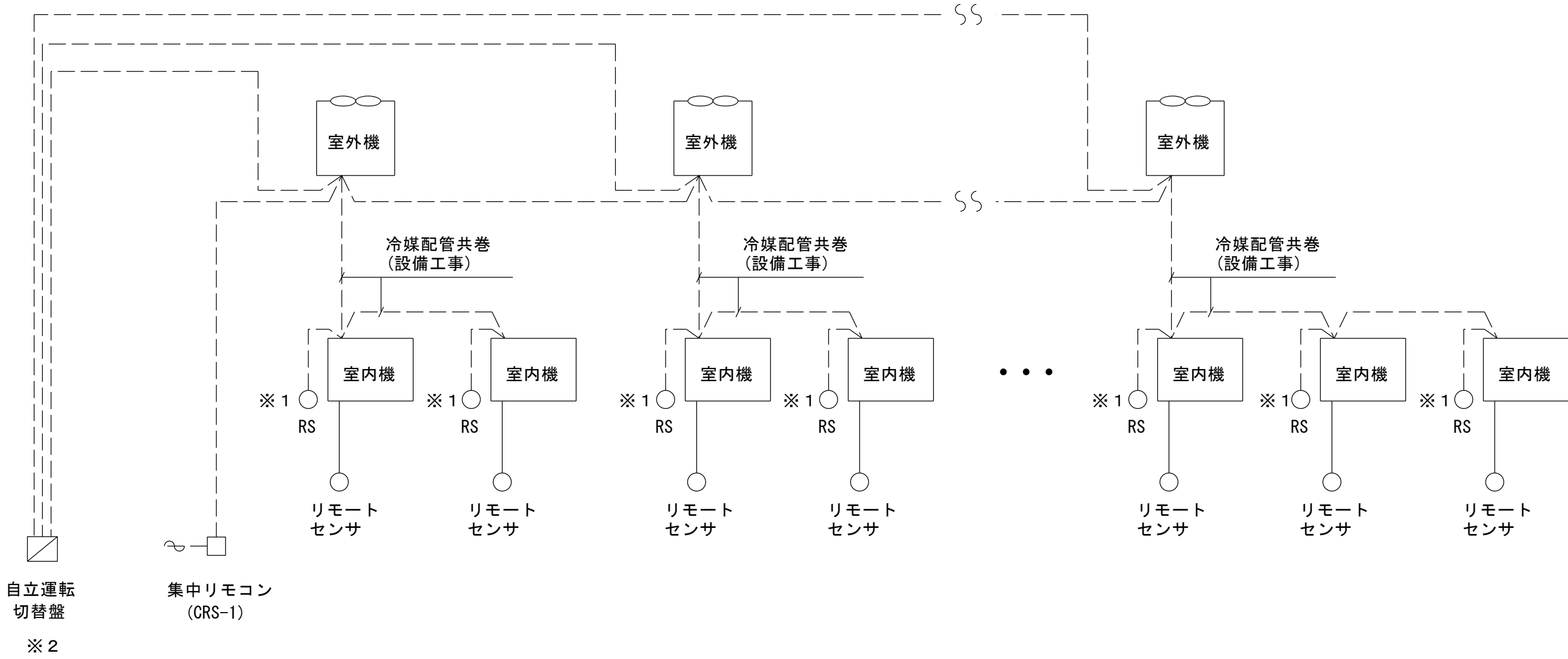
工事名 三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面名称 空調設備 床輻射式冷暖房設備詳細図

図面番号 M-010

縮尺 A1:1/10・5
A3:1/20・10

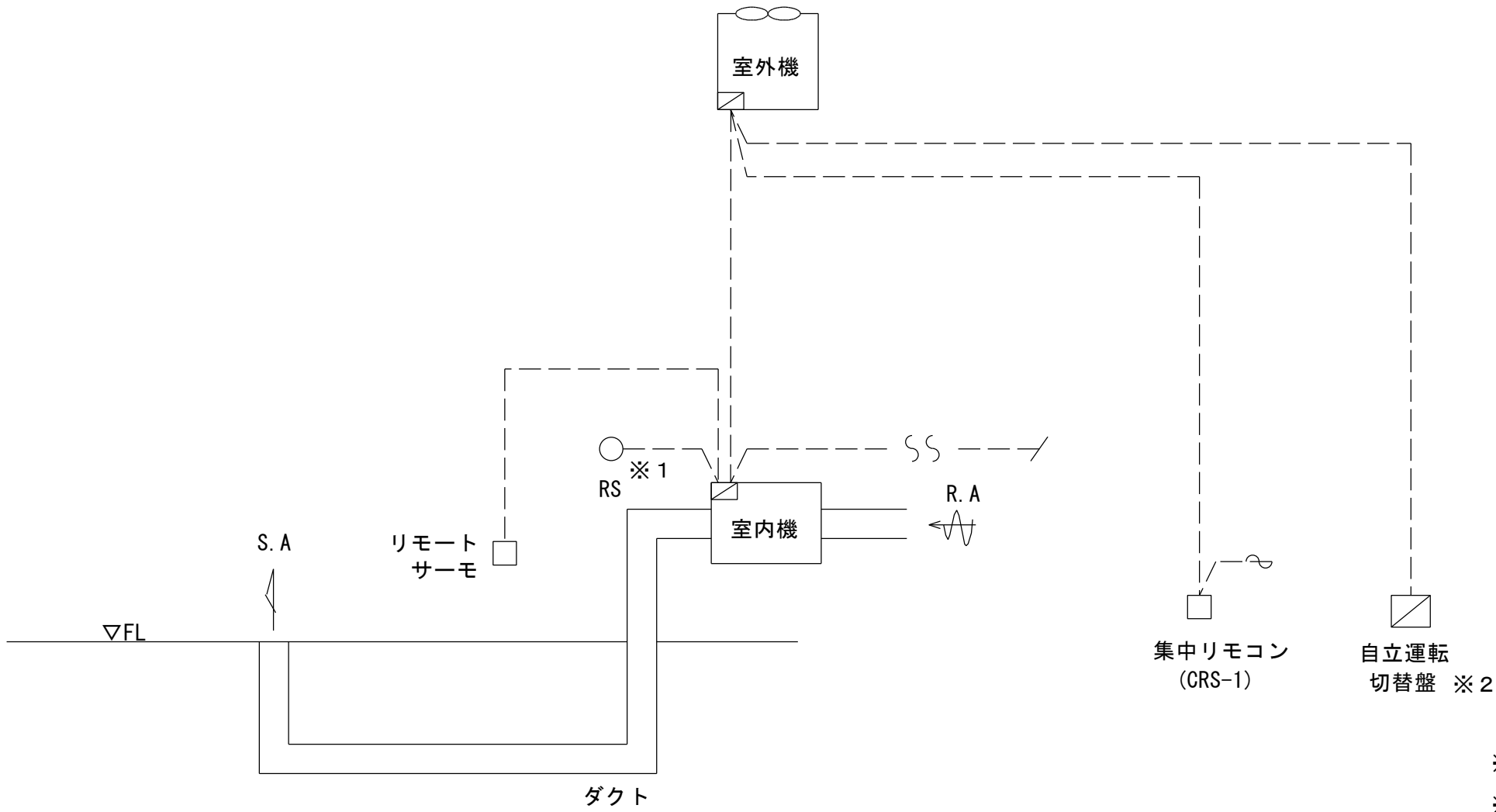
設 計 1級建築士登録第 210460号
高 谷 健 司



※1 Box+リモコン
※2 自動運転切替スイッチは室外機マスター機1台、サブ機1台をセットとする。

機器リスト

室内機記号	室名	台数	RS	リモコン	自立切替スイッチ	室外機	備考
GHP-1-1	2F ギャラリー	3	3	3	1	① マスター機	GHP-1 床置
GHP-2-1	1F 器具庫1	2	2	2		サブ機	GHP-2 天井
GHP-3-1	1F 器具庫2	2	2	2	1	② マスター機	GHP-3 天井
GHP-4-1	1F 控室2	3	3	3		サブ機	GHP-4 床置



※1 Box+リモコン
※2 自動運転切替スイッチは室外機マスター機1台、サブ機1台をセットとする。

<制御内容>

- 集中制御：集中リモコンにより集中監視制御
- リモコンスイッチ（RS）は、本体又は本体付近のBOX内へ収納し、緊急時 個別対応可とする。
- 自立運転切替盤により、災害時・停電時に自立運転へ切替し冷暖房を可とする。非常用電源を確保する。（GHP仕様による）
- 自立運転切替盤に運転・状態・故障信号を表示させる。
- リモートセンサはGHP仕様により室内機と対とする。

自動制御機器表

記号	名称	参考型式	備考
RS	リモコンスイッチ	HLPARF3A	GHP付属品
CRS-1	集中コントローラ	HLA32MN1	GHP付属品
—	自立運転スイッチ（壁掛タイプ）	AOB560L	自立運転切替盤内
—	リモートセンサ	THM-R2A	GHP付属品、防球ガード、設置高さFL+1500

盤参考寸法

制御盤	形状	寸法			備考
		W	H	D	
GHP自立運転切替盤	壁掛	400	700	160	アリーナ
集中リモコン盤	壁掛	300	500	160	アリーナ

訂正

〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-41 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101

一級 青森県知事登録 第397号



検印

主任担当

担当

担当

No.

2605-00

設計年月日

R8.6

工事名

三沢高等学校第一体育館避難所機能強化（空調設備整備）改修工事

図面名称

自動制御設備 計装図

図面番号

M-011

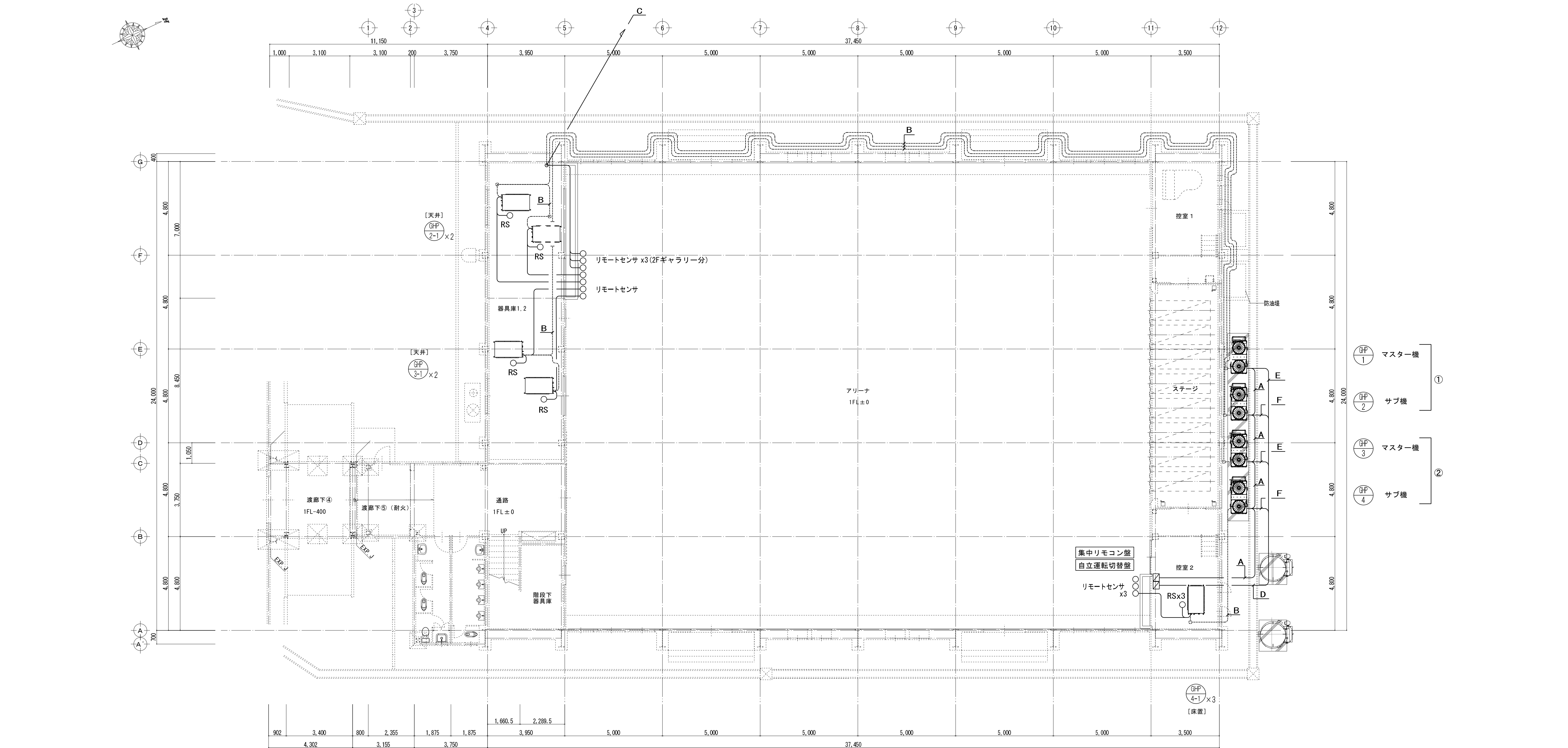
縮尺

A1:N.S
A3:N.S

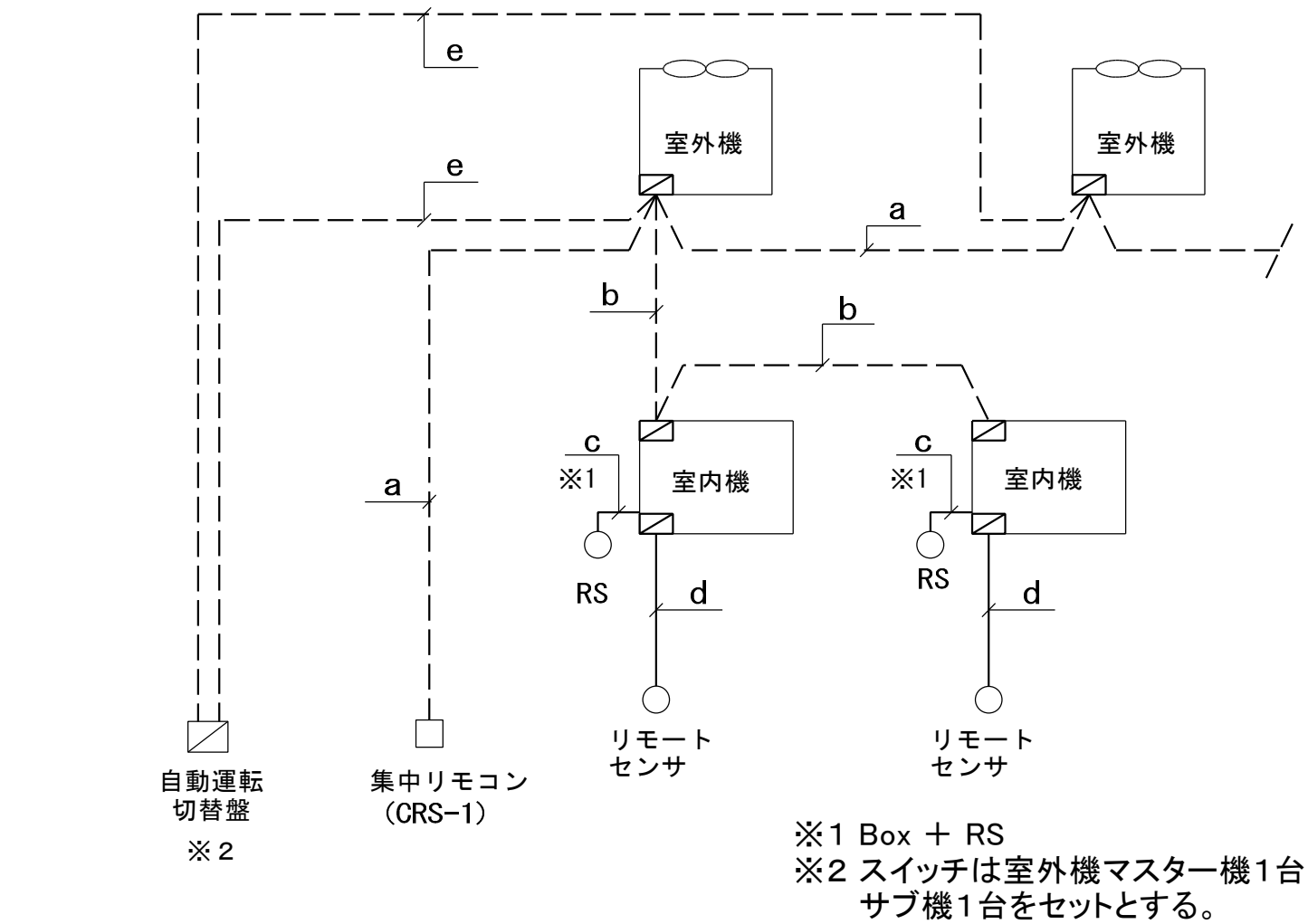
設計

1級建築士登録第 210460号

高谷健司



配線凡例

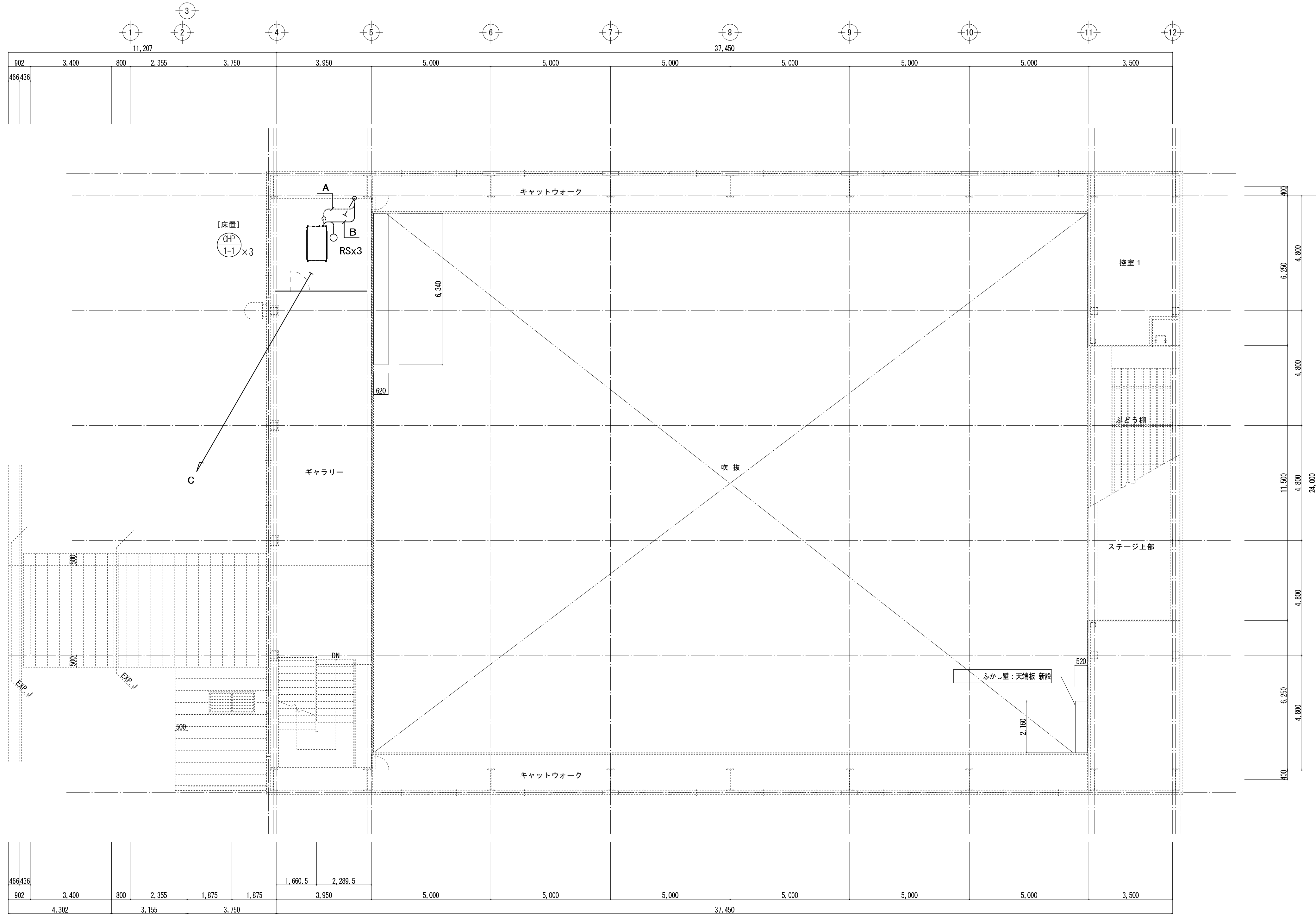


- a -	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	集中幹線
- b -	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	内外渡り
- c -	EM-MEES 0.75° -2C	(E25)／コログシ	RS
- d -	EM-CEE 1.25° -2C	(E25)／コログシ	リモートセンサ
- e -	EM-CEES 1.25° -3C	(E25)	自立運転切替
	EM-CEES 1.25° -4C	(E25)	自立運転切替

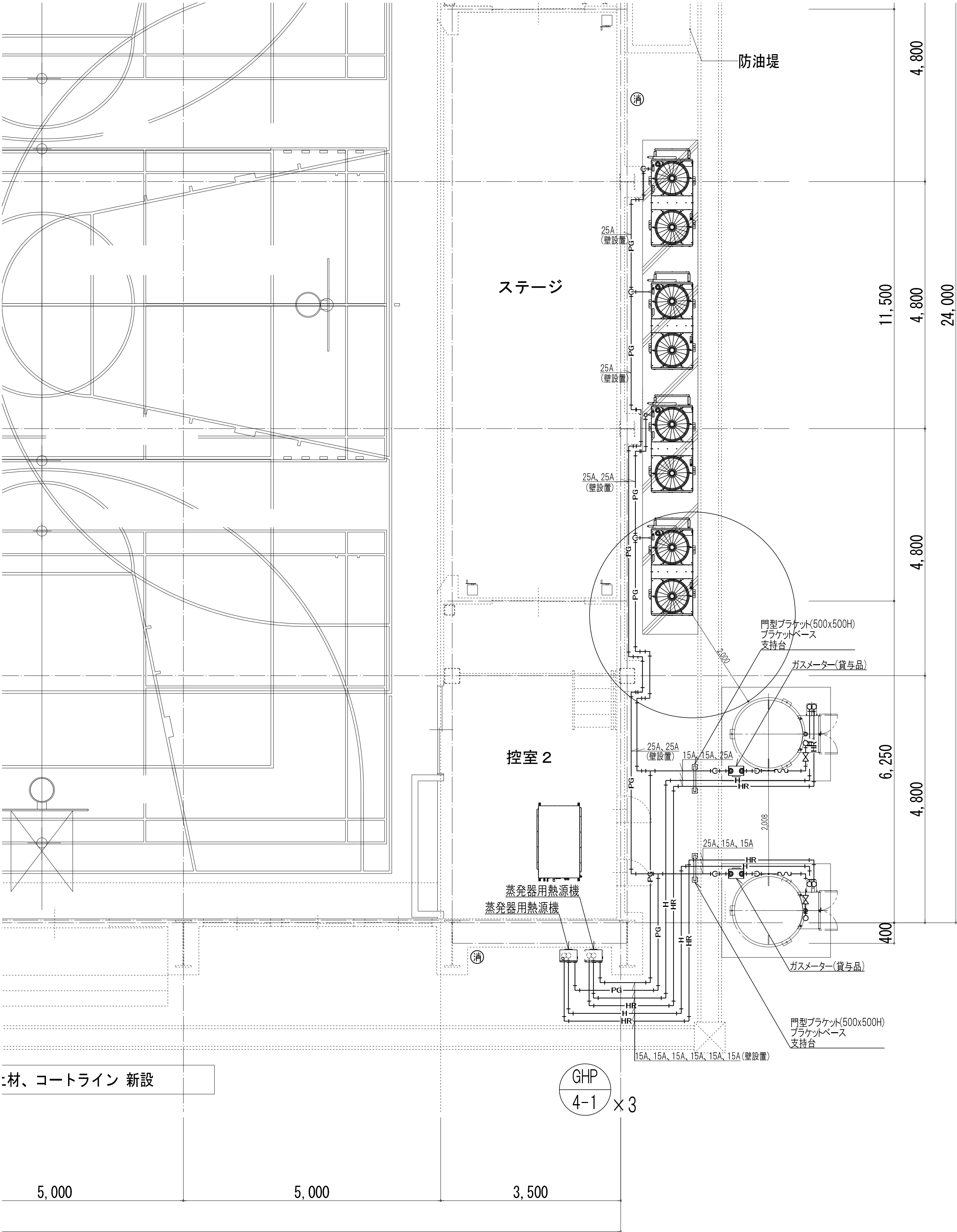
-A-	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	集中幹線
-B-	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	内外渡り
-C-	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	内外渡り
	EM-CEE 1.25° -2C x3		リモートセンサ x3
-D-	EM-CEES 1.25° -3C x4	(冷媒管共巻)	自動運転・状態・故障
	EM-CEES 1.25° -4C x2		自立運転開始・電源ランプ

シンボル	記 号	配 線	配 管
○	RS	EM-MEES 0.75° -2C	本体Box取付
○	リモートセンサ	EM-CEE 1.25° -2C	E25
○	CRS-1	EM-CEES 1.25° -2C	E25
◻	自立切替盤	EM-CEES 1.25° -3C	E25
		EM-CEES 1.25° -4C	E25

-E-	EM-CEES 1.25° -3C	(冷媒管共巻)	自動運転・状態・故障
	EM-CEES 1.25° -4C		自立運転開始・電源ランプ
-F-	EM-CEES 1.25° -3C	(冷媒管共巻)	自動運転・状態・故障



-A-	EM-CEES 1.25° -2C	(冷媒管共巻)	内外渡り
-B-	EM-CEES 1.25° -2C x3	(冷媒管共巻)	リモートセンサ x3
-C-	EM-CEES 1.25° -2C	} (冷媒管共巻)	内外渡り
	EM-CEE 1.25° -2C x3		リモートセンサ x3



材、コートライン 新設

1階平面図 1/50

※バルクタンクから蒸発器用熱源機までの配線の接続を行う。
配線・配管は、EM-CEES1.25sq-2C(PE16)
Ⓜ ABC粉末消火器10型(ボックス)

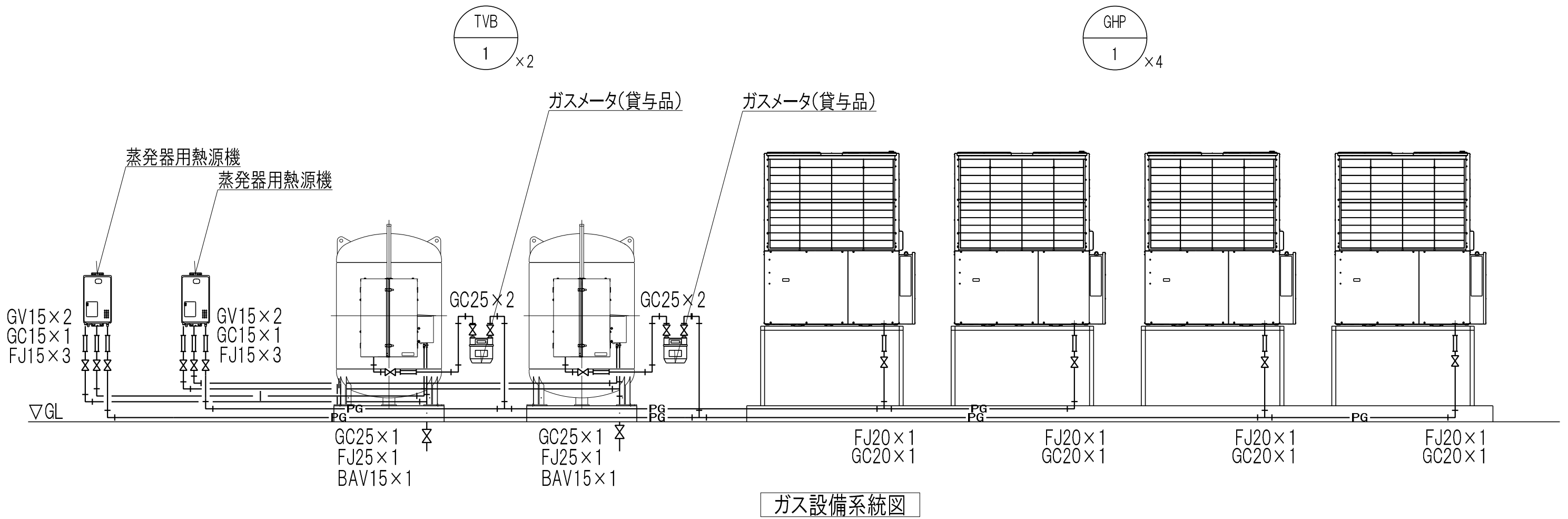
GHP
1

GHP
2

GHP
3

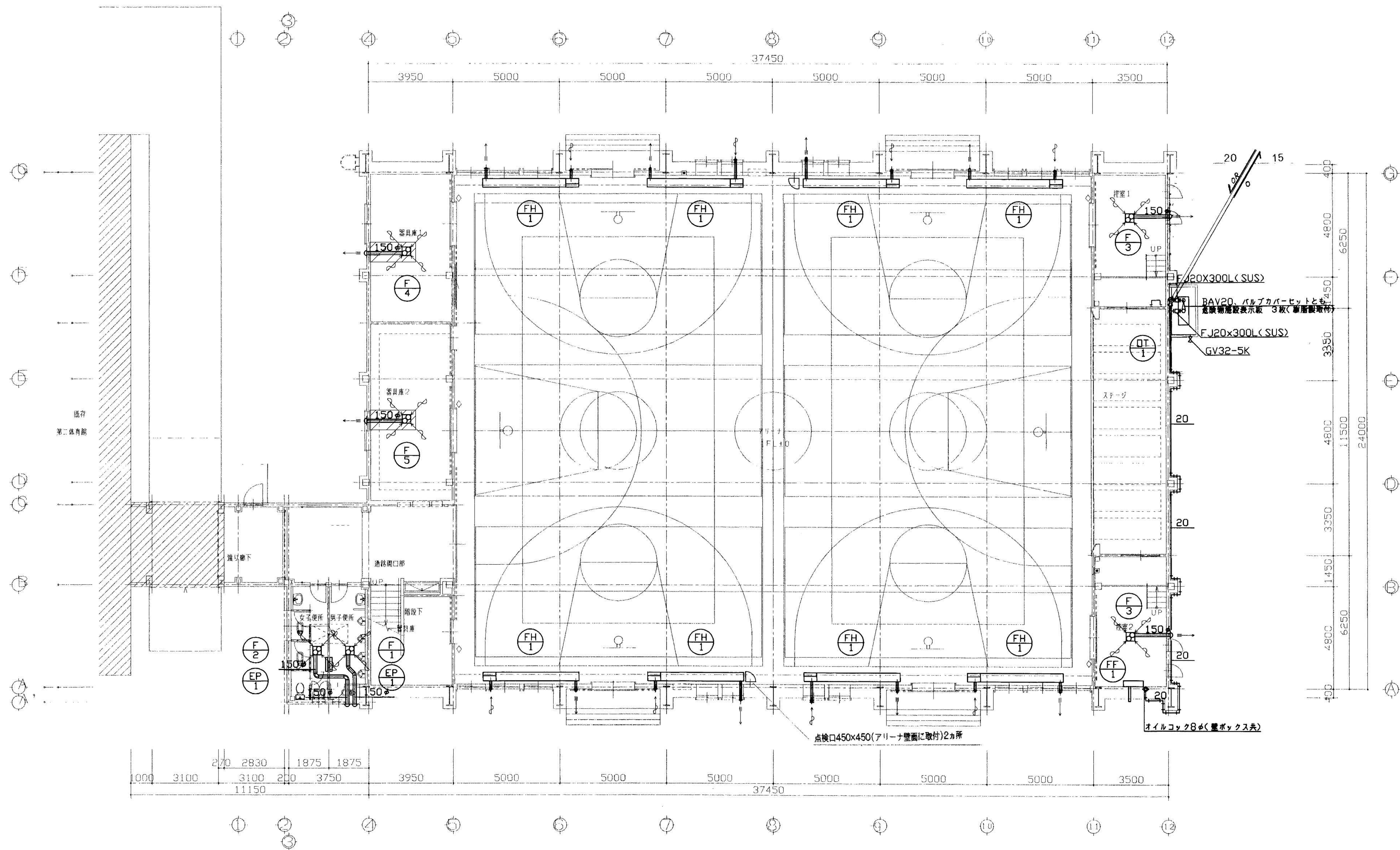
GHP
4

TVB
1



機器表

機器番号	機器名称	機器仕様	相-電圧 [φ-V]	動力 [kW]	起動 方式	台数	操作方式 手元 遠方	遠方監視 運転 故障	設置場所	備 考
TVB-1	バルクシステム	立形バルクタンク 容量:LPG 980kg 温水循環式蒸発器:30kg/h 熱源機能力:12.1kW 熱源機ガス消費量:14.5kW 外形寸法:φ1,321×1,666×2,279H 付属品:弁開閉札、熱源機配管カバー、 他一式	1-100	0.085	凍結防止ヒータ	0.01	-	-	屋外	基礎(建築工事)



 斜線部分のダクトは撤去、天井扇は取外し再取付

訂正	〒034-0094 青森県十和田市西二十二番町2-4 1 TEL 0176(25)2100 (代) FAX 0176(25)2101	検印	主任担当	担当	担当	N o .	工事名	図面番号	設 計
		高谷	千葉	千葉(周)	中村	2 6 0 5 - 0 0	三沢高等学校第一体育館避難所機能強化(空調設備整備)改修工事	M-015	1級建築士登録第 210460号
	一級 青森県知事登録 第397号  株式会社 石川設計					設計年月日 R 8 . 6	図面名称 空調設備 ダクト1階平面図(改修前)	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	高 谷 健 司